

# 第2回　くらしと生活設計に関する調査 報告書



# 目 次

## I 調査概要

1. 調査目的 .....	9
2. 調査内容 .....	9
3. 調査対象 .....	9
4. 抽出方法 .....	9
5. 調査方法 .....	9
6. 調査期間 .....	9
7. 回収状況 .....	10
8. 回答者の属性 .....	10
(1) 性別 .....	10
(2) 年齢 .....	10
(3) 未既婚 .....	11
(4) 本人および配偶者の健康状態 .....	11
(5) 本人・父母・配偶者の最終学歴 .....	11
(6) 世帯主からみた続き柄 .....	12
(7) 住居および生計をともにしている家族人数 .....	12
(8) 子ども人数（養子・継子・非同居含む） .....	12
(9) 子どもの状況 .....	12
(10) 現在同居者 .....	14
9. この報告書を読む際の注意 .....	14

## II 結果の概要

1. 消費生活について .....	17
(1) 買い物について .....	17
2. 小学生の頃のこと .....	18
(1) 高学年の頃の家族との外食頻度 .....	18
(2) 高学年の頃の家族の収入状況 .....	18
(3) 高学年の頃の父親と母親の職業 .....	19
(4) 高学年の頃のおこづかいやプレゼントの金額 .....	19
(5) 高学年の頃の家の仕事の手伝い .....	20
(6) 小学生の頃の両親の公営競技等 .....	20
3. 金融の知識 .....	21

(1) 暮らしに役立つ金融知識・情報	21
(2) 預金保険の保護対象だと思う金融商品	22
(3) 金利の計算	22
4. クレジットカードについて	23
(1) クレジットカードに対する意見	23
(2) 自分名義クレジットカードの保有状況	24
(3) 自分名義クレジットカードの利用状況	25
(4) 自分名義クレジットカードの利用金額	25
(5) 自分名義クレジットカード選択理由	26
(6) 自分名義クレジットカードの利用先	27
(7) 自分名義クレジットカードを使い始めてからの生活の変化	28
5. 消費者金融について	29
(1) 消費者金融に対する意見	29
(2) 消費者金融からの借入経験	30
(3) 消費者金融から借入したことによる生活の変化	31
(4) 消費者金融から借入した理由	32
(5) 現在の消費者金融からの借入	32
6. 消費税率引き上げについて	34
(1) 消費税率引き上げ前の駆け込み購入状況	34
(2) 消費税率引き上げ後の消費の変化	35
(3) 消費税率引き上げ後の普段の買い物への変化	37
(4) 消費税率引き上げ後の暮らしへの影響度	38
7. N I S A（少額投資非課税制度）について	39
(1) N I S A（少額投資非課税制度）の認知度	39
(2) N I S A口座について	39
(3) N I S A口座の金融機関変更予定	42
(4) 今後のN I S A利用意向	43
8. 就業状況	44
(1) 現在就業状況（本人・配偶者）	44
(2) 就業者の雇用形態・業種・職種（本人・配偶者）	45
(3) 就業者の就業先従業員数・就労時間・就労時期（本人・配偶者）	48
(4) 就業者の仕事に対する満足度（本人）	50
9. 収入・支出について	51
(1) 昨年1年間の就労収入（本人・配偶者）	51
(2) 昨年の世帯年収（総収入・手取り）	52

(3) 昨年ひと月あたりの世帯支出.....	54
(4) 家計の収支状況.....	54
10. 住居について.....	55
(1) 住居形態.....	55
(2) 取得経路・取得時期.....	56
(3) 自己資金以外の購入資金.....	57
(4) 借入金融機関・金利タイプ・借入金利.....	58
(5) 住居構造・築年数・敷地面積・床面積.....	59
(6) 持ち家の3年後の資産価値予測（持ち家居住者）.....	60
(7) ひと月の家賃（賃貸居住者）.....	61
11. 金融機関の利用状況.....	62
(1) 預入の状況.....	62
(2) 一般預金残高上位2機関の残高.....	63
(3) 一般預金残高上位2機関の自宅からの距離.....	65
(4) A T M設置コンビニエンスストアの自宅からの距離.....	67
(5) コンビニエンスストア以外に設置されたA T Mの自宅からの距離.....	69
(6) 自宅から最も近いA T M.....	70
(7) 一般預金残高上位2機関の営業担当者との接触状況.....	71
(8) 一般預金残高上位2機関での定期預金保有状況.....	73
(9) 一般預金残高上位2機関での利用取引・商品・サービス内容.....	77
(10) 一般預金残高上位2機関で提供を受けている割引・優遇サービス内容.....	79

### Ⅲ 調査票（付：単純集計結果）



# I 調査の概要



## 1. 調査目的

本調査は、個人の生活設計や暮らしむきに関する考え方を調査することにより、個人金融に関する調査・研究に役立てることを目的とする。

## 2. 調査内容

調査項目は次のとおりである。なお、具体的な質問内容については、「調査結果（単純集計データ）」を参照。

- (1) 消費生活について
- (2) 小学生の頃のこと
- (3) 金融の知識
- (4) クレジットカードや消費者金融について
- (5) 消費税率の引き上げについて
- (6) N I S A（少額投資非課税制度）について
- (7) お仕事について
- (8) 収入と支出、社会保険について
- (9) 住居について
- (10) 金融機関の利用
- (11) あなたとご家族について

## 3. 調査対象

20歳以上の男女個人 5,000人

## 4. 抽出方法

- (1) 層化二段無作為抽出法により全国から 250 の調査地点を選び、各調査地点から 20 歳以上の個人を無作為に 16 人選ぶことによって、計 5,000 の調査対象者（標本）を抽出した。
- (2) 標本抽出は原則住民基本台帳を使用し、住民基本台帳が閲覧できなかった地点については住宅地図により抽出した。

## 5. 調査方法

調査員が抽出した調査対象者宅を訪問し、調査票を持参して協力を依頼した。記入済調査票の回収にあたっては、対象者に「調査員による訪問」ないし「郵送」のどちらかを選んで提出してもらった。

## 6. 調査期間

2014年8月29日（金）～9月15日（月）

## 7. 回収状況

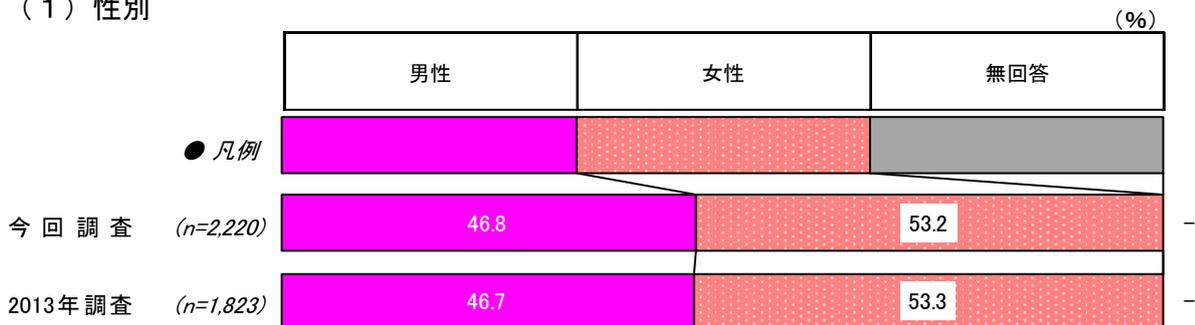
有効回収数（回収率） 2,220 票（44.4%）

〈地域別〉

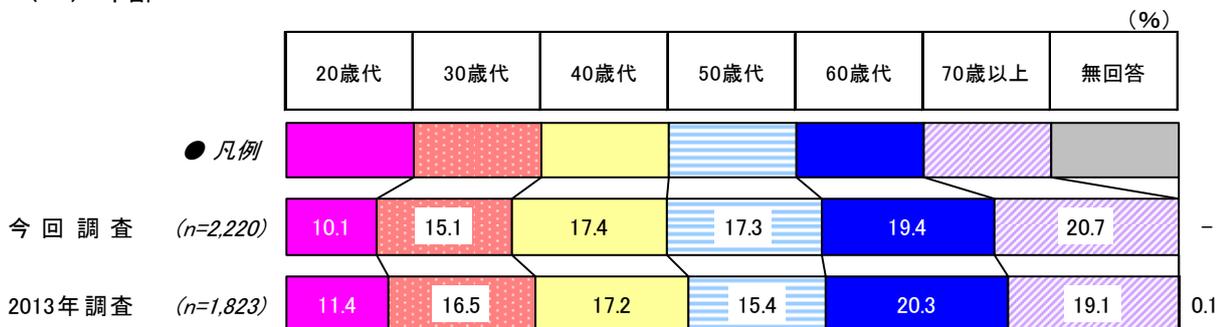
	抽出数	回収数	回収率
全 国	5,000	2,220	44.4%
北海道	220	113	51.4%
東 北	340	211	62.1%
関 東	1,800	683	37.9%
北 陸	240	119	49.6%
中 部	580	257	44.3%
近 畿	820	336	41.0%
中 国	300	145	48.3%
四 国	140	74	52.9%
九 州	560	282	50.4%

## 8. 回答者の属性

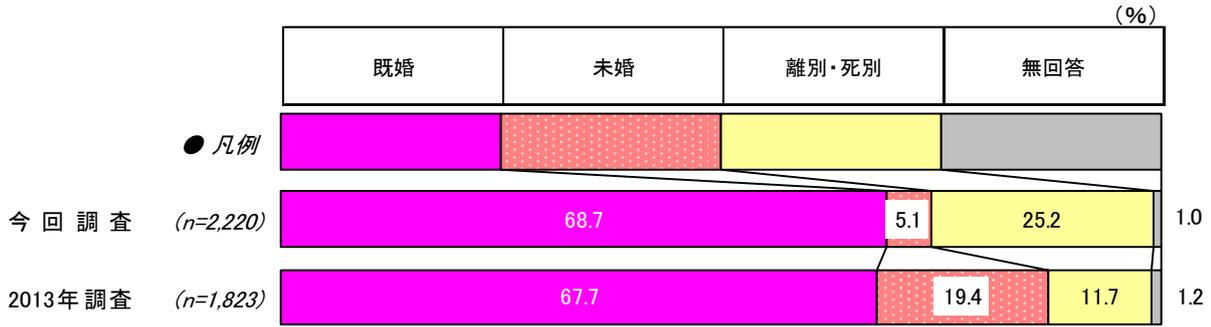
### （1）性別



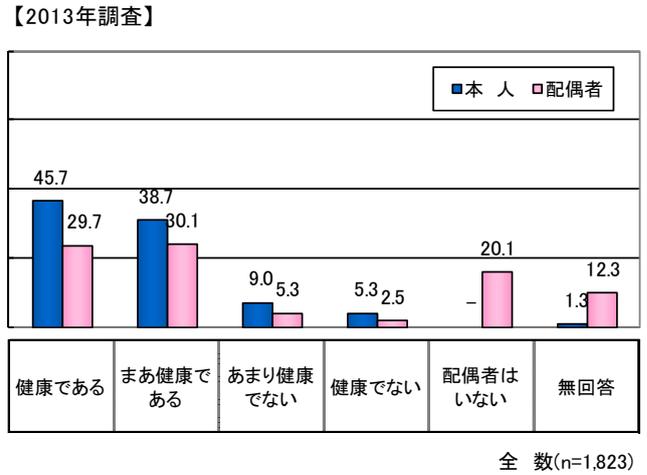
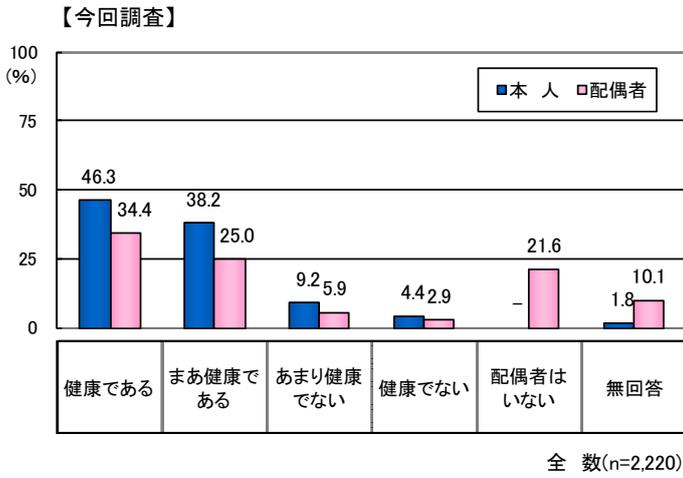
### （2）年齢



(3) 未既婚



(4) 本人および配偶者の健康状態

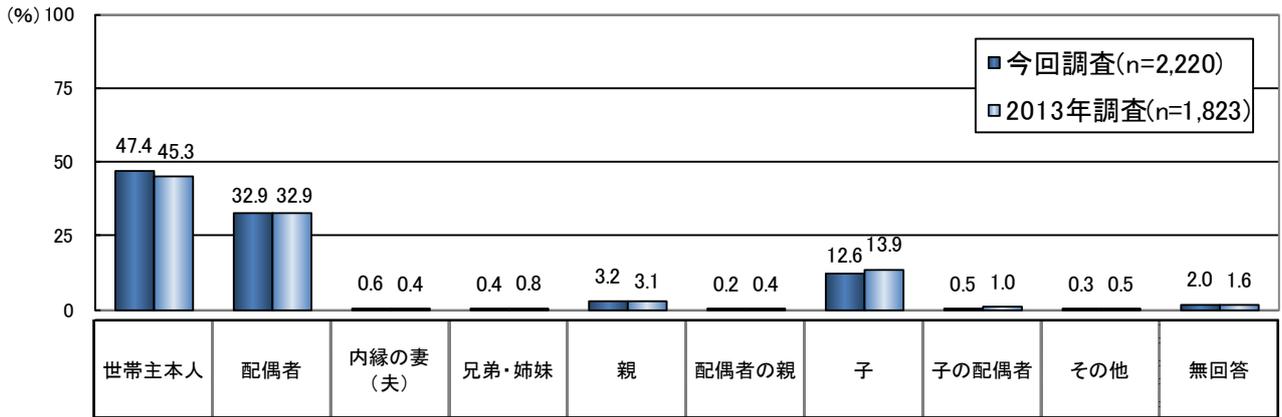


(5) 本人・父母・配偶者の最終学歴

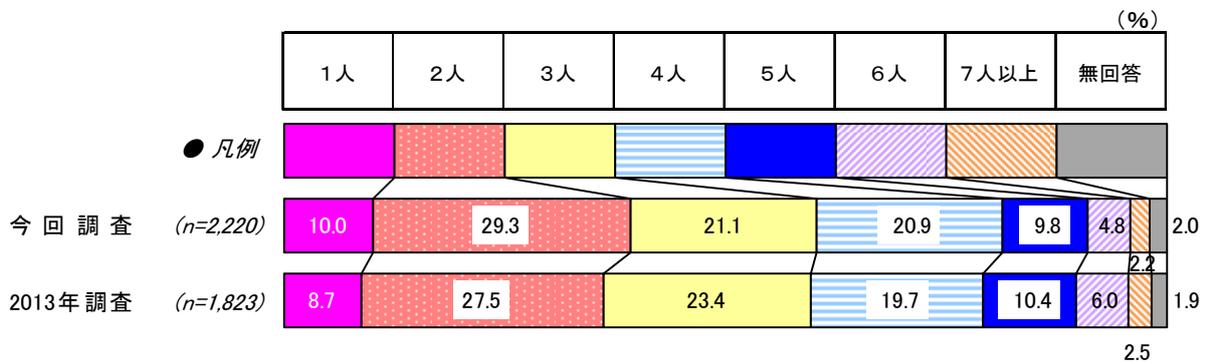
(%)

		中学校(旧制小・高等小)	高等学校(旧制中・旧制高女)	専修学校・各種学校	短大・高等専門学校	大学・大学院(文系)	大学・大学院(理系)	その他	わからない	無回答
本人	今回調査 (n=2220)	12.0	41.2	8.5	12.0	14.1	7.5	0.1	0.3	4.3
	2013年調査 (n=1823)	13.1	42.6	8.2	12.3	13.2	6.9	0.7	0.6	2.4
本人の父親	今回調査 (n=2220)	32.9	27.1	2.8	2.4	8.5	4.2	0.2	13.0	8.9
	2013年調査 (n=1823)	34.4	28.6	2.0	2.5	9.1	4.2	0.4	11.1	7.7
本人の母親	今回調査 (n=2220)	31.7	34.3	3.5	6.7	3.0	0.7	0.1	11.1	8.8
	2013年調査 (n=1823)	34.0	32.4	3.3	7.5	3.6	0.5	0.4	10.3	8.0
配偶者(離別・死別の場合は元配偶者を含む)	今回調査 (n=2220)	10.1	33.1	5.7	8.2	10.4	5.7	0.2	1.4	25.1
	2013年調査 (n=1457)	10.7	37.1	5.8	9.0	13.0	7.7	0.3	1.2	15.3

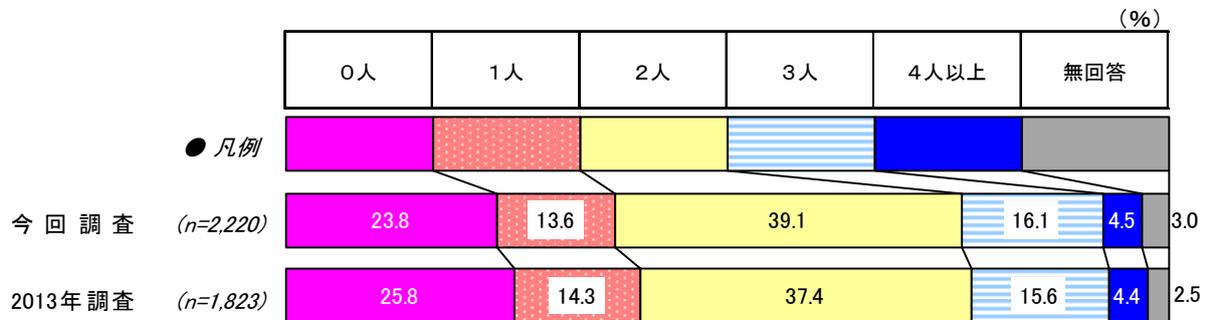
(6) 世帯主からみた続き柄



(7) 住居および生計をともにしている家族人数

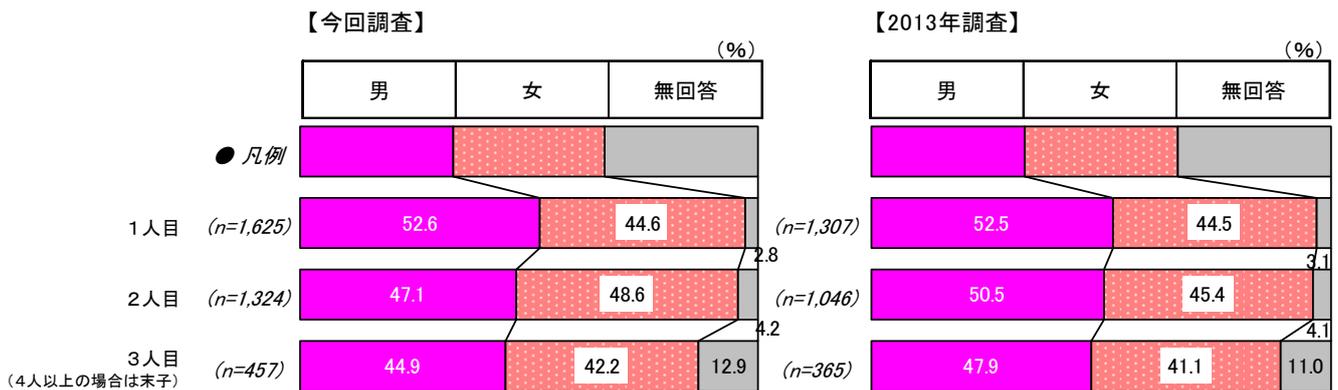


(8) 子ども人数 (養子・継子・非同居含む)



(9) 子どもの状況

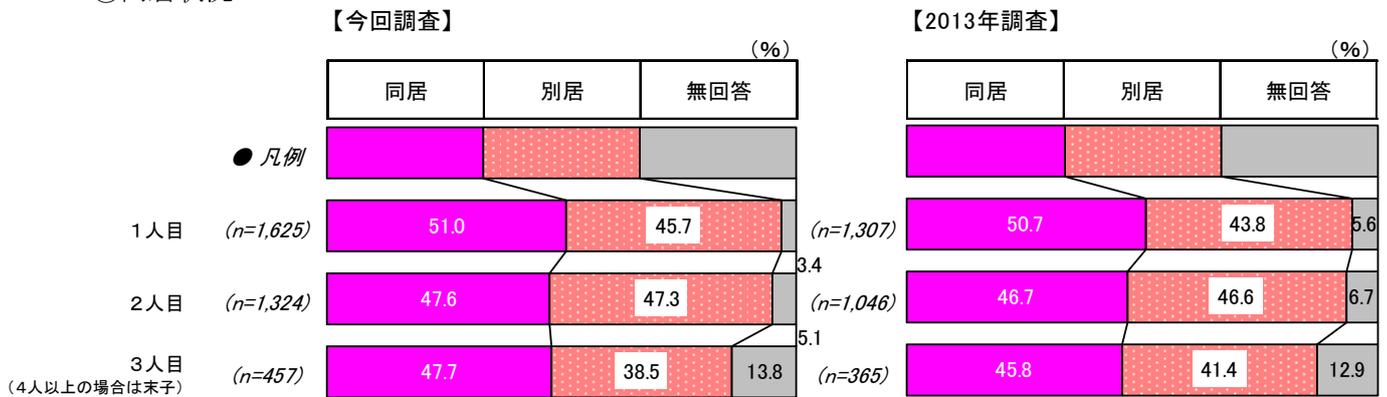
①性別



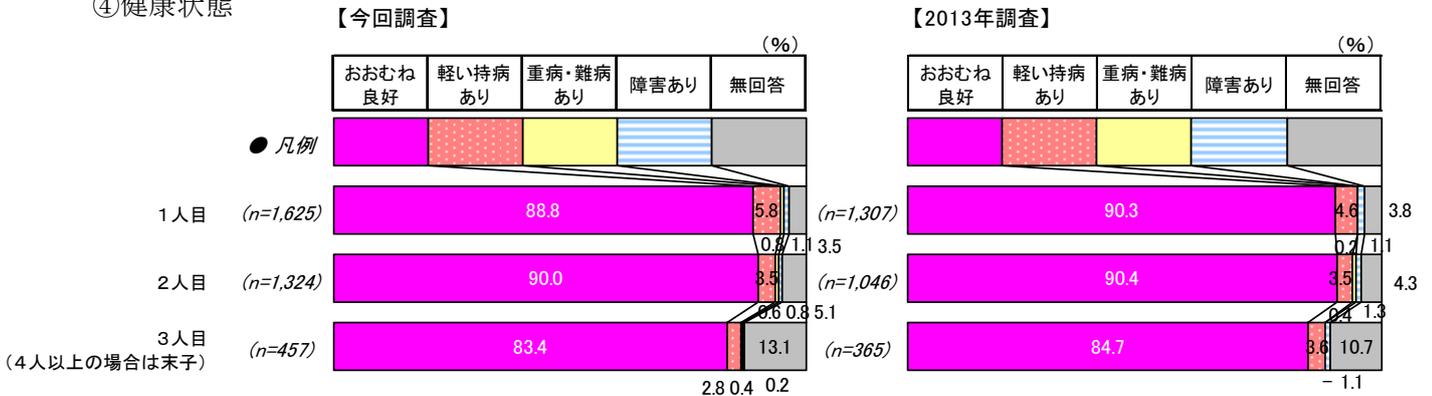
②出生年（西暦）

			1950年代 以前	1960年代	1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代	無回答
1人目	今回調査 (n=1625)		5.5	13.2	17.2	13.9	16.1	14.0	5.8	14.2
	2013年調査 (n=1307)		4.7	11.1	18.5	14.2	15.5	13.8	5.3	16.8
2人目	今回調査 (n=1324)		2.6	11.8	18.6	15.9	14.7	15.1	6.0	15.3
	2013年調査 (n=1046)		3.5	10.2	19.1	15.2	16.3	13.4	4.5	17.8
3人目 (4人以上の場 合は末子)	今回調査 (n=457)		3.1	5.9	13.8	18.6	15.8	13.8	6.3	22.8
	2013年調査 (n=365)		4.1	5.5	13.7	17.0	15.1	14.2	6.0	24.4

③同居状況



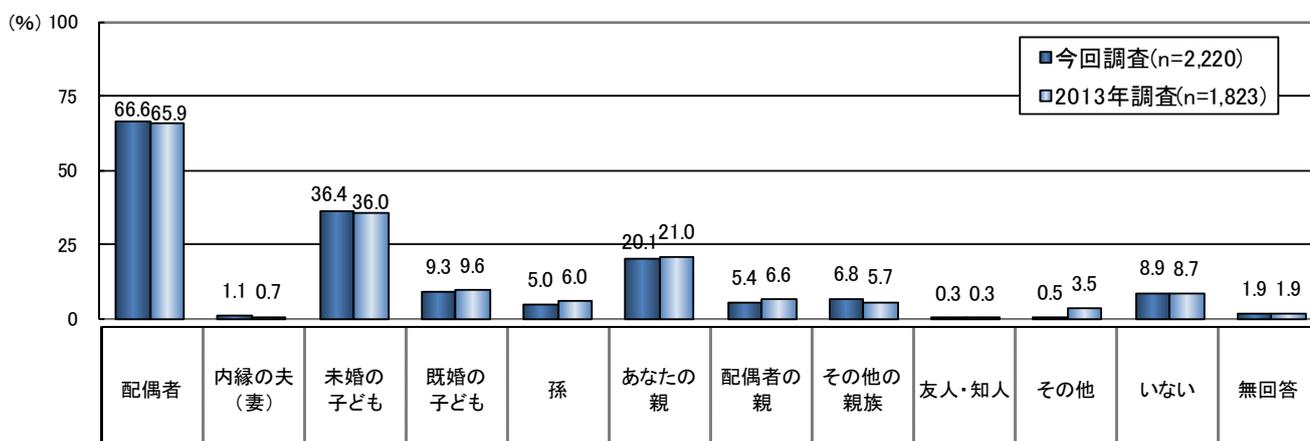
④健康状態



### ⑤学校等教育機関での在籍状況

		認可保育園	認可外保育施設(認証保育園、ベビーホテル等)	幼稚園	小中高校(国公立)	小中高校(私立)	短大・高专	大学・大学院	その他教育機関	該当なし	無回答
1人目	今回調査 (n=1625)	3.1	0.4	2.2	16.6	3.7	1.3	13.2	1.2	37.5	20.9
	2013年調査 (n=1307)	2.8	0.2	2.4	15.1	2.5	1.0	10.9	1.4	37.1	26.5
2人目	今回調査 (n=1324)	2.7	-	3.1	17.6	3.1	0.8	11.3	1.2	36.8	23.3
	2013年調査 (n=1046)	3.1	0.3	2.1	16.9	2.4	1.3	10.5	0.8	34.0	28.6
3人目 (4人以上の場合は末子)	今回調査 (n=457)	2.4	0.7	2.0	19.9	2.6	0.9	7.7	1.8	33.9	28.2
	2013年調査 (n=365)	3.8	0.3	3.0	16.4	3.0	1.1	7.7	1.6	30.7	32.3

### (10) 現在同居者



## 9. この報告書を読む際の注意

- (1) 図表中の n とは、比率算出の基数を表すもので、原則として回答者総数 (2,220 人)、または分類別の回答者数のことである。
- (2) 百分比は、小数点第 2 位で四捨五入して、小数点第 1 位までを表示した。四捨五入したため、合計値が 100% と一致しないことがある。
- (3) 「複数回答」と表示のある設問は、2 つ以上の複数回答を認めているため、回答計は 100% を超える。
- (4) 図表中“—”は、回答者が皆無であることを、“0.0”は 0.05 未満の数値であったことを示す。
- (5) 回答者数が 50 人より少ない場合は傾向をみるにとどめ、コメントは百分比でなく人数を紹介している。
- (6) 前回調査 (2013 年 3 月実施) と同一設問については、図表中に「2013 年調査」として数値を紹介している。

## II 結果の概要

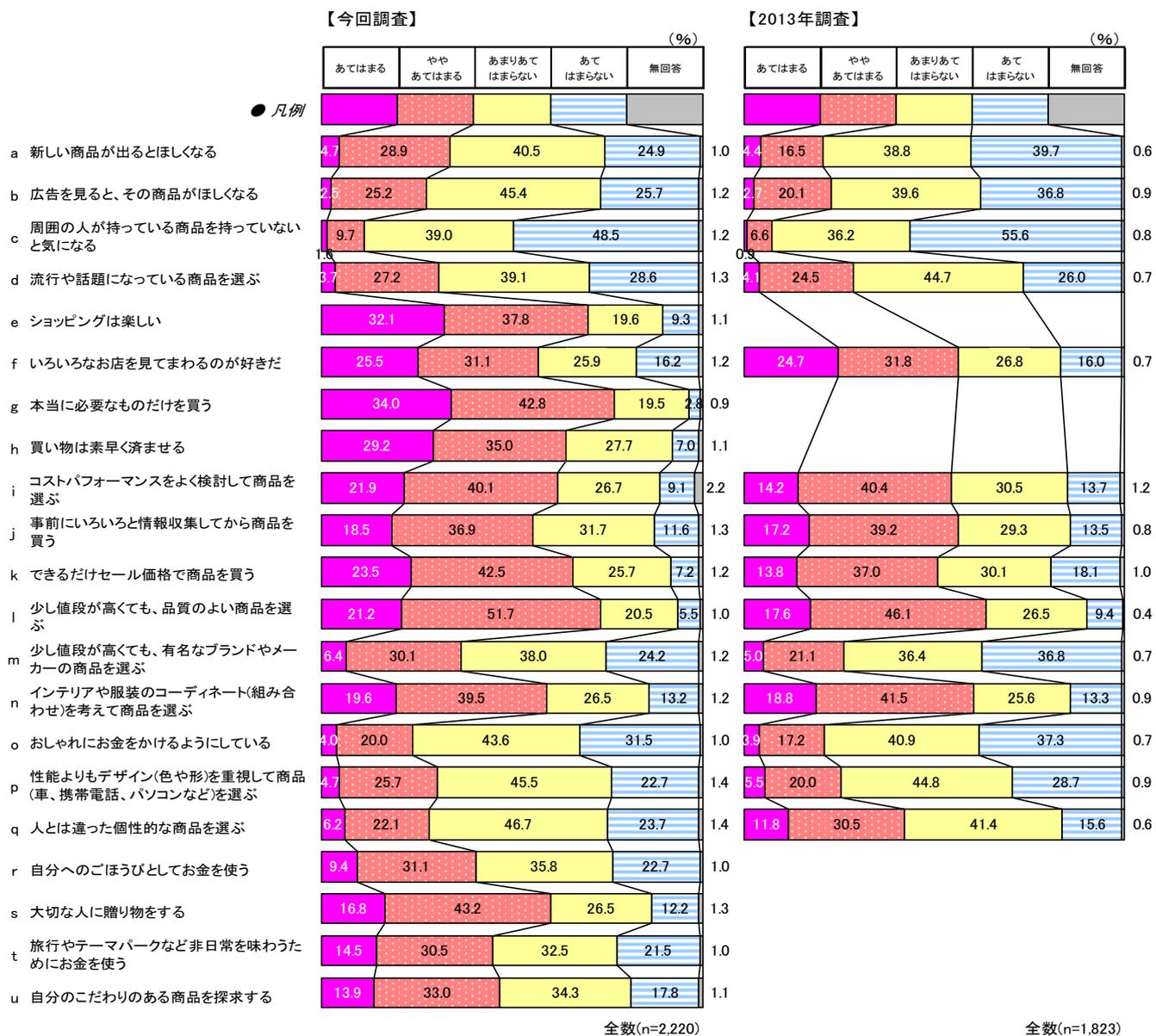


# 1. 消費生活について

## (1) 買い物について

- 買い物についての考えは(図表 1-1)、“本当に必要な物だけを買う”“少し値段が高くても、品質のよい商品を選ぶ”で、『あてはまる』(「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計)が、それぞれ 76.8%、72.9%と 7 割を超えて多く挙げた。
- “ショッピングは楽しい”(『あてはまる』計 69.9%)、“できるだけセール価格で商品を買う”(同 66.0%)“買い物は素早く済ませる”(同 64.2%)、“コストパフォーマンスをよく検討して商品を買う”(同 62.0%)、“大切な人に贈り物をする”(同 60.0%)で、『あてはまる』が 6 割以上を占めた。
- 一方、“周囲の人が持っている商品を持っていないと気になる”では、『あてはまらない』(「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計)が 87.5%と、最も多かった。
- また、“おしゃれにお金をかけるようにしている”(『あてはまらない』計 75.1%)、“広告を見ると、その商品がほしくなる”(同 71.1%)、“人とは違った個性的な商品を選ぶ”(同 70.4%)なども、『あてはまらない』が 7 割以上を占めた。

(図表 1-1) 買い物について (問 1)

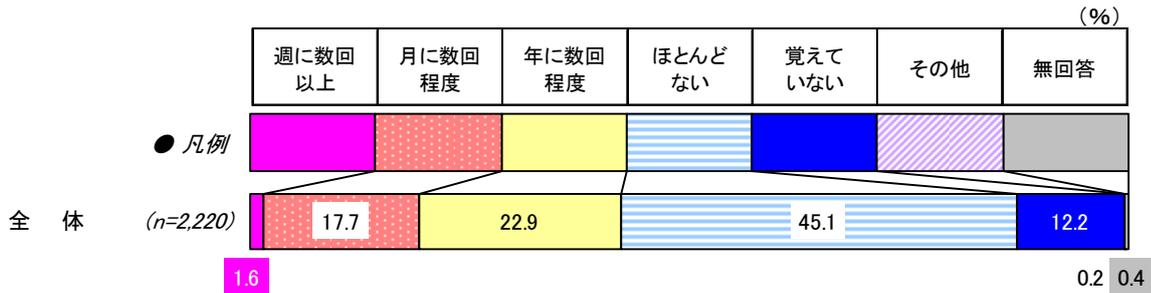


## 2. 小学生の頃のこと

### (1) 高学年の頃の家族との外食頻度

- 小学校高学年の頃の家族との外食頻度は(図表 2-1)、「ほとんどない」が 45.1%で最も多かった。以下、「年に数回程度」(22.9%)、「月に数回程度」(17.7%)、「週に数回以上」(1.6%)となっており、頻度が高くなるにつれて比率は低くなる。

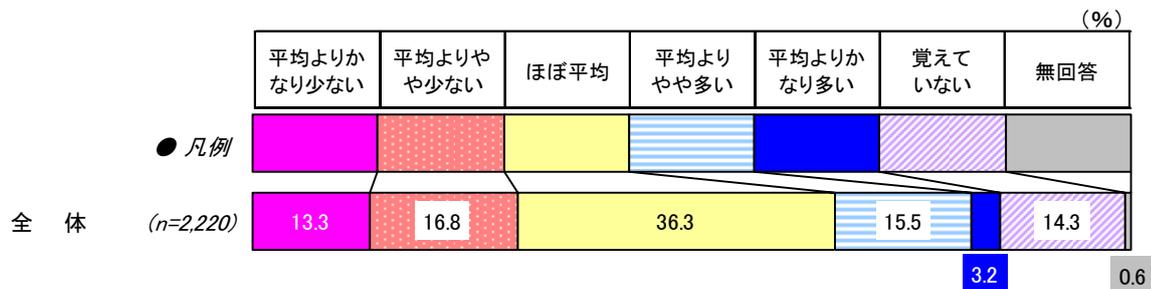
(図表 2-1) 高学年の頃の家族との外食頻度 (問 2)



### (2) 高学年の頃の家族の収入状況

- 小学校高学年の頃の家族の収入状況は(図表 2-2)、「ほぼ平均」が 36.3%で最も多かった。以下、『平均より少ない』(「平均よりかなり少ない」と「平均よりやや少ない」の合計)が 30.1%で、『平均より多い』(「平均よりかなり多い」と「平均よりやや多い」の合計)の 18.7%を上回った。

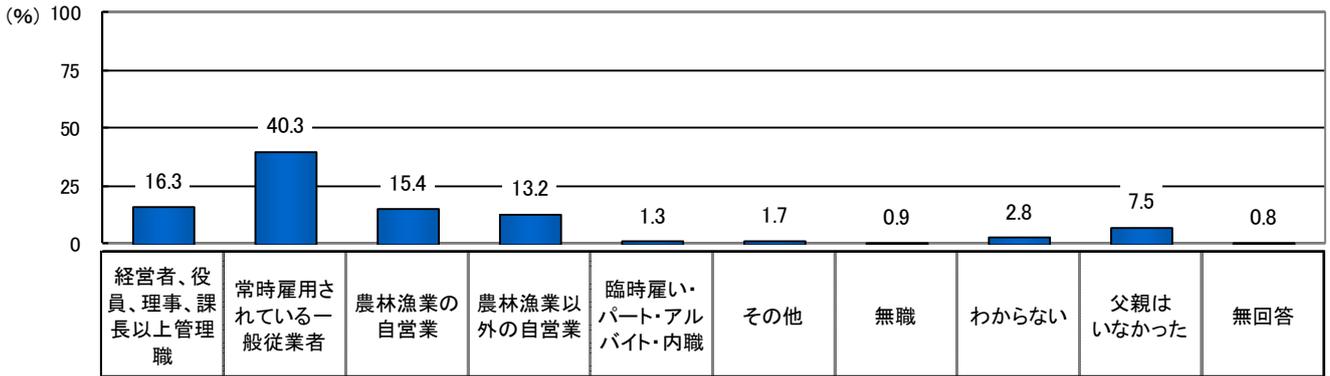
(図表 2-2) 高学年の頃の家族の収入状況 (問 3)



### (3) 高学年の頃の父親と母親の職業

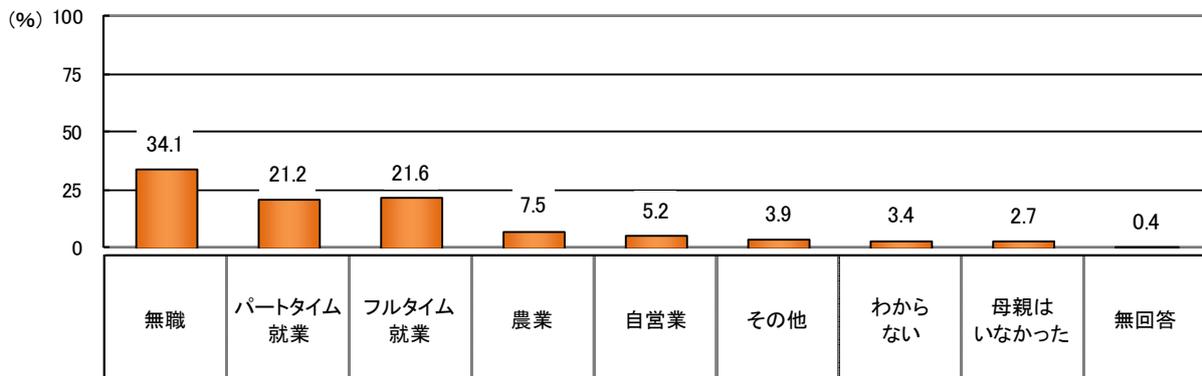
- 小学校高学年の頃の父親の職業は(図表 2-3)、「常時雇用されている一般従業者」が 40.3%で最も多かった。以下、「経営者、役員、理事、課長以上管理職」(16.3%)、「農林漁業の自営業」(15.4%)、「農林漁業以外の自営業」(13.2%)の順となった。
- 一方、母親の職業については(図表 2-4)、「無職が」が 34.1%で最も多かった。以下、「フルタイム就業」(21.6%)、「パートタイム就業」(21.2%)がいずれも2割強でこれに続いた。

(図表 2-3) 高学年の頃の父親の職業 (問 4)



全数(n=2,220)

(図表 2-4) 高学年の頃の母親の職業 (問 5)

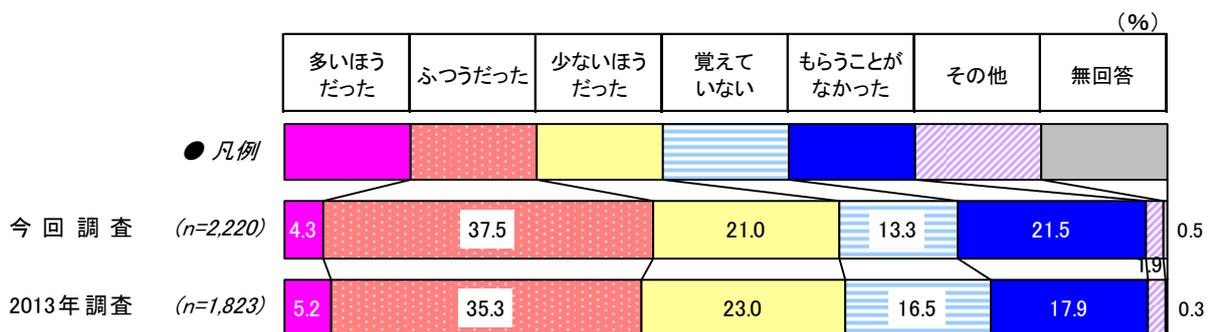


全数(n=2,220)

### (4) 高学年の頃のおこづかいやプレゼントの金額

- 小学校高学年の頃の両親からもらう小遣いやプレゼントの金額は(図表 2-5)、「ふつうだった」が 37.5%で最も多かった。次いで、「少ないほうだった」が 21.0%となっており、「多いほうだった」の 4.3%を上回った。また、「もらうことがなかった」も 21.5%となった。

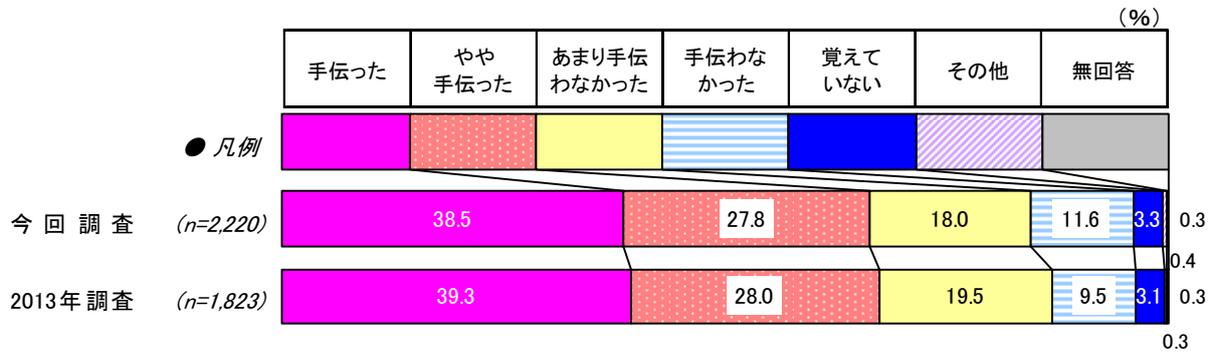
(図表 2-5) 高学年の頃のおこづかいやプレゼントの金額 (問 6)



(5) 高学年の頃の家の仕事の手伝い

- 小学校高学年の頃、家の仕事（料理、洗濯、掃除、おつかいなど）の手伝いは(図表 2-6)、「手伝った」が 38.5%で最も多かった。「やや手伝った」(27.8%)を合わせると、7割近くが『手伝った』と回答した。
- 一方、「あまり手伝わなかった」は 18.0%であり、「手伝わなかった」は 11.6%にとどまった。

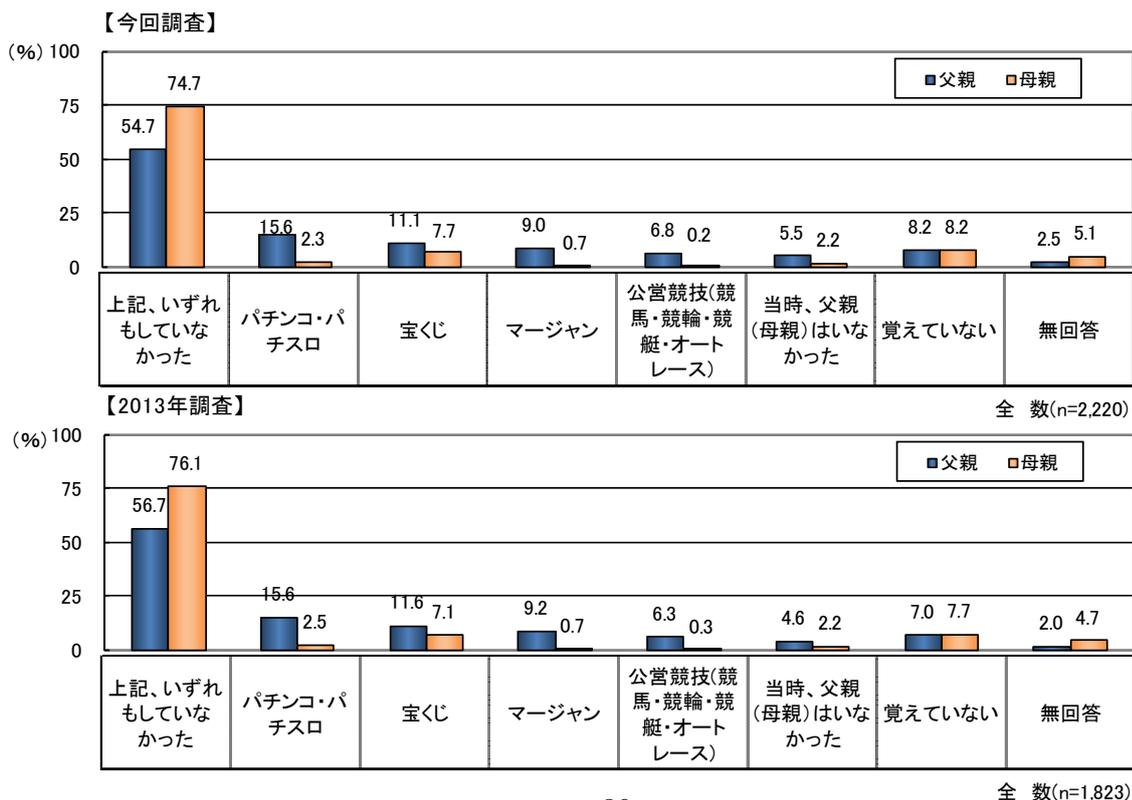
(図表 2-6) 高学年の頃の家の仕事の手伝い (問7)



(6) 小学生の頃の両親の公営競技等

- 小学生の頃、両親がしていた公営競技等（複数回答）としては(図表 2-7)、父親は「パチンコ・パチスロ」が 15.6%、「宝くじ」が 11.1%、「マージャン」が 9.0%、「公営競技（競馬・競輪・競艇・オートレース）」が 6.8%の順にあげられた。過半数は「上記、いずれもしていなかった」(54.7%)と回答した。
- 一方、母親は「宝くじ」が 7.7%、「パチンコ・パチスロ」が 2.3%で、7割以上が「上記、いずれもしていなかった」(74.7%)と回答した。

(図表 2-7) 小学生の頃の両親の公営競技等 (問8、複数回答)

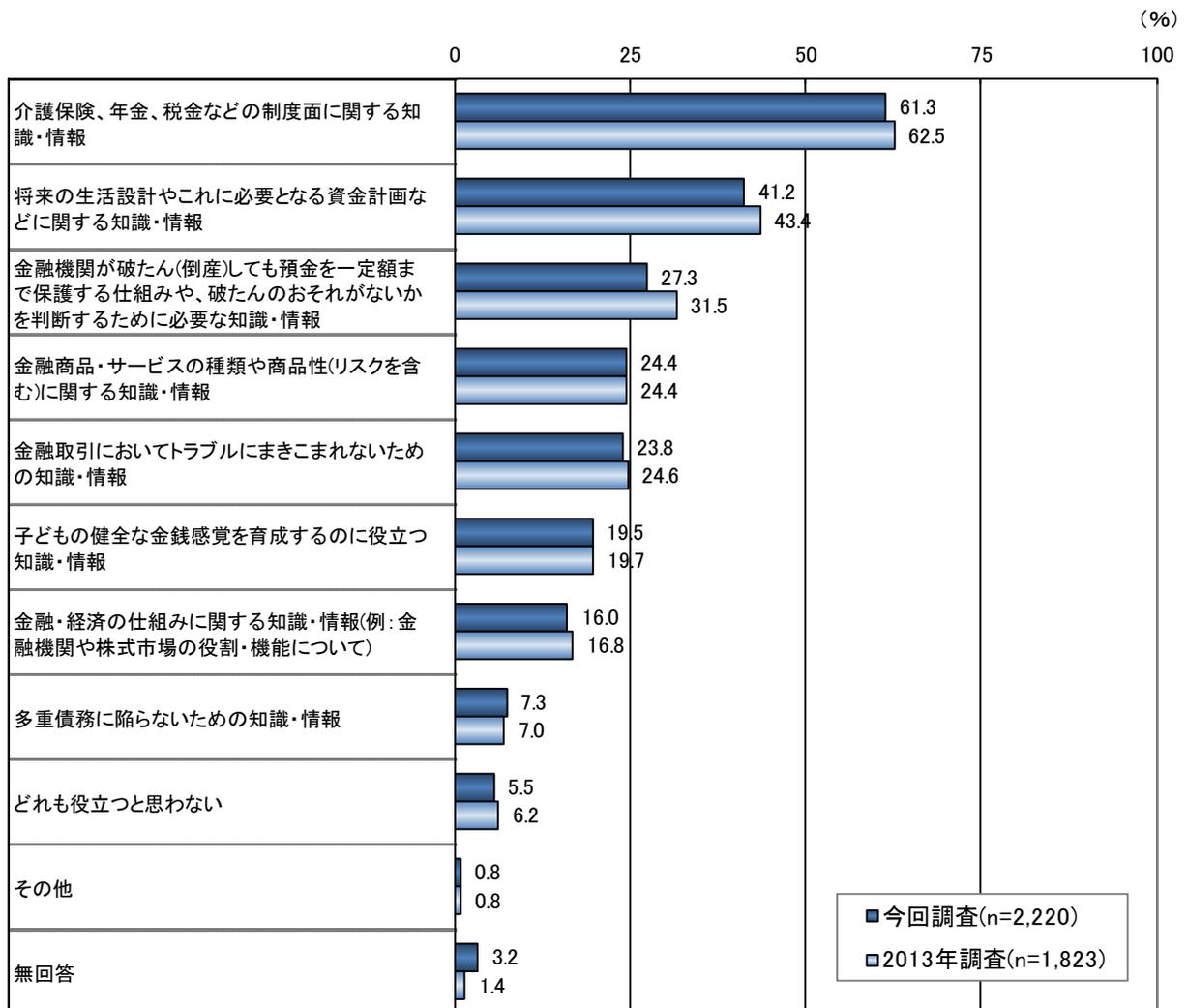


### 3. 金融の知識

#### (1) 暮らしに役立つ金融知識・情報

- 暮らしに役立つと思う金融に関する知識・情報（3つまでの複数回答）としては(図表 3-1)、「介護保険、年金、税金などの制度面に関する知識・情報」が 61.3%で最も多かった。以下、「将来の生活設計やこれに必要となる資金計画などに関する知識・情報」（41.2%）、「金融機関が破たん（倒産）しても預金を一定額まで保護する仕組みや、破たんのおそれがないかを判断するために必要な知識・情報」（27.3%）、「金融商品・サービスの種類や商品性（リスクを含む）に関する知識・情報」（24.4%）、「金融取引においてトラブルにまきこまれないための知識・情報」（23.8%）、「子どもの健全な金銭感覚を育成するのに役立つ知識・情報」（19.5%）、「金融・経済の仕組みに関する知識・情報」（16.0%）、「多重債務に陥らないための知識・情報」（7.3%）の順で続いた。
- 「どれも役に立つと思わない」は、5.5%となった。

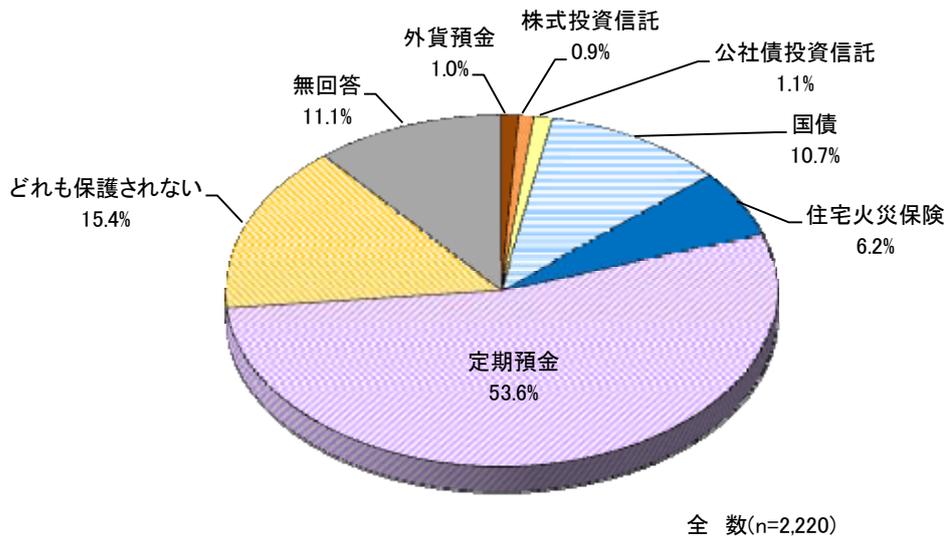
(図表 3-1) 暮らしに役立つ知識・情報（問9、3つまでの複数回答）



(2) 預金保険の保護対象だと思う金融商品

- 預金保険の保護対象だと思う金融商品の正答率(「定期預金」)は53.6%で、半数を超えて最も多かった。誤回答として、「どれも保護されない」が15.4%で最も多く、次いで「国債」(10.7%)、「住宅火災保険」(6.2%)となった(図表3-2)。

(図表3-2) 預金保険の保護対象だと思う金融商品 (問10)

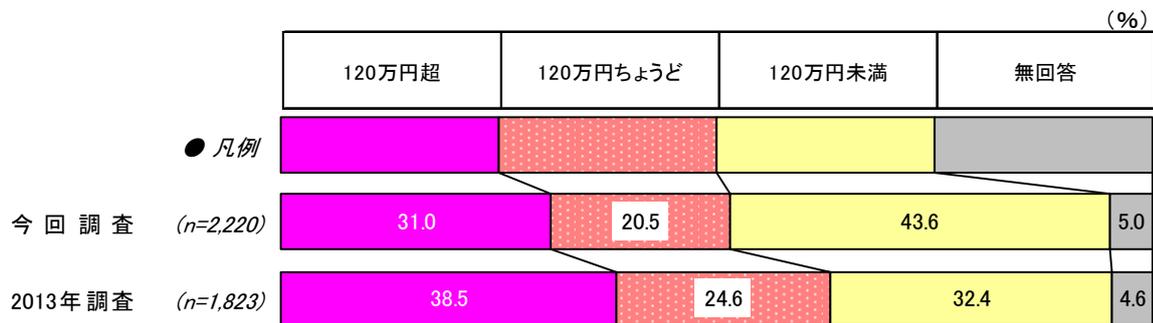


(3) 金利の計算

- 複利計算の正答率(\*)は31.0%で、誤回答の「120万円未満」は43.6%、「120万円ちょうど」は20.5%であった(図表3-3)。

\* 預金金利が年率2%の場合100万円を10年後まで預けたときの金額を「120万超」と答えた比率。

(図表3-3) 金利の計算 (問11)

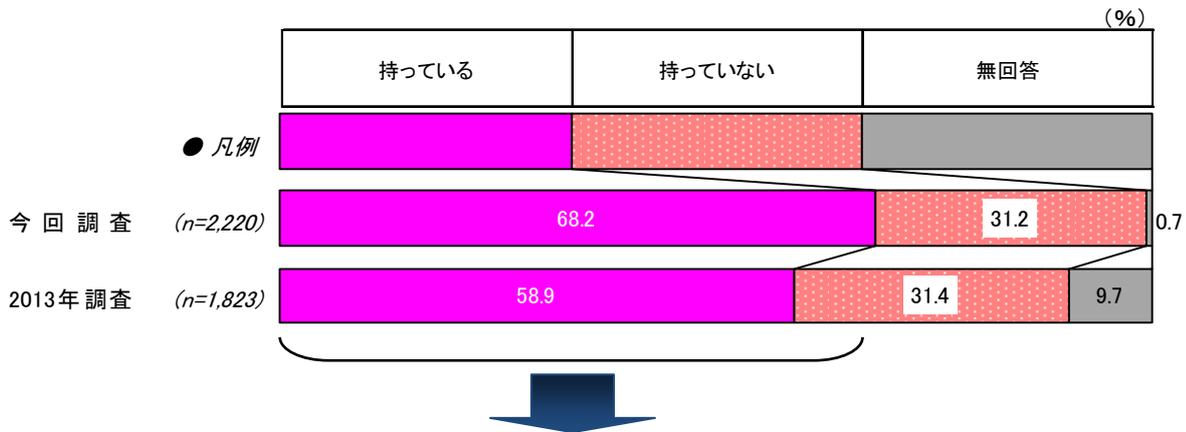




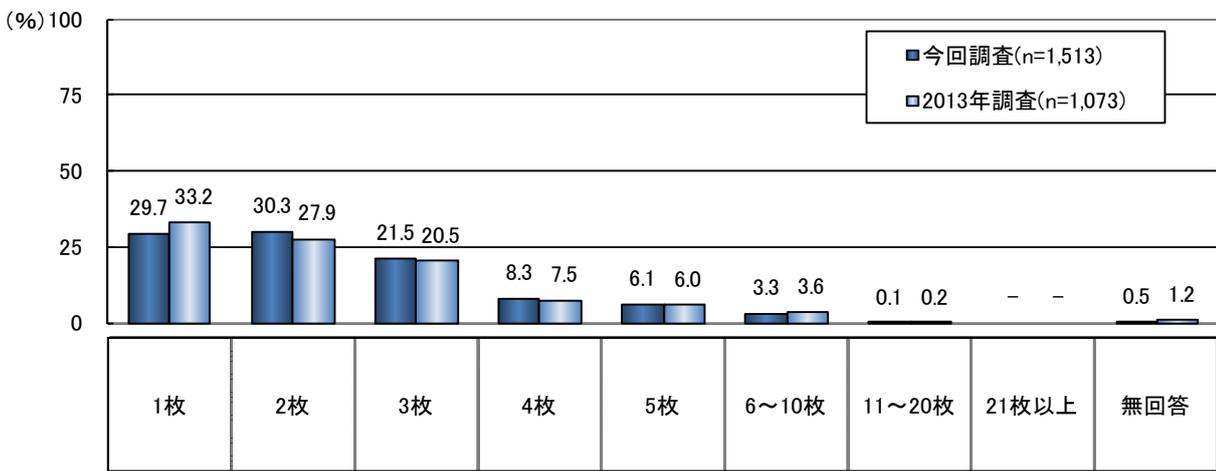
(2) 自分名義クレジットカードの保有状況

- 自分名義のクレジットカードは、「持っている」と答えた人が 68.2%で、「持っていない」(31.2%)を上回った(図表 4-2)。
- 自分名義のクレジットカード保有者(1,513人)が持っているクレジットカードの枚数は(図表 4-3)、「2枚」が 30.3%、「1枚」が 29.7%、「3枚」が 21.5%となった。なお、クレジットカード平均保有枚数は 2.5 枚であった。

(図表 4-2) 自分名義クレジットカードの保有状況 (問 13)



(図表 4-3) 自分名義クレジットカードの保有枚数 (問 13-1)

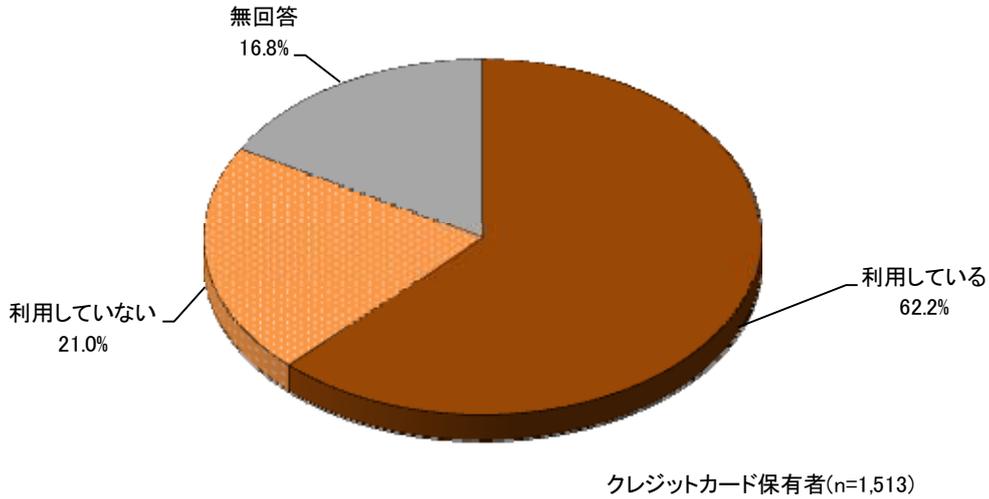


【クレジットカード保有者】

### (3) 自分名義クレジットカードの利用状況

- 自分名義のクレジットカード保有者（1,513人）のうち、私的なショッピングでのクレジットカード利用状況は(図表4-4)、「利用している」が62.2%、「利用していない」が21.0%となった。

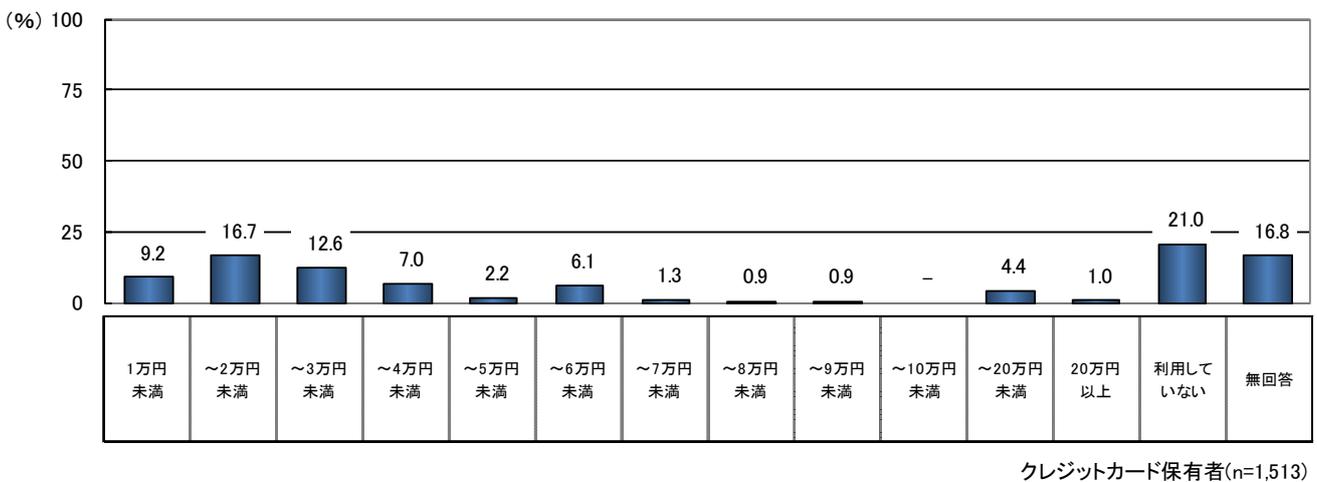
(図表4-4) 自分名義クレジットカードの利用状況 (問13-2)



### (4) 自分名義クレジットカードの利用金額

- 自分名義のクレジットカード保有者（1,513人）のうち、ひと月あたりの私的なショッピングでのクレジットカード利用金額は(図表4-5)、「1万円以上2万円未満」が16.7%で最も多かった。次いで、「2万円以上3万円未満」(12.6%)、「1万円未満」(9.2%)、「3万円以上4万円未満」(7.0%)、「5万円以上6万円未満」(6.1%)となった。なお、平均利用金額は、32,340円であった。

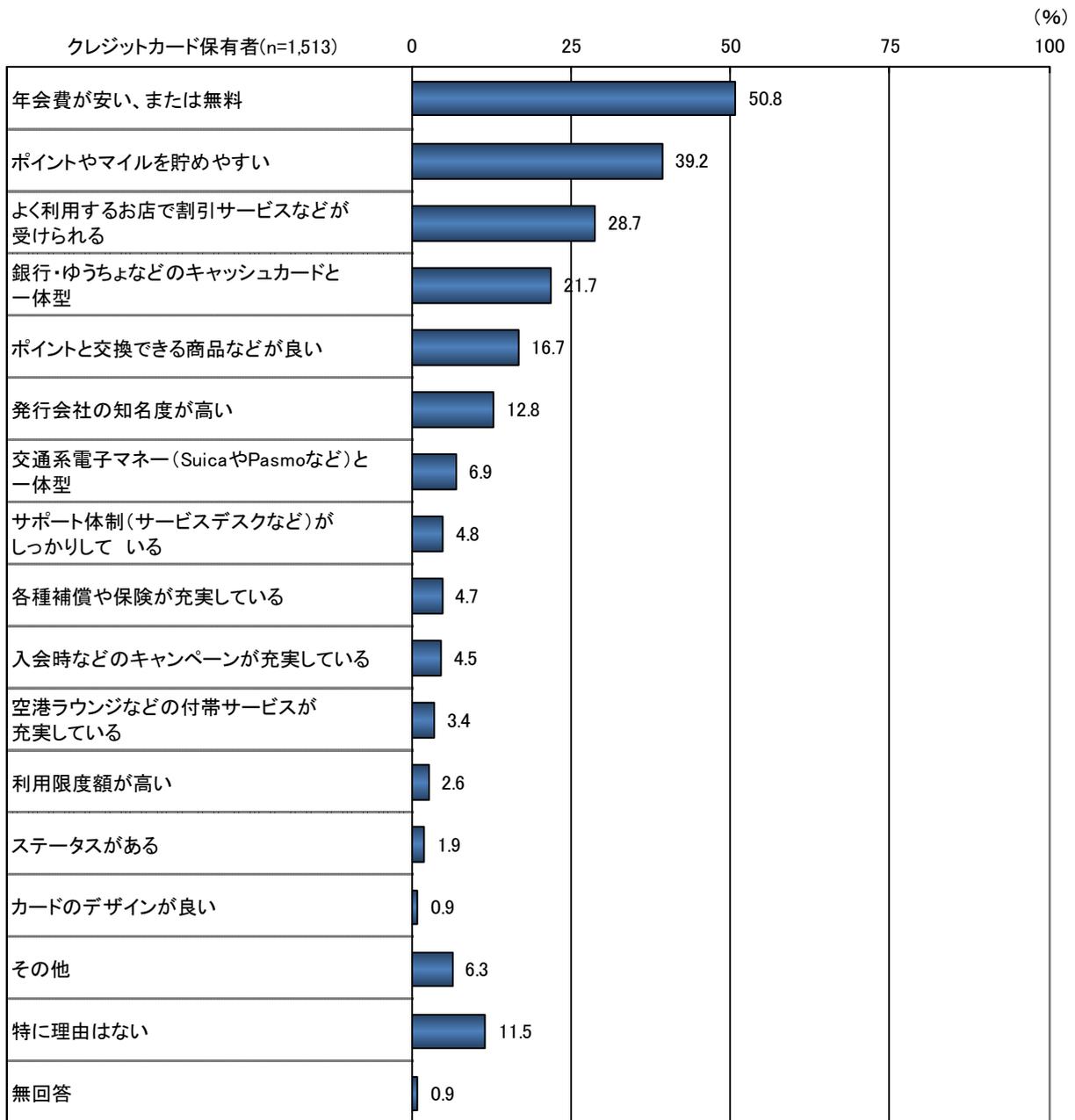
(図表4-5) 自分名義クレジットカードの利用金額 (問13-2-2)



(5) 自分名義クレジットカード選択理由

- 自分名義のクレジットカード保有者（1,513人）のクレジットカード選択理由（複数回答）としては（図表4-6）、「年会費が安い、または無料」が50.8%と約半数で最も多かった。以下、「ポイントやマイルを貯めやすい」（39.2%）、「よく利用するお店で割引サービスなどが受けられる」（28.7%）、「銀行・ゆうちょなどのキャッシュカードと一体型」（21.7%）、「ポイントと交換できる商品などが良い」（16.7%）などの順で続いた。

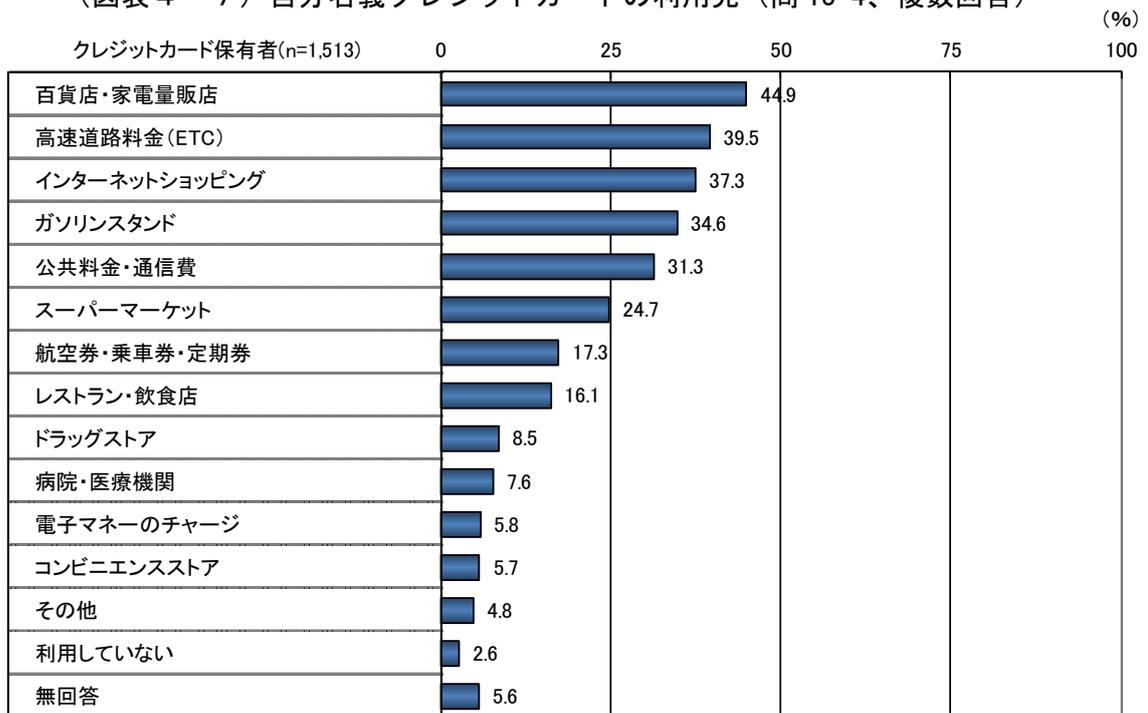
(図表4-6) 自分名義クレジットカード選択理由（問13-3、複数回答）



## (6) 自分名義クレジットカードの利用先

- 自分名義のクレジットカード保有者（1,513人）のクレジットカードの利用先（複数回答）としては（図表4-7）、「百貨店・家電量販店」が44.9%で最も多かった。次いで、「高速道路料金（ETC）」（39.5%）、「インターネットショッピング」（37.3%）、「ガソリンスタンド」（34.6%）、「公共料金・通信費」（31.3%）がいずれも3割を超えている。

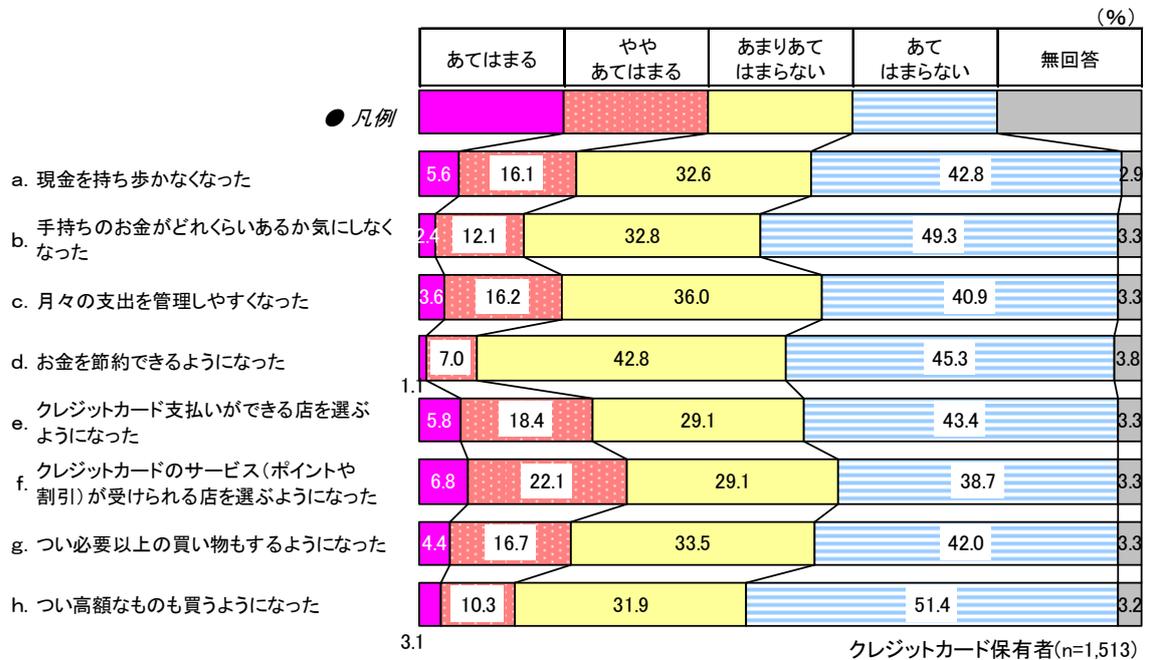
(図表4-7) 自分名義クレジットカードの利用先（問13-4、複数回答）



(7) 自分名義クレジットカードを使い始めてからの生活の変化

- 自分名義のクレジットカード保有者（1,513人）のクレジットカードを使い始めてからの生活の変化としては(図表 4-8)、いずれの項目も『あてはまらない』（「あてはまらない」と「ややあてはまらない」の合計）が『あてはまる』（「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計）を大きく上回り、生活の変化はあまり感じられていない。
- 『あてはまる』と答えた人が比較的多かったのは、“クレジットカードのサービス（ポイントや割引）が受けられる店を選ぶようになった”（28.9%）、“クレジットカード支払いができる店を選ぶようになった”（24.2%）、“現金を持ち歩かなくなった”（21.7%）、“つい必要以上に買い物をするようになった”（21.1%）でいずれも2割を超えた。一方、“お金を節約できるようになった”は8.1%にとどまった。

(図表 4-8) 自分名義クレジットカードを使い始めてからの生活の変化 (問 13-5)

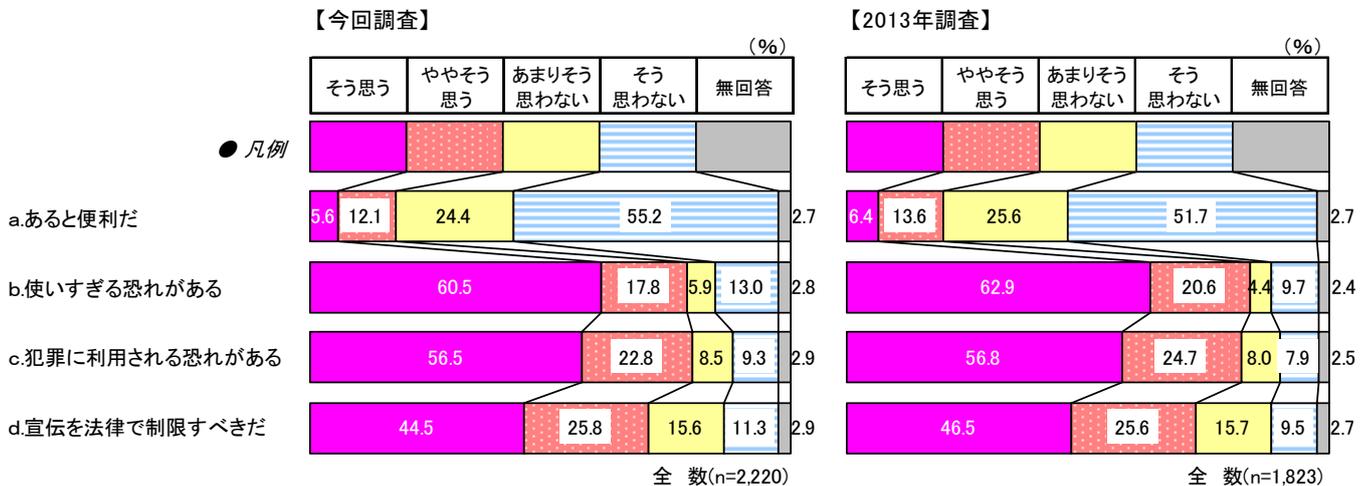


## 5. 消費者金融について

### (1) 消費者金融に対する意見

- 消費者金融に対する考え方を4つあげて、それぞれに対する意見を聞いた(図表 5-1)。消費者金融に対して、“あると便利だ”という意見に『そう思う』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)人は17.7%にとどまり、『そう思わない』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)人(79.6%)が約8割となった。
- また、“使いすぎる恐れがある”(『そう思う』78.3%)、“犯罪に利用される恐れがある”(同79.3%)、“宣伝を法律で制限すべきだ”(同70.3%)という否定的な意見については、いずれも『そう思う』人が7割以上と多数を占めた。

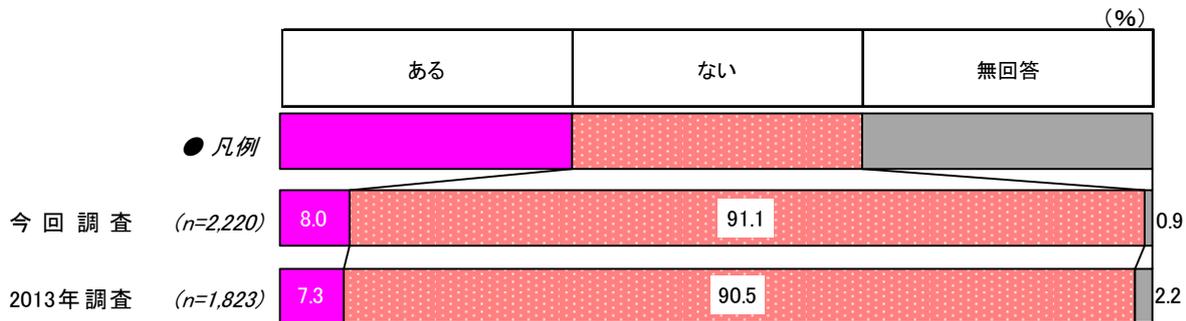
(図表 5-1) 消費者金融に対する意見 (問 14)



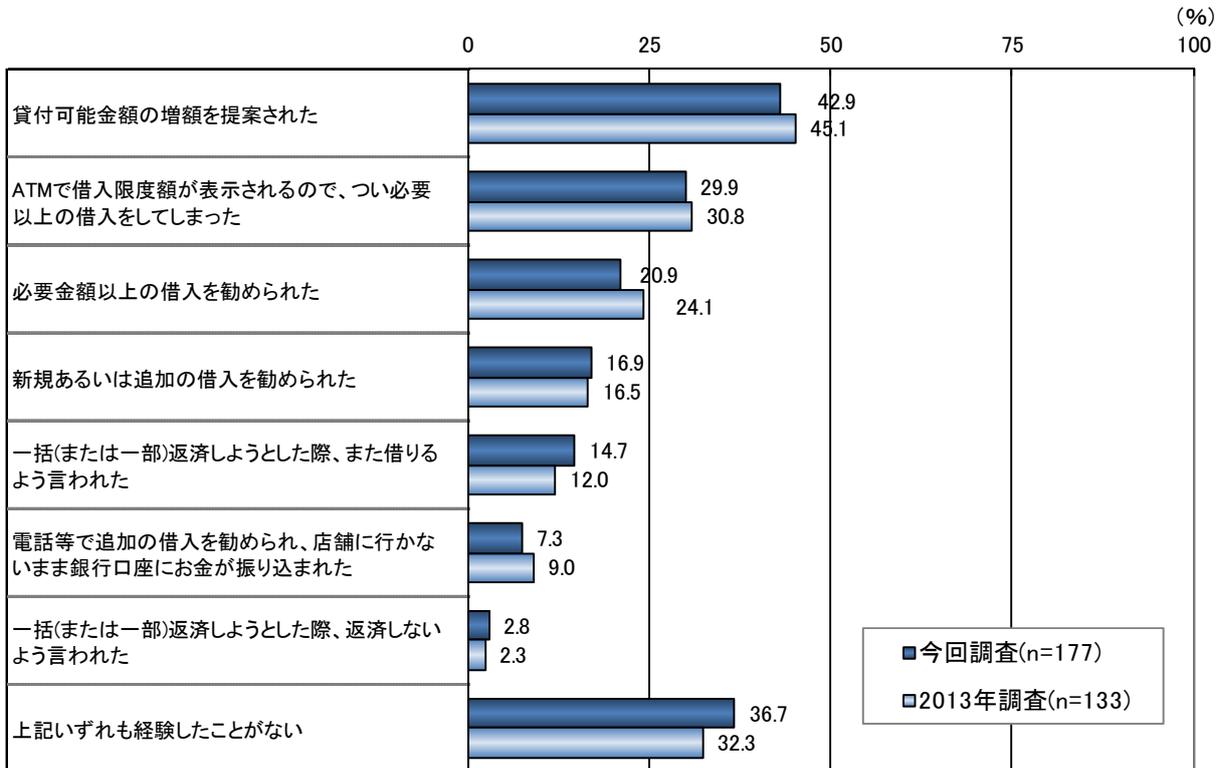
## (2) 消費者金融からの借入経験

- これまでに消費者金融から借入したことが「ある」人は 8.0%にとどまり、9割（91.1%）は借入経験は「ない」との回答であった(図表 5-2)。
- 消費者金融借入経験者（177人）が借入した際に経験したこと（複数回答）としては(図表 5-3)、「貸付可能金額の増額を提案された」が 42.9%で最も多く、以下、「ATMで借入限度額が表示されるので、つい必要以上の借入をしてしまった」（29.9%）、「必要金額以上の借入を勧められた」（20.9%）、「新規あるいは追加の借入を勧められた」（16.9%）などの順で続いた。
- 「上記いずれも経験したことがない」人は、36.7%であった。

(図表 5-2) 消費者金融からの借入経験 (問 15)



(図表 5-3) 消費者金融から借入した際の経験 (問 15-1、複数回答)

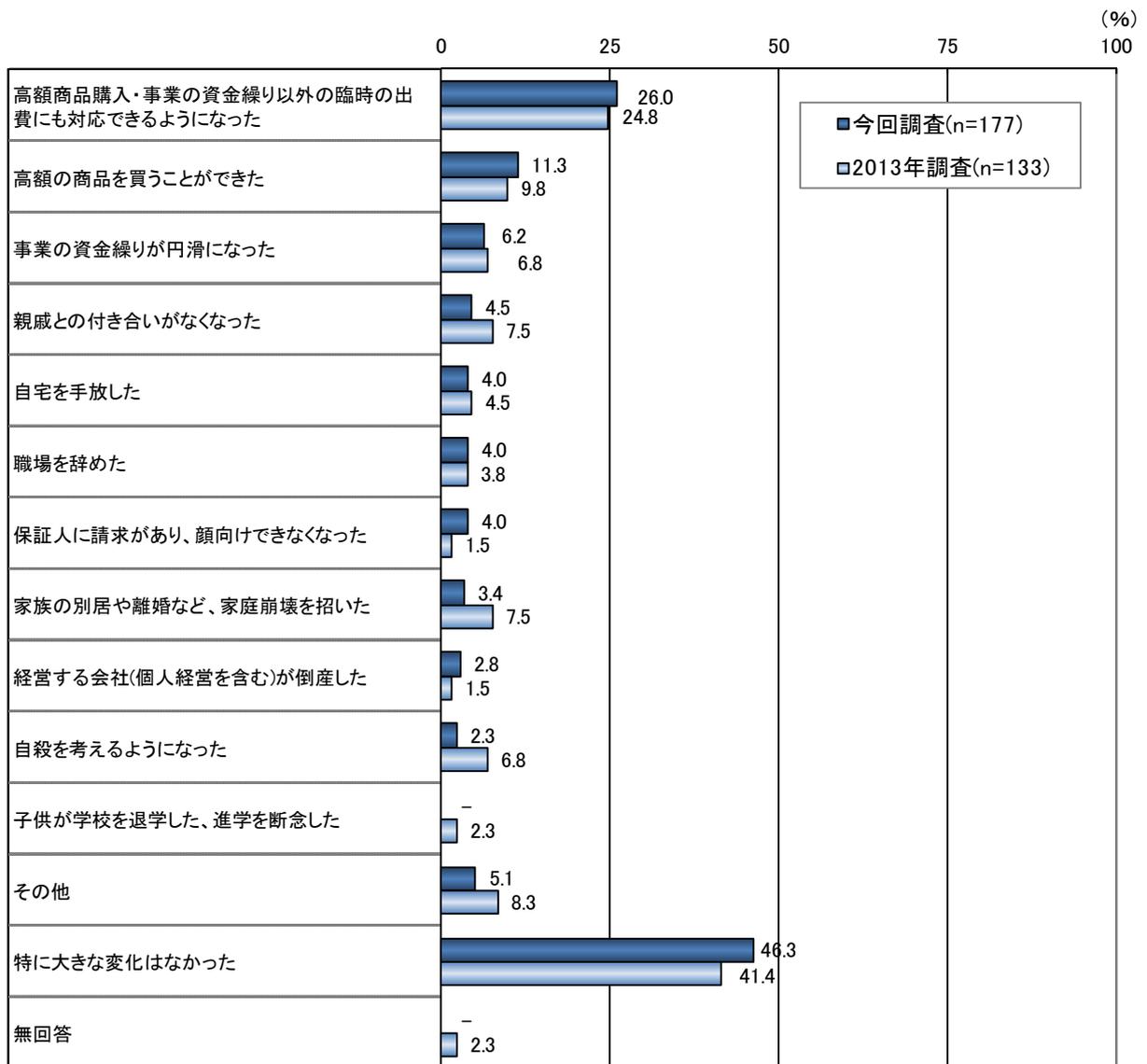


【消費者金融利用経験者】

### (3) 消費者金融から借入したことによる生活の変化

- 消費者金融借入経験者（177人）が消費者金融で借入したことによる日常生活の変化（複数回答）としては(図表5-4)、「高額の商品を買う、事業の資金繰り以外の臨時の出費にも対応できるようになった」が26.0%で最も多かった。次いで、「高額の商品を買うことができた」(11.3%)、「事業の資金繰りが円滑になった」(6.2%)などが挙げられた。
- 「特に大きな変化はなかった」人は46.3%であった。

(図表5-4) 消費者金融から借入したことによる生活の変化（問15-2、複数回答）

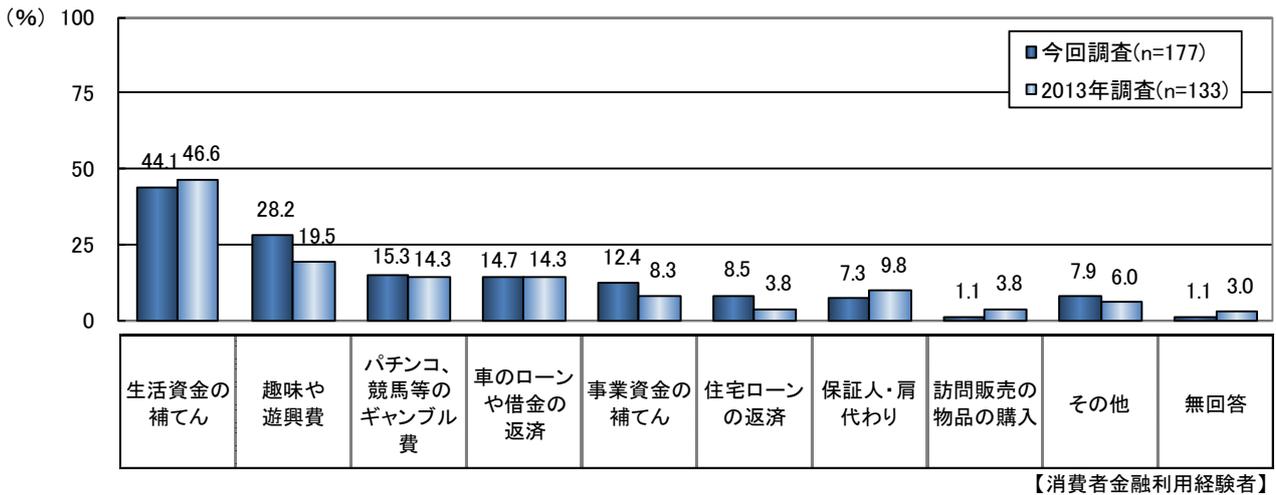


【消費者金融利用経験者】

#### (4) 消費者金融から借入した理由

- 消費者金融借入経験者（177人）が消費者金融から借入した理由（複数回答）としては(図表 5-5)、「生活資金の補てん」が 44.1%で最も多かった。以下、「趣味や遊興費」が 28.2%、「パチンコ、競馬等のギャンブル費」（15.3%）、「車のローンや借金の返済」（14.7%）、「事業資金の補てん」（12.4%）がいずれも1割以上でこれに続いた。

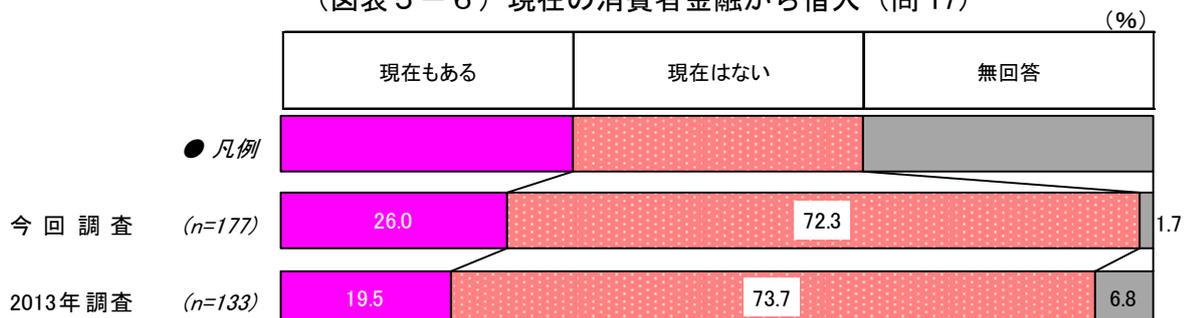
(図表 5-5) 消費者金融から借入した理由 (問 16、複数回答)



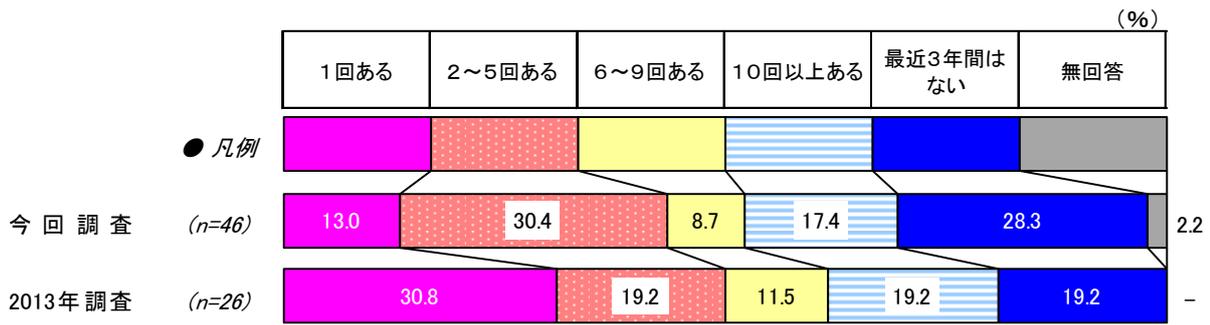
#### (5) 現在の消費者金融からの借入

- 消費者金融借入経験者（177人）のうち、消費者金融からの借入が「現在もある」人は 26.0%で、7割以上（72.3%）は「現在はない」と回答した(図表 5-6)。
- 現在借入がある 46人中、最近3年間の借入が「2～5回ある」のは 14人、「10回以上ある」が 8人、「1回ある」が 6人となった(図表 5-7)。
- 現在借入がある 46人の現在の借入総額は(図表 5-8)、「50～99万円」が 9人、その前後の「30～49万円」「100～299万円」がともに 7人となった。借入総額を回答した、33人の平均現在借入総額は 105.5万円であった。
- 現在、消費者金融からの借入がある 46人のうち 25人は、返済に「少し困難を感じている」と回答した(図表 5-9)。「すでに返済困難な状況になっている」人は 6人で、「多重債務、個人破産に追い込まれている」は 2人が回答した。

(図表 5-6) 現在の消費者金融から借入 (問 17)

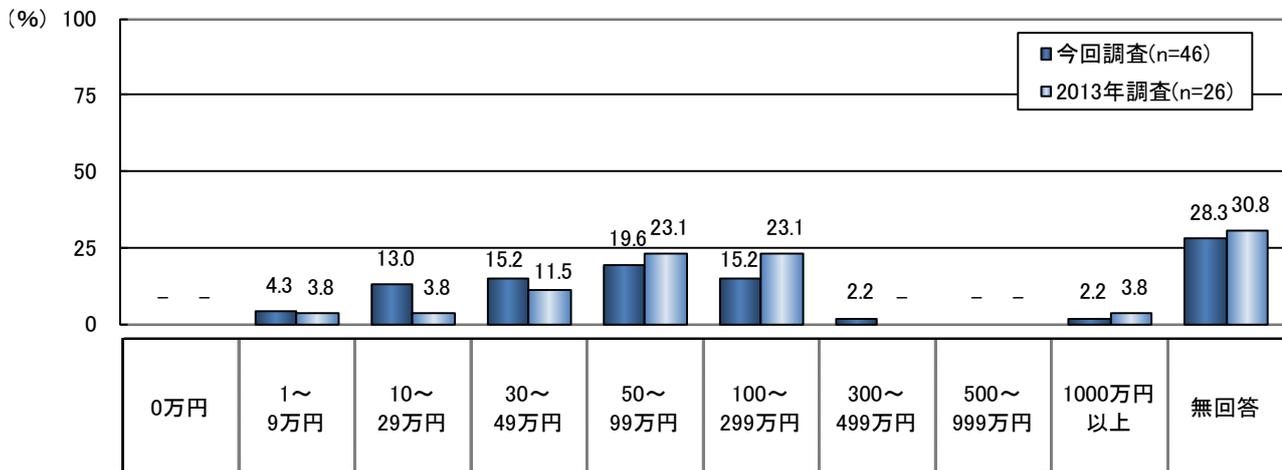


(図表5-7) 最近3年間の消費者金融から借入回数 (問17-1)



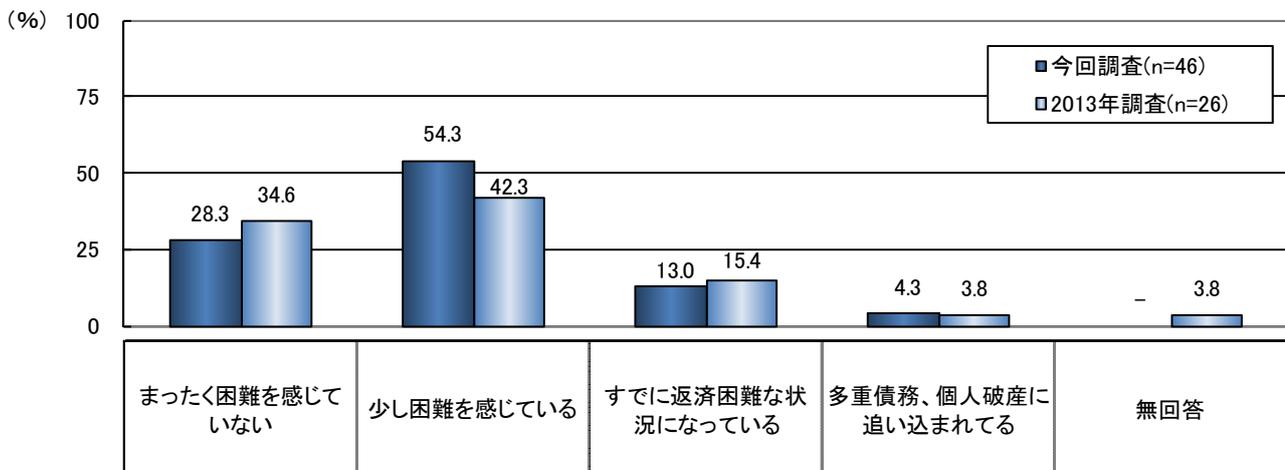
【消費者金融からの借入残高あり】

(図表5-8) 現在の消費者金融からの借入総額 (問17-2)



【消費者金融からの借入残高あり】

(図表5-9) 消費者金融からの借入返済の困難 (問17-3)



【消費者金融からの借入残高あり】

\* 2013年調査はMAで回答

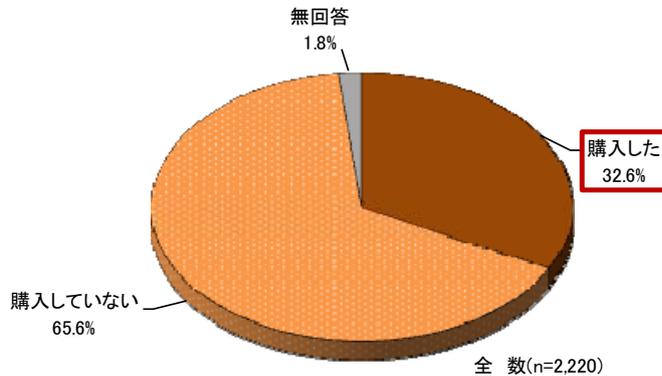
\* 今回調査ではSAで回答

## 6. 消費税率引き上げについて

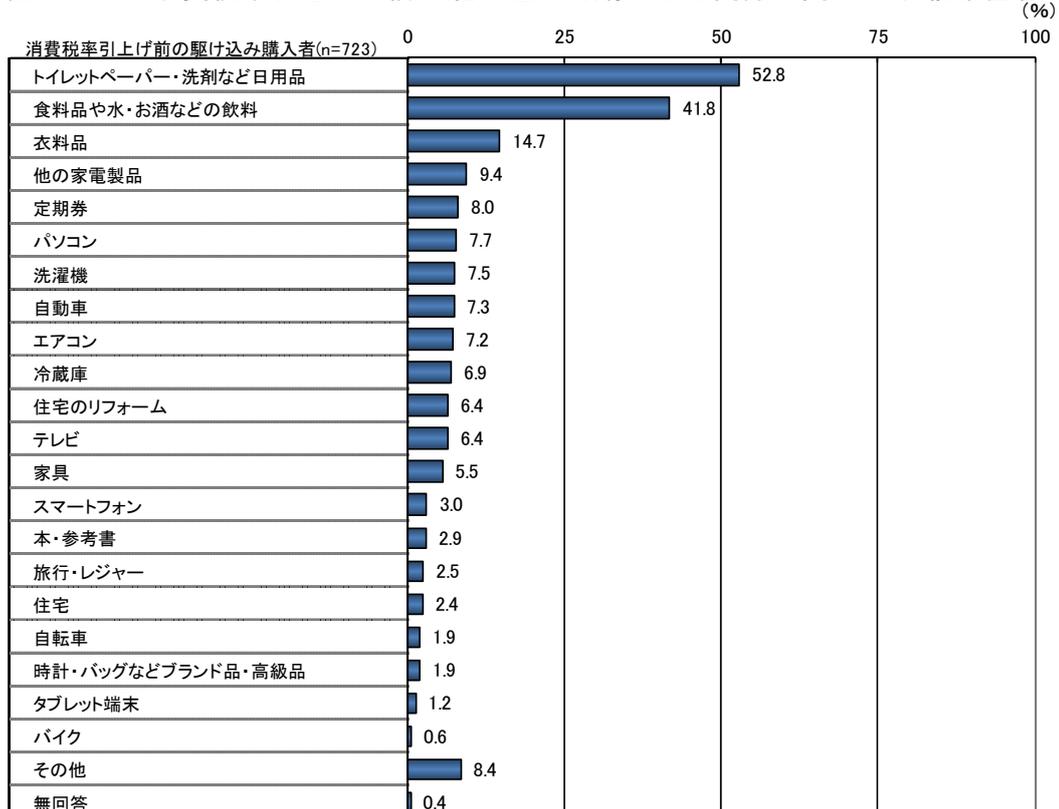
### (1) 消費税率引き上げ前の駆け込み購入状況

- 消費税率引き上げ前の駆け込み購入については、「購入した」が 32.6%で、「購入していない」が 65.6%となった(図表 6-1)。
- 駆け込み購入した人(723人)が駆け込みで購入した商品(複数回答)は(図表 6-2)、「トイレトペーパー・洗剤など日用品」が 52.8%と半数を超えて最も多く、次いで「食料品や水・お酒などの飲料」が 41.8%で多く挙げた。以下、「衣料品」(14.7%)、「他の(テレビ・洗濯機・冷蔵庫・エアコン以外の)家電製品」(9.4%)、「定期券」(8.0%)などの順で続いた。
- 駆け込み購入した人(723人)が駆け込み購入した額は(図表 6-3)、「1万円以上3万円未満」が 25.3%で最も多かった。以下、「3万円以上5万円未満」(13.1%)、「5万円以上10万円未満」(13.1%)、「10万円以上20万円未満」(11.5%)がいずれも1割台でこれに続いた。なお、平均購入額は、80.4万円であった。

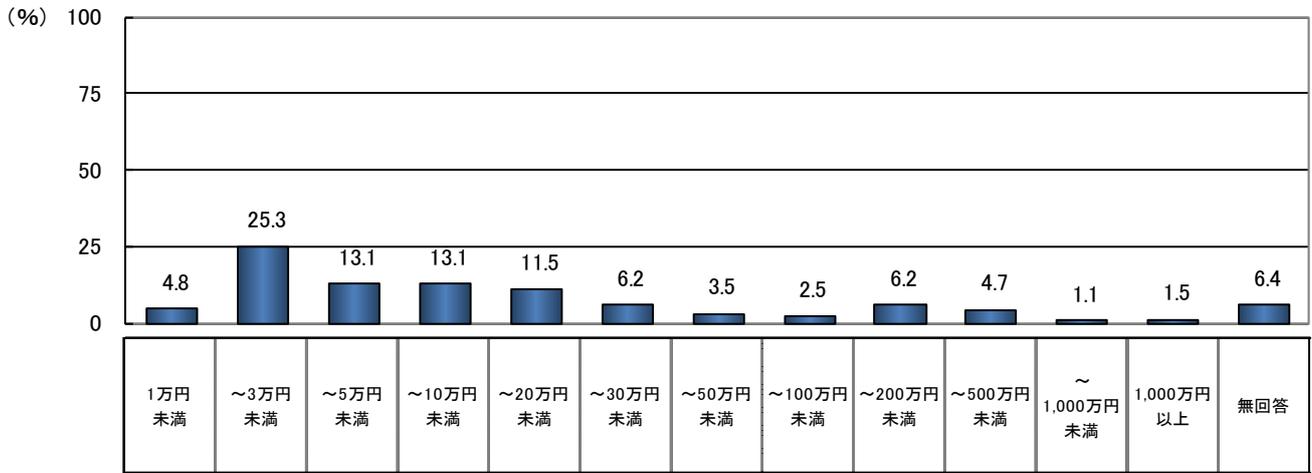
(図表 6-1) 消費税率引き上げ前の駆け込み購入状況 (問 18)



(図表 6-2) 消費税率引き上げ前に駆け込みで購入した商品 (問 18-1、複数回答)



(図表 6-3) 消費税率引き上げ前に駆け込みで購入した商品の額 (問 18-2)

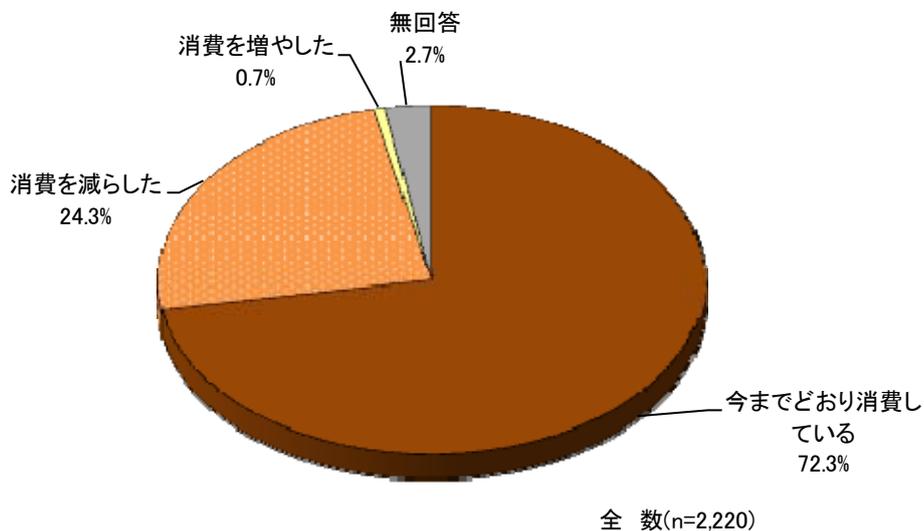


消費税率引き上げ前の駆け込み購入者(n=723)

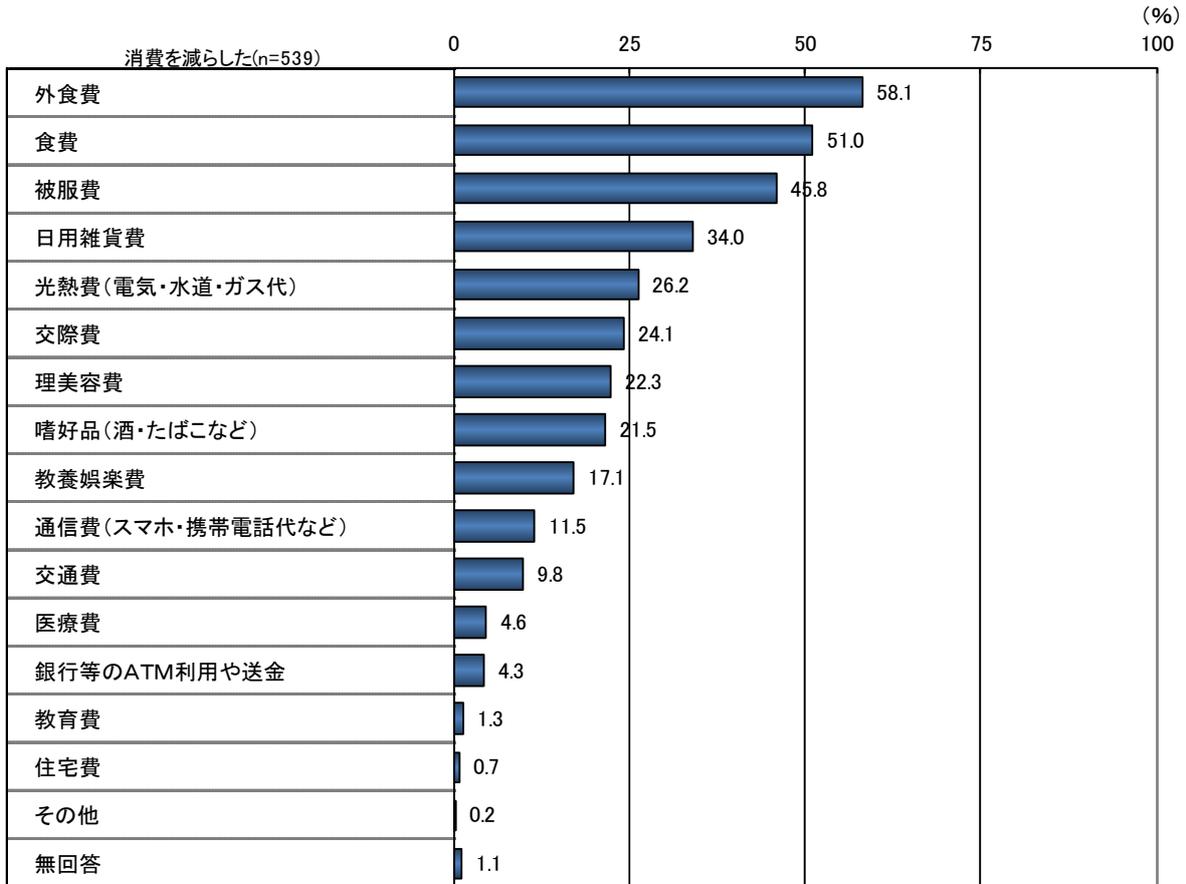
(2) 消費税率引き上げ後の消費の変化

- 消費税率引き上げ後の消費の変化としては (図表 6-4)、7割強 (72.3%) は「今までどおり消費している」と回答し、「消費を減らした」人は 24.3%、「消費を増やした人」は 0.7%であった。
- 消費を減らした人 (539 人) の消費が減った項目 (複数回答) としては (図表 6-5)、「外食費」(58.1%) と「食費」(51.0%) が半数を超えて多く挙げられた。以下、「被服費」(45.8%)、「日用雑貨費」(34.0%)、「光熱費 (電気・水道・ガス代)」(26.2%)、「交際費」(24.1%)、「理美容費」(22.3%)、「嗜好品 (酒・たばこなど)」(21.5%) などの順で続いた。
- 消費を増やした人 (15 人) が消費を増やした項目 (複数回答) としては (図表 6-6)、「食費」「光熱費 (電気・水道・ガス代)」「嗜好品 (酒・たばこなど)」「医療費」がいずれも 5 人から挙げられた。

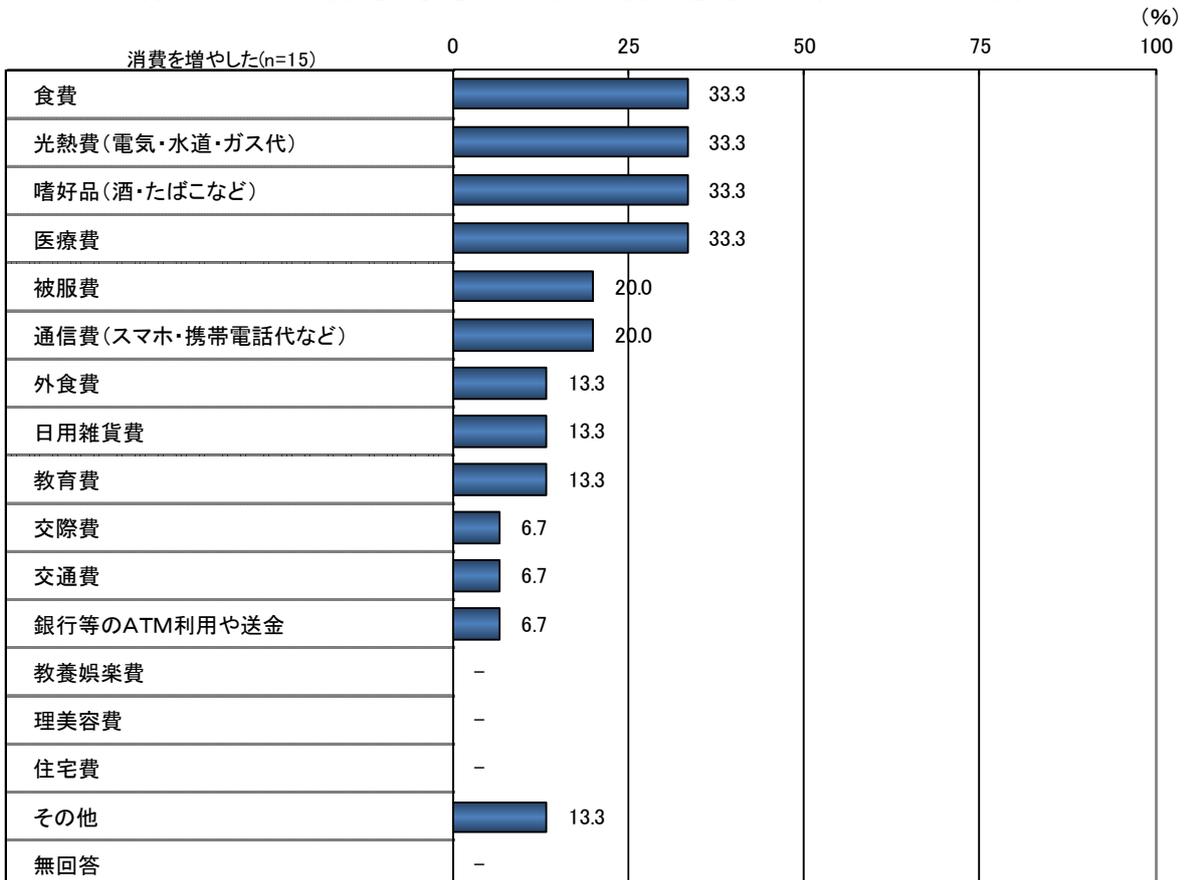
(図表 6-4) 消費税率引き上げ後の消費の変化 (問 19)



(図表6-5) 消費税率引き上げ後に消費が減った項目 (問19-1、複数回答)



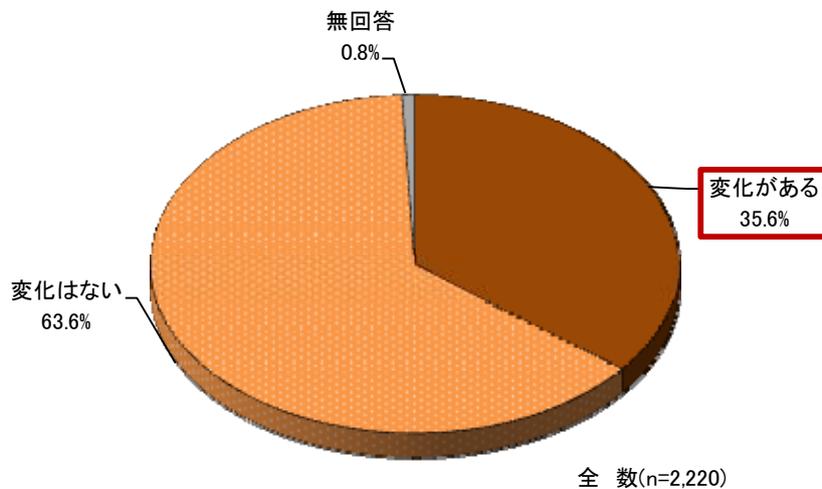
(図表6-6) 消費税率引き上げ後に消費が増えた項目 (問19-1、複数回答)



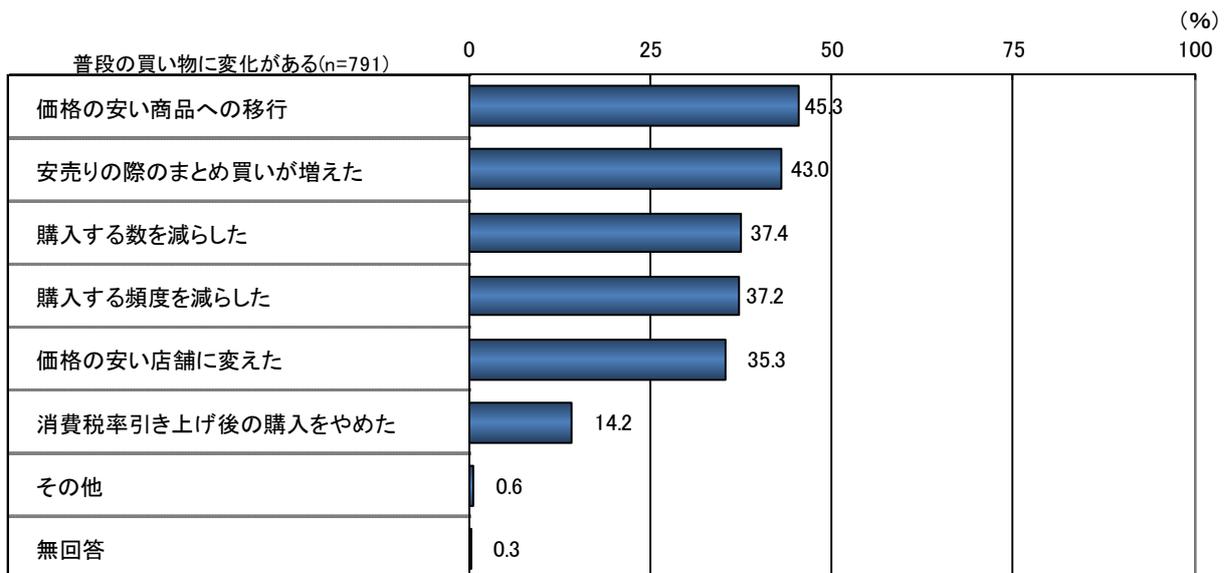
### (3) 消費税率引き上げ後の普段の買い物への変化

- 消費税率引き上げ後の普段の買い物の変化については(図表 6-7)、35.6%が「変化がある」と回答し、「変化はない」は 63.6%であった。
- 普段の買い物に変化があったと回答した人(791人)の変化した内容(複数回答)は(図表 6-8)、「価格の安い商品への移行」(45.3%)、「安売りの際のまとめ買いが増えた」(43.0%)が4割台で多く挙げられた。以下、「購入する数を減らした」(37.4%)、「購入する頻度を減らした」(37.2%)、「価格の安い店舗に変えた」(35.3%)の順で続いた。

(図表 6-7) 消費税率引き上げ後の普段の買い物への変化有無(問 20)



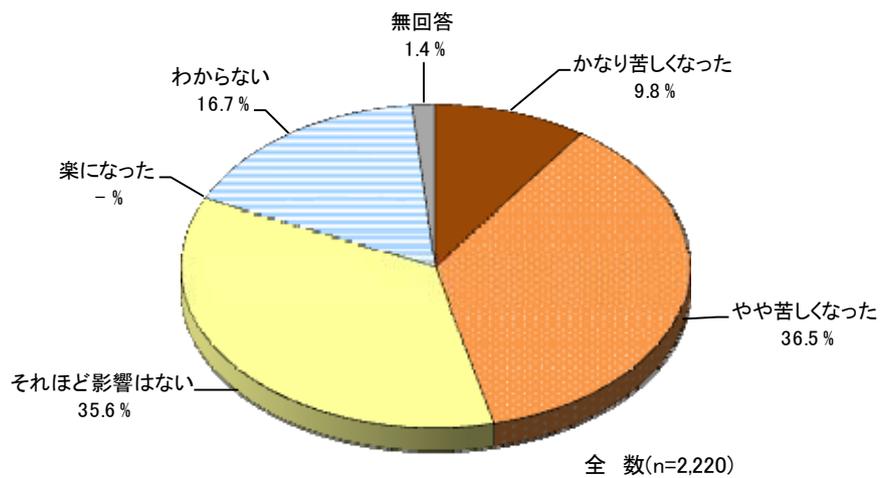
(図表 6-8) 消費税率引き上げ後の普段の買い物への変化内容(問 20-1、複数回答)



#### (4) 消費税率引き上げ後の暮らしへの影響度

- 消費税率引き上げ後の暮らしへの影響度としては(図表 6-9)、「やや苦しくなった」が 36.5%で最も多く、「かなり苦しくなった」(9.8%) と合わせると 46.3%となり、苦しくなったと感じている人が約半数となった。一方、「それほど影響はない」は 35.6%、「わからない」は 16.7%であり、「楽になった」と回答した人はいなかった。

(図表 6-9) 消費税率引き上げ後の暮らしへの影響度 (問 21)

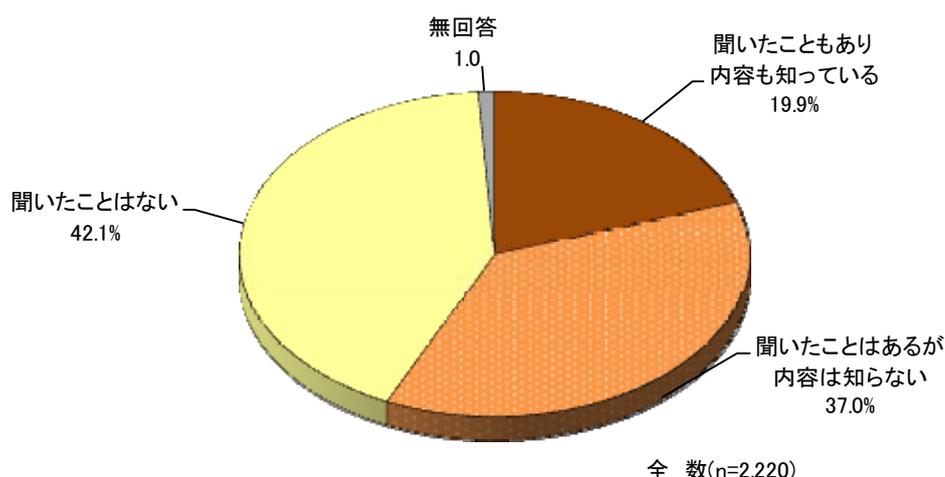


## 7. NISA（少額投資非課税制度）について

### （1）NISA（少額投資非課税制度）の認知度

- NISA の認知度は(図表 7-1)、「聞いたことはない」が 42.1%で最も多く、「聞いたことはあるが内容は知らない」が 37.0%、「聞いたこともあり内容も知っている」が 19.9%となった。

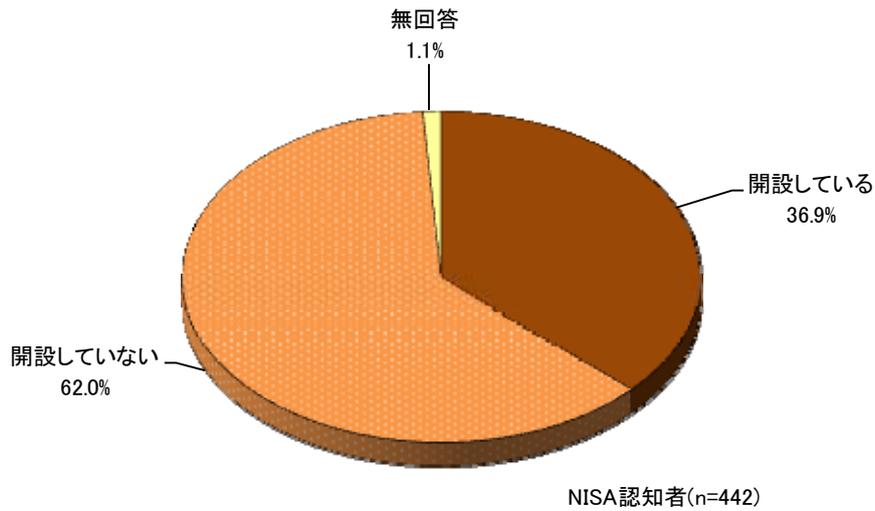
（図表 7-1） NISA の認知度（問 22）



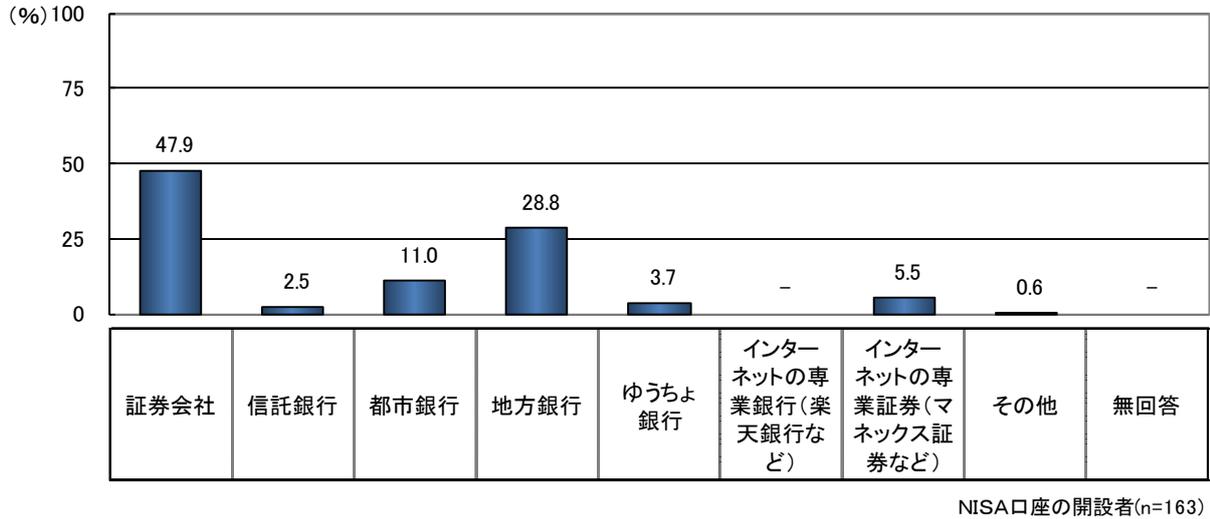
### （2）NISA口座について

- NISA を「聞いたこともあり内容も知っている」と回答した 442 人のうち、NISA 口座を開設している人は 36.9%（163 人）であった(図表 7-2)。
- NISA 口座開設者(163 人)が NISA 口座を開設した金融機関としては(図表 7-3)、「証券会社」が 47.9%と約半数で最も多く、次いで「地方銀行」（28.8%）、「都市銀行」（11.0%）の順で挙げた。
- NISA 口座開設者の NISA 口座の運用状況は(図表 7-4)、「現在運用している」と回答した人が約 6 割（58.3%）、「まだ運用を開始していない」が約 4 割（39.3%）であった。
- NISA 口座の投資対象としては(図表 7-5)、「投資信託のみ」が 44.8%で最も多く、次いで「上場株式のみ」（30.1%）、「上場株式と投資信託の両方」（14.1%）の順となった。
- NISA 口座の運用原資（複数回答）は(図表 7-6)、「普通預金」が 39.3%で最も多かった。以下、「投資信託」（19.0%）、「株式」（16.6%）が 1 割台で続いた。
- NISA 口座の本年 8 月末現在での運用額については(図表 7-7)、「100 万円以上 200 万円未満」（25.2%）、「0 万円」（23.3%）が 2 割台で多く挙げられ、これに次いで「50 万円以上 100 万円未満」が 19.0%となった。なお、平均運用額は、68.2 万円であった。

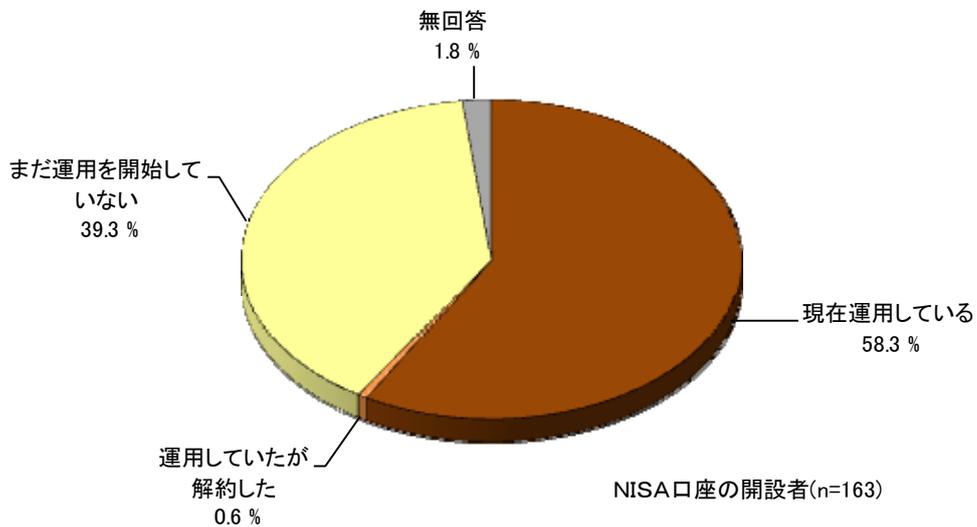
(図表 7-2) NISA口座の開設有無 (問 23)



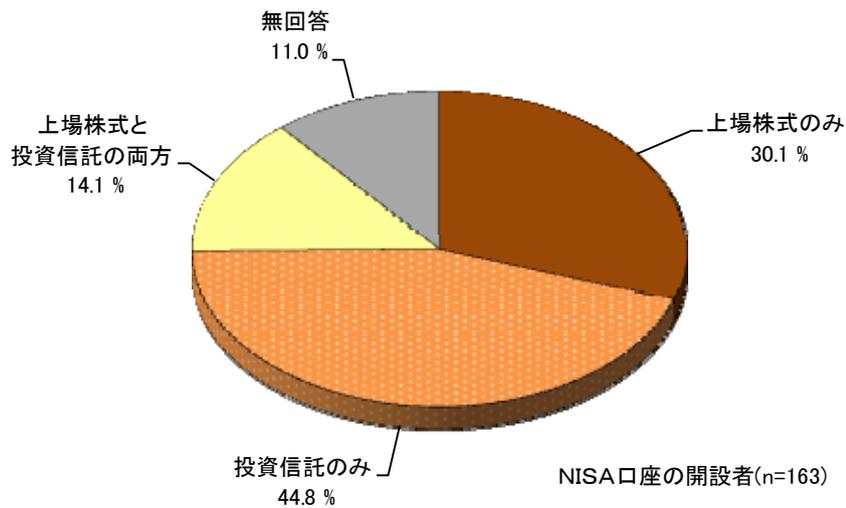
(図表 7-3) NISA口座を開設された金融機関 (問 23-1)



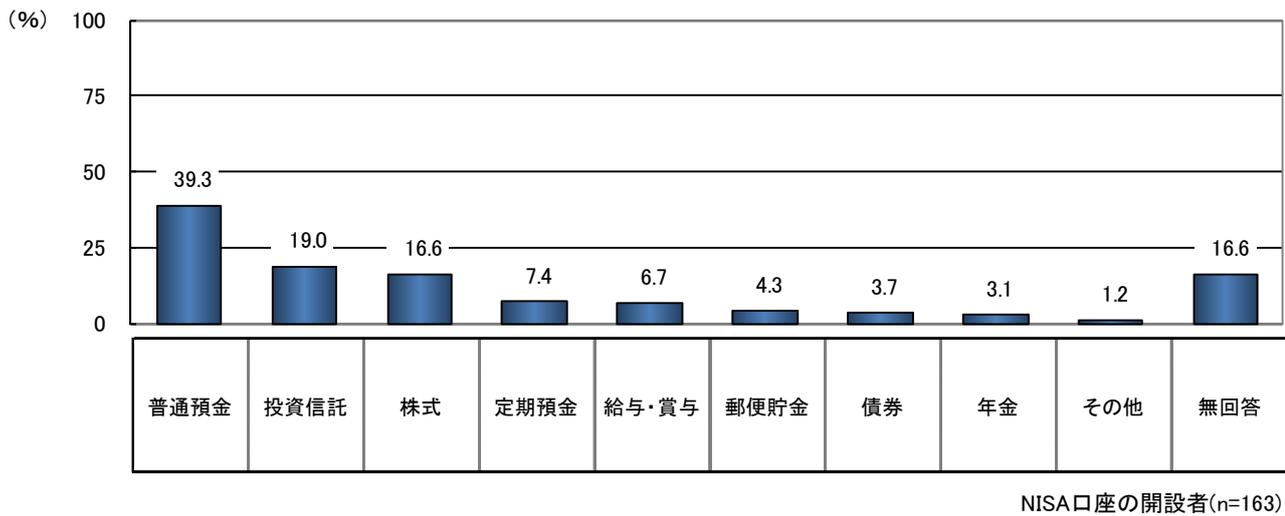
(図表 7-4) NISA口座での運用の有無 (問 23-2)



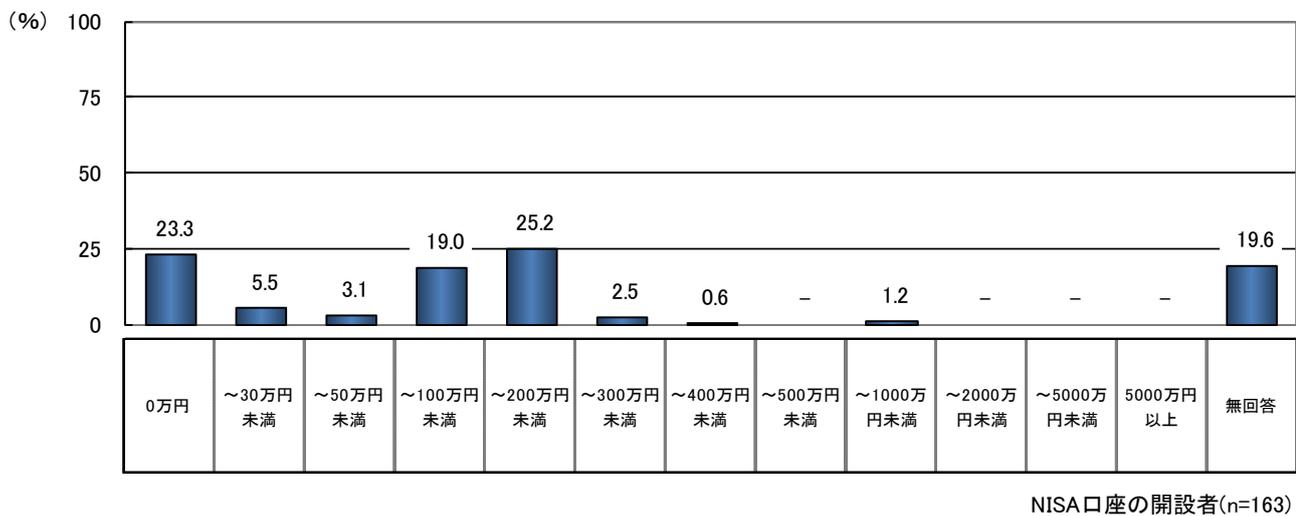
(図表 7-5) N I S A口座での投資対象 (問 23-3)



(図表 7-6) N I S A口座で運用した原資 (問 23-4、複数回答)



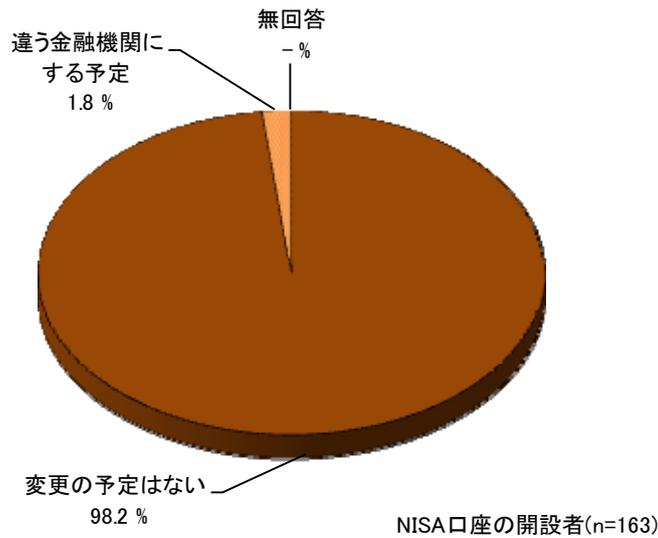
(図表 7-7) 本年 8 月末現在の N I S A口座での運用額 (問 23-5)



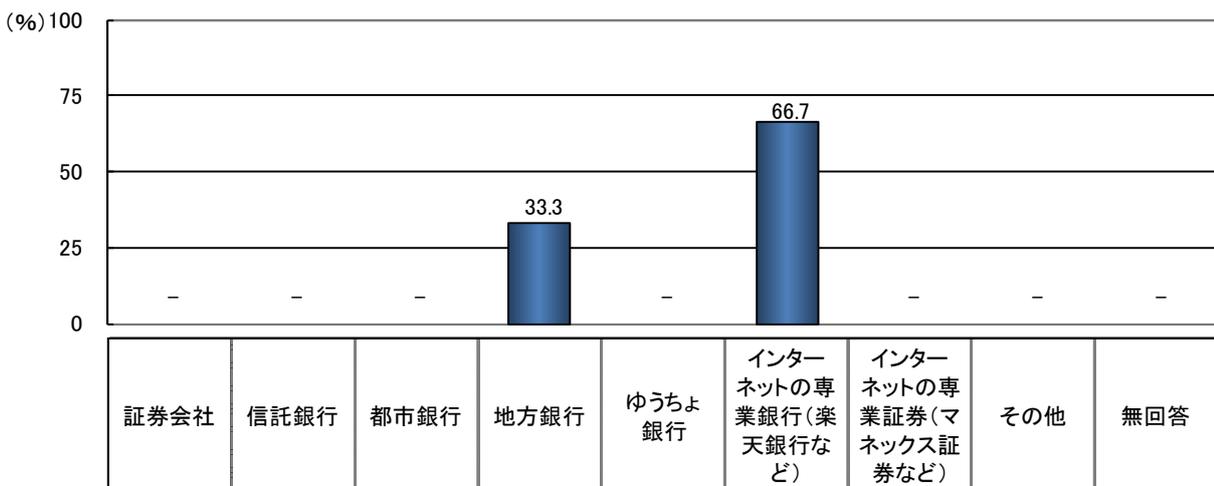
### (3) NISA口座の金融機関変更予定

- NISA 口座開設者（163 人）のうち、現在開設中の口座のある金融機関を変更する予定が「ある」と回答した人は 1.8%（3 人）にとどまった(図表 7-8)。
- 変更予定があると回答した 3 人のうち、2 人は「インターネットの専門銀行（楽天銀行など）」、1 人は「地方銀行」への変更意向があると回答した(図表 7-9)。

(図表 7-8) 現在開設の口座のある金融機関の変更予定 (問 23-6)



(図表 7-9) 次回変更意向のある金融機関 (問 23-7)

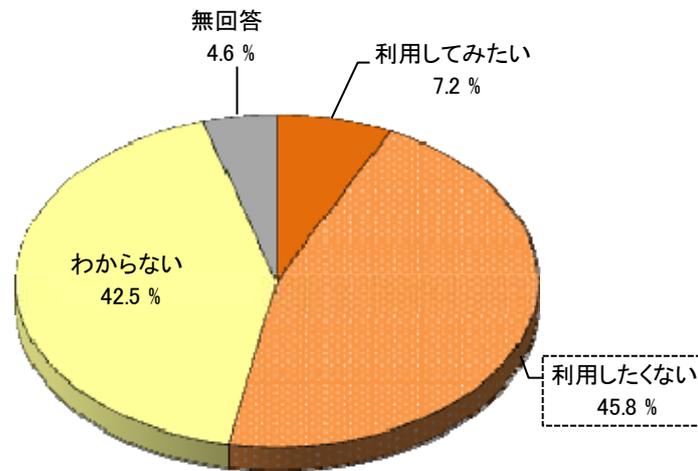


NISA口座の金融機関変更予定者(n=3)

(4) 今後のNISA利用意向

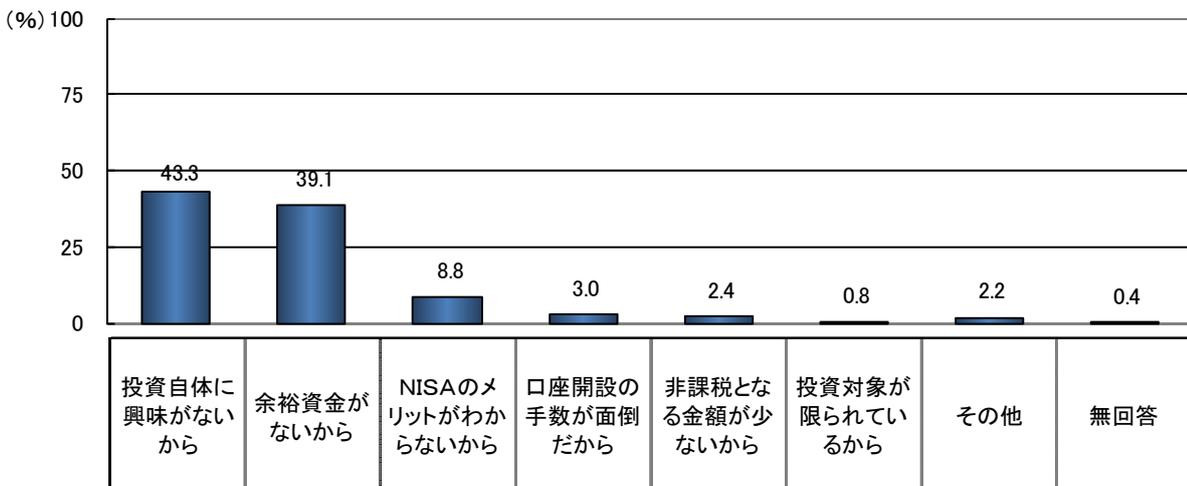
- NISAについて「聞いたことはあるが内容は知らない」もしくは「内容を知っているが、口座を開設していない」と回答した人(1,095人)のうち、「利用してみたい」と回答した人は7.2%にとどまり、約半数は(45.8%)は「利用したくない」と回答した(図表7-10)。
- NISAを利用したくないと回答した人(501人)が利用したくない理由(複数回答)としては(図表7-11)、「投資自体に興味がないから」(43.3%)、「余裕資金がないから」(39.1%)がともに4割前後で多く挙げられた。

(図表7-10) 今後のNISA利用意向 (問24)



「NISAを聞いたことはあるが内容は知らない」、もしくは「内容は知っているがNISA口座を開設していない」  
(n=1,095)

(図表7-11) NISAを利用したくない理由 (問24-1)



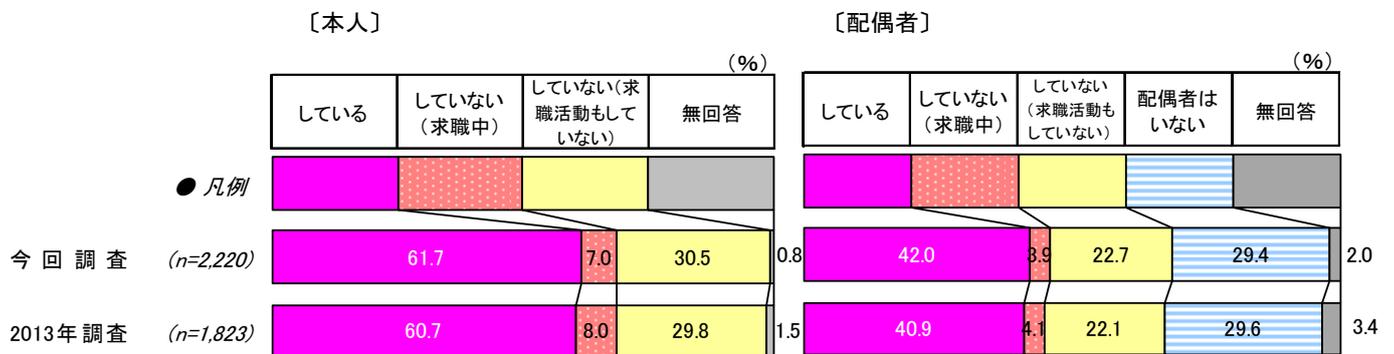
NISAを利用したくない(n=501)

## 8. 就業状況

### (1) 現在就業状況（本人・配偶者）

- 回答者本人で現在収入をとまなう仕事を「している」人は61.7%で、現在収入をとまなう仕事を「していない（求職中）」人は7.0%、「していない（求職活動もしていない）」人は30.5%となった(図表8-1)。
- 一方、配偶者が、現在収入をとまなう仕事を「している」と回答した人は42.0%で、「していない（求職中）」人は3.9%、「していない（求職活動もしていない）」人は22.7%となった。3割は、「配偶者はいない」（29.4%）という回答であった(図表8-1)。

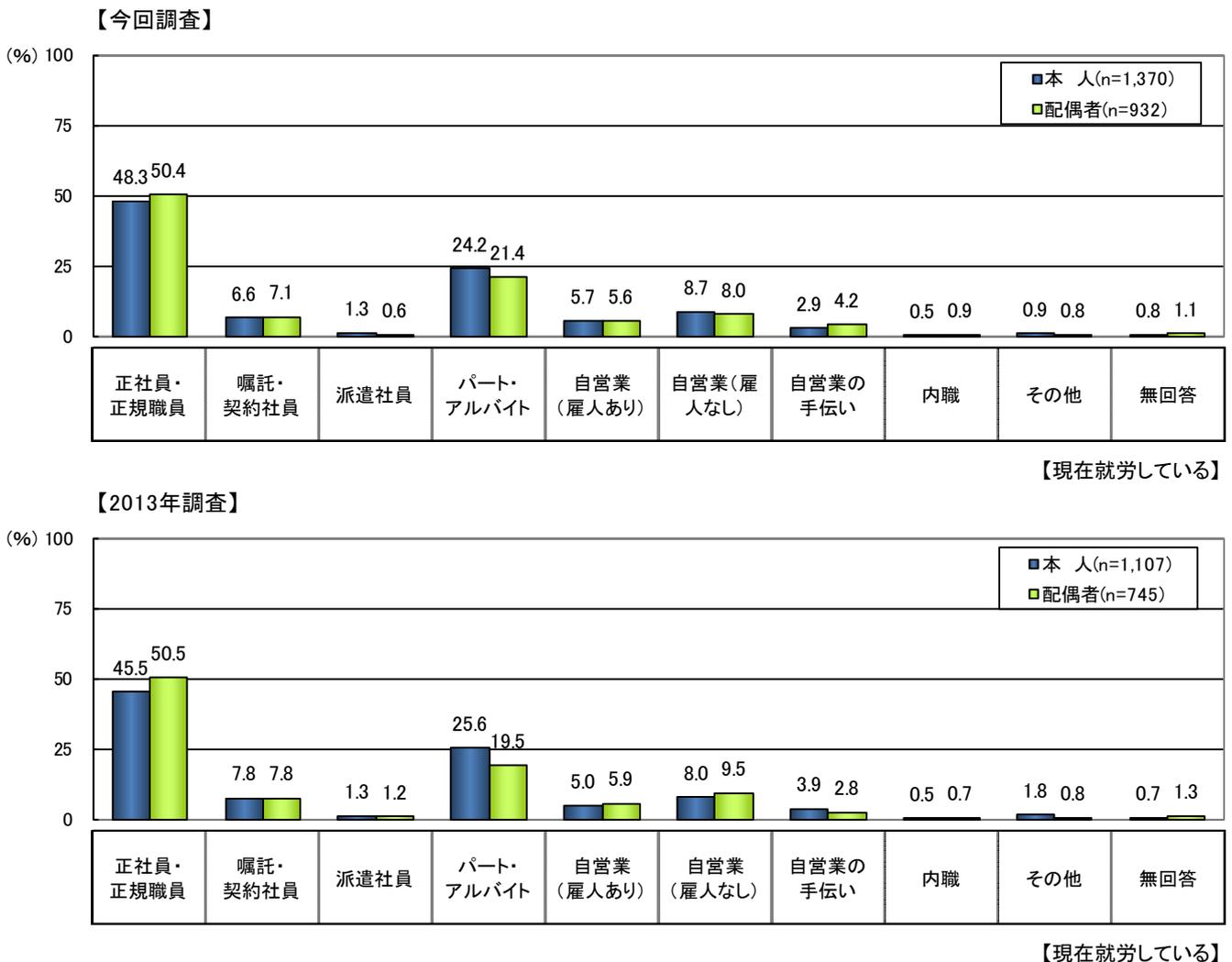
(図表8-1) 現在就業状況（本人・配偶者）（問25・問26）



(2) 就業者の雇用形態・業種・職種（本人・配偶者）

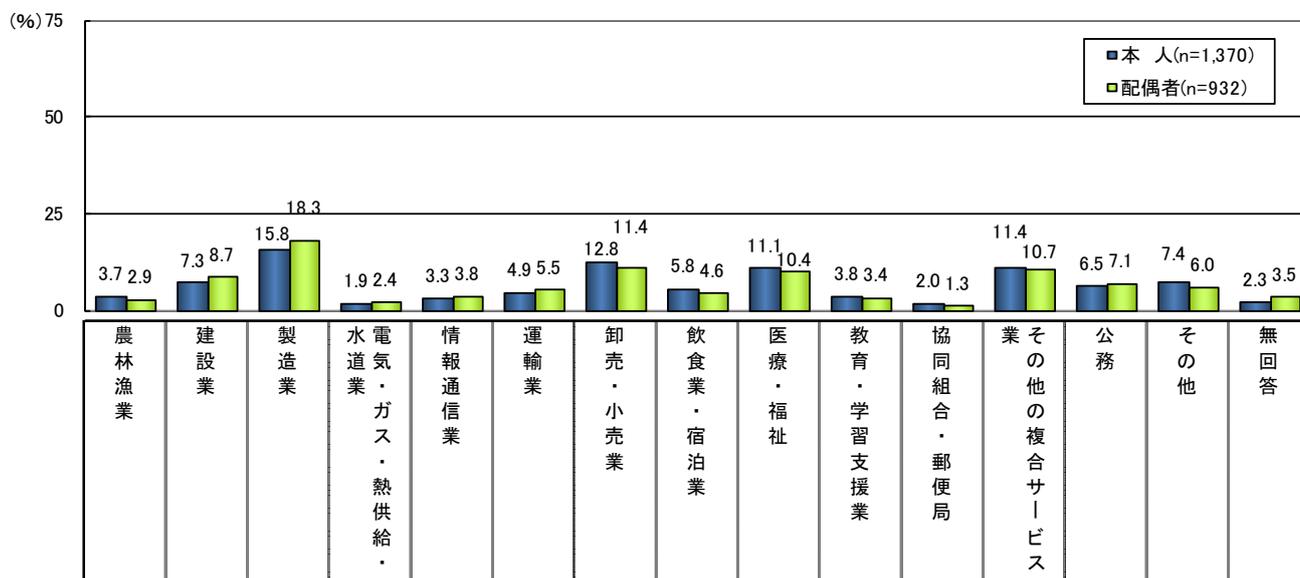
- 有職回答者（1,370人）の雇用形態は(図表 8-2)、「正社員・正規職員」が 48.3%、「パート・アルバイト」が 24.2%となった。一方、配偶者が有職の回答者（932人）の配偶者の雇用形態は、「正社員・正規職員」（50.4%）が半数、次いで、「パート・アルバイト」（21.4%）、「自営業（雇人なし）」（8.0%）、「嘱託・契約社員」（7.1%）の順となった。
- 業種は(図表 8-3)、回答者本人は、「製造業」（15.8%）、「卸売・小売業」（12.8%）、「その他の複合サービス業」（11.4%）、「医療・福祉」（11.1%）がいずれも 1 割台であった。配偶者は、「製造業」（18.3%）、「卸売・小売業」（11.4%）、「その他の複合サービス業」（10.7%）、「医療・福祉」（10.4%）が 1 割台で並んだ。
- さらに、回答者本人の職種は(図表 8-4)、「専門・技術的職業」（18.9%）、「事務的な仕事」（17.2%）、「技能工・生産工程に関わる職業」（16.1%）、「営業・販売の仕事」（14.1%）、「サービスの職業」（13.7%）が 1 割台となった。一方、配偶者の職種は、「専門・技術的職業」（19.4%）、「技能工・生産工程に関わる職業」（18.7%）、「事務的な仕事」（14.5%）、「営業・販売の仕事」（12.6%）、「サービスの職業」（11.3%）の順で、いずれも 1 割台となった。

(図表 8-2) 就業者の雇用形態（本人・配偶者）（問 25-1①・問 26-1①）



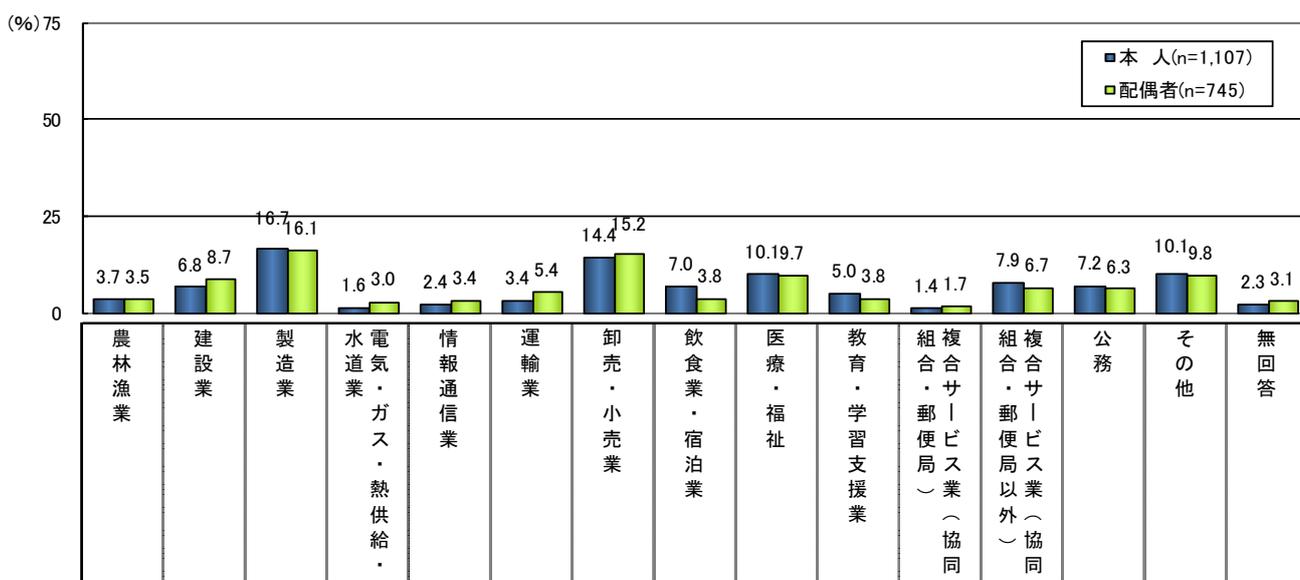
(図表 8-3) 就業者の業種 (本人・配偶者) (問 25-1②・問 26-1②)

【今回調査】



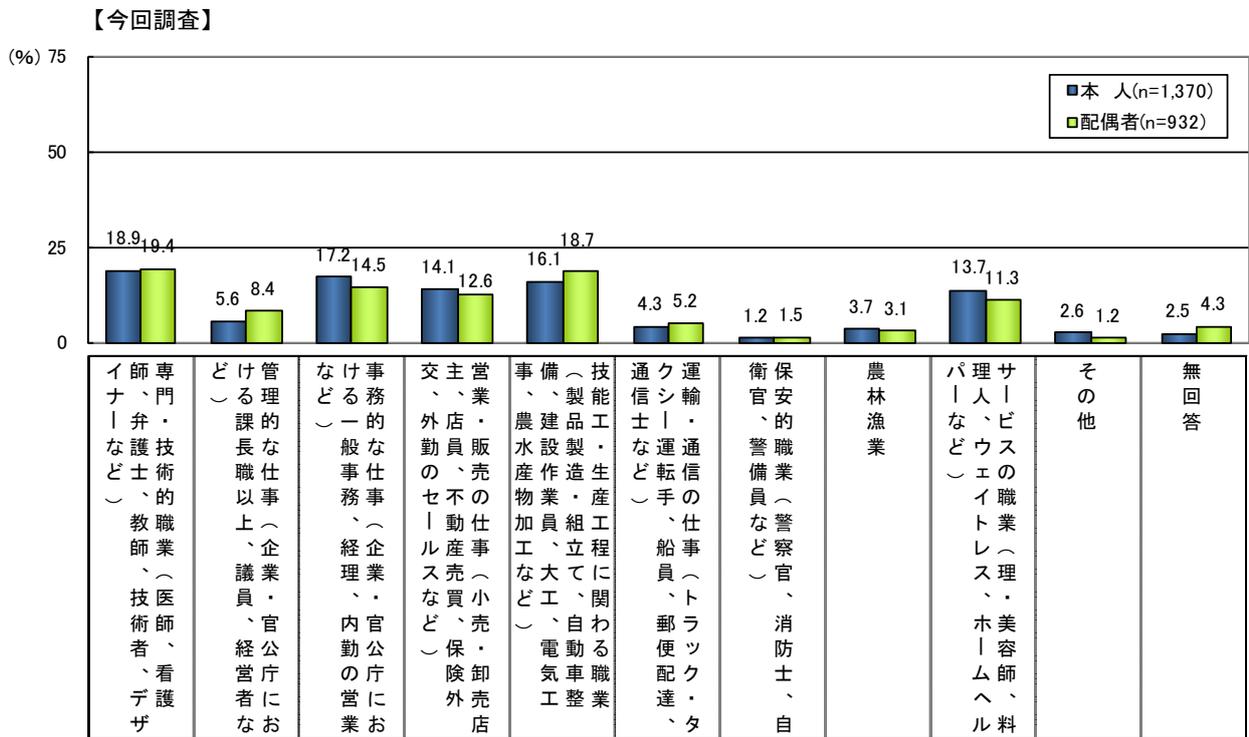
【現在就労している】

【2013年調査】

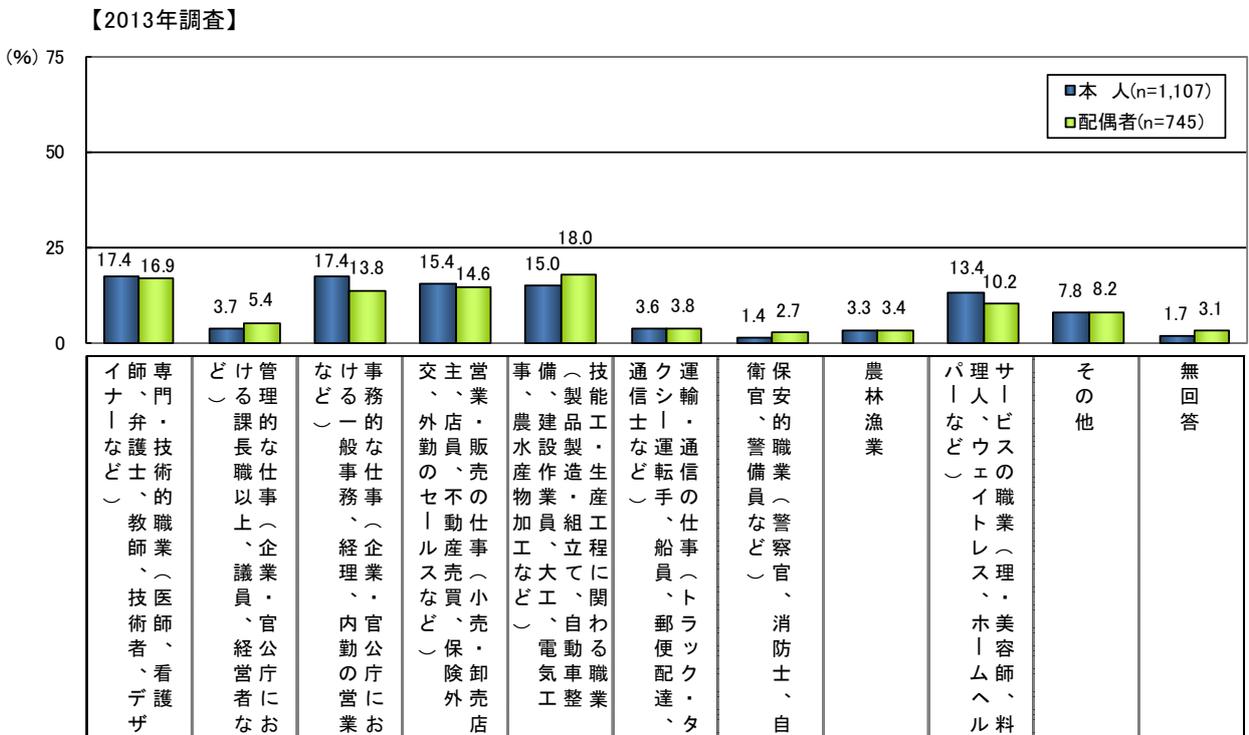


【現在就労している】

(図表 8-4) 就業者の職種 (本人・配偶者) (問 25-1③・問 26-1③)



【現在就労している】

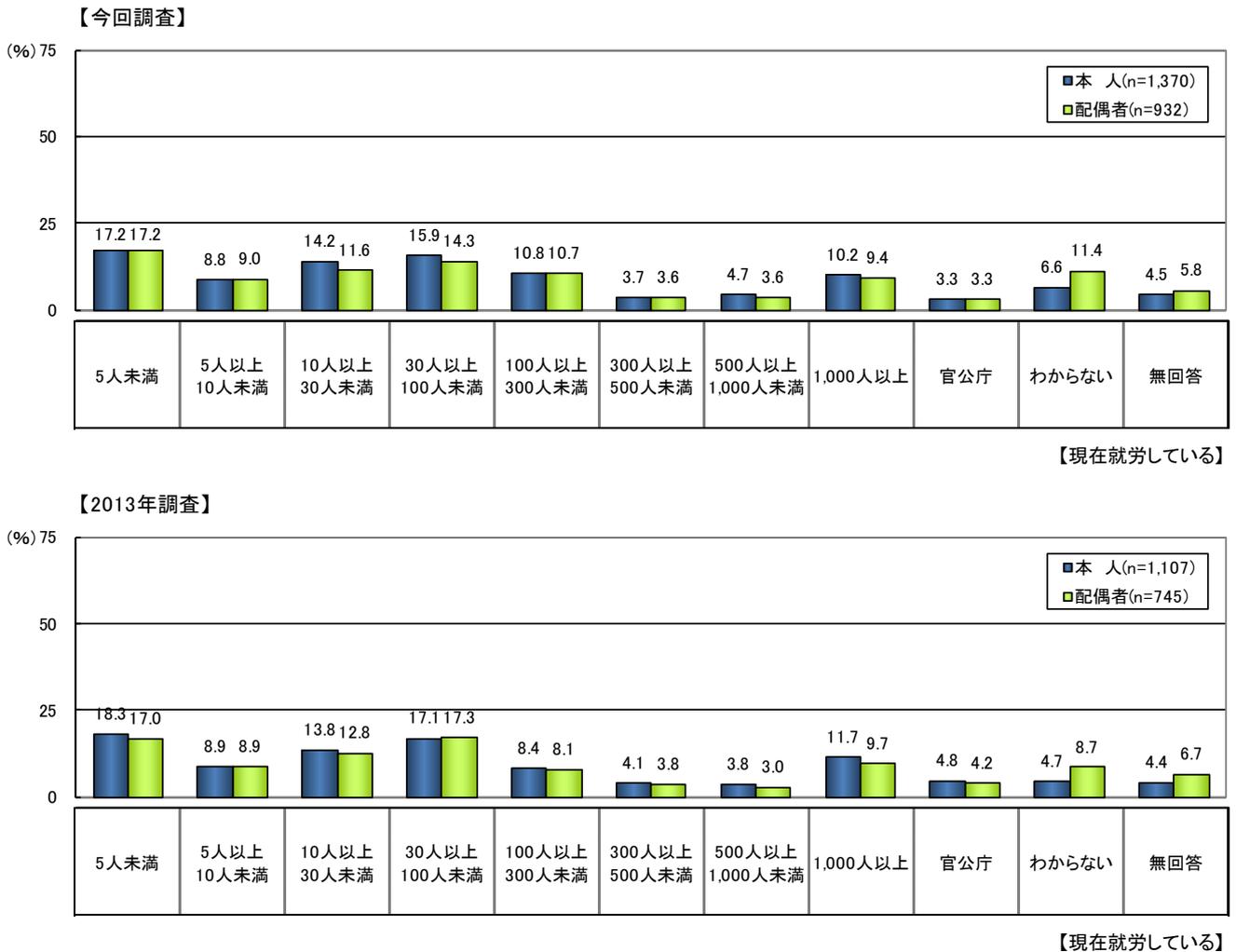


【現在就労している】

(3) 就業者の就業先従業員数・就労時間・就労時期（本人・配偶者）

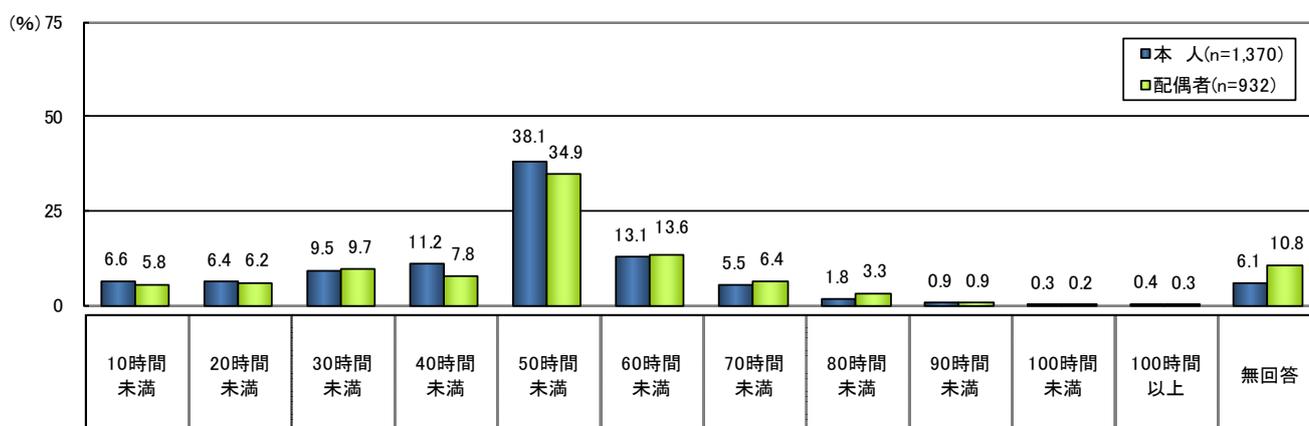
- 有職回答者（1,370人）の就業先の従業員数は(図表 8-5)、「5人未満」が17.2%、「30人以上100人未満」が15.9%、「10人以上30人未満」が14.2%となった。配偶者が有職の回答者（932人）の配偶者では、「5人未満」（17.2%）、「30人以上100人未満」（14.3%）、「10人以上30人未満」（11.6%）の順となった。
- 残業時間を含んだ1週間の就労時間は(図表 8-6)、回答者本人、配偶者ともに「40時間以上50時間未満」が最も多かった。平均就労時間は、回答者本人（1,370人）では38.5時間、配偶者（932人）では39.5時間となった。
- 現在の就業先の就業時期は(図表 8-7)、回答者本人は「2010年代」（29.8%）、「2000年代」（27.1%）が約3割で多く挙げた。配偶者は「2000年代」（22.9%）、「2010年代」（21.6%）がともに2割強で多く挙げた。

(図表 8-5) 就業先の従業員数（本人・配偶者）（問 25-1④・問 26-1④）



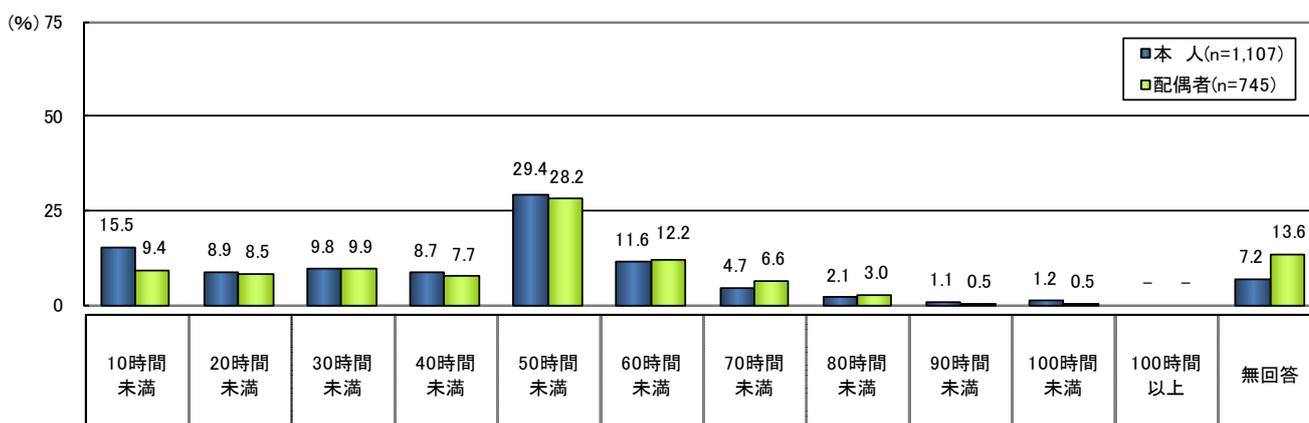
(図表 8-6) 就業者の就労時間 (本人・配偶者) (問 25-1⑤・問 26-1⑤)

【今回調査】



【現在就労している】

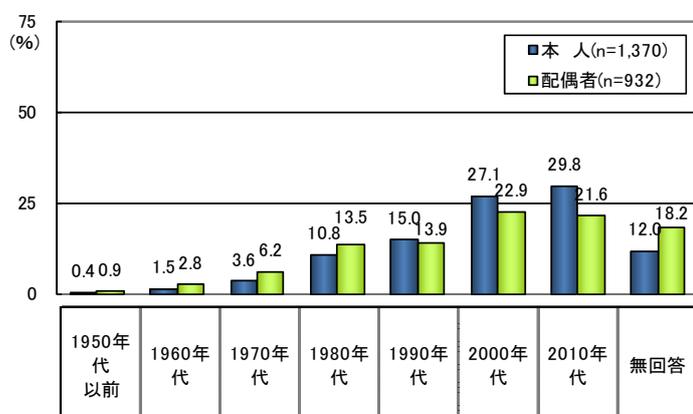
【2013年調査】



【現在就労している】

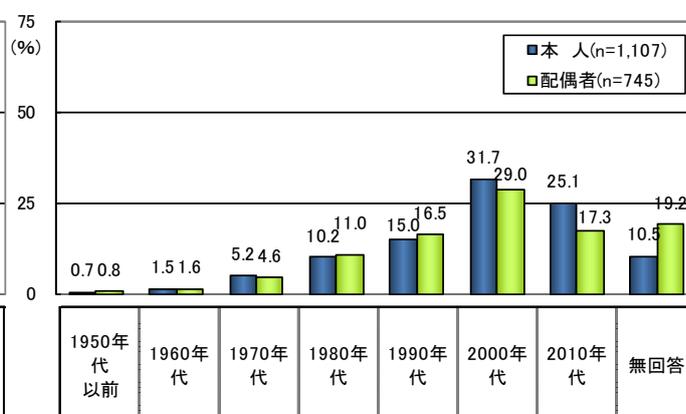
(図表 8-7) 就業者の就労時期 (本人・配偶者) (問 25-1⑥・問 26-1⑥)

【今回調査】



【現在就労している】

【2013年調査】

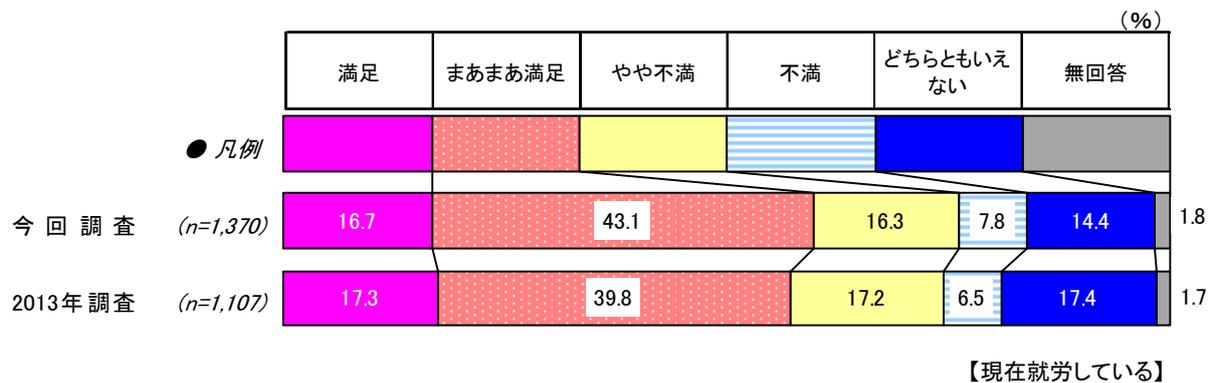


【現在就労している】

(4) 就業者の仕事に対する満足度 (本人)

- 有職回答者 (1,370 人) の仕事に対する満足度は(図表 8-8)、「満足」が 16.7%で、「まあまあ満足」(43.1%)を合わせると『満足』(59.8%)が6割となった。一方、『不満』(「不満」と「やや不満」の合計)と回答した人は、24.1%となった。

(図表 8-8) 就業者の仕事に対する満足度 (本人) (問 25-1⑦)

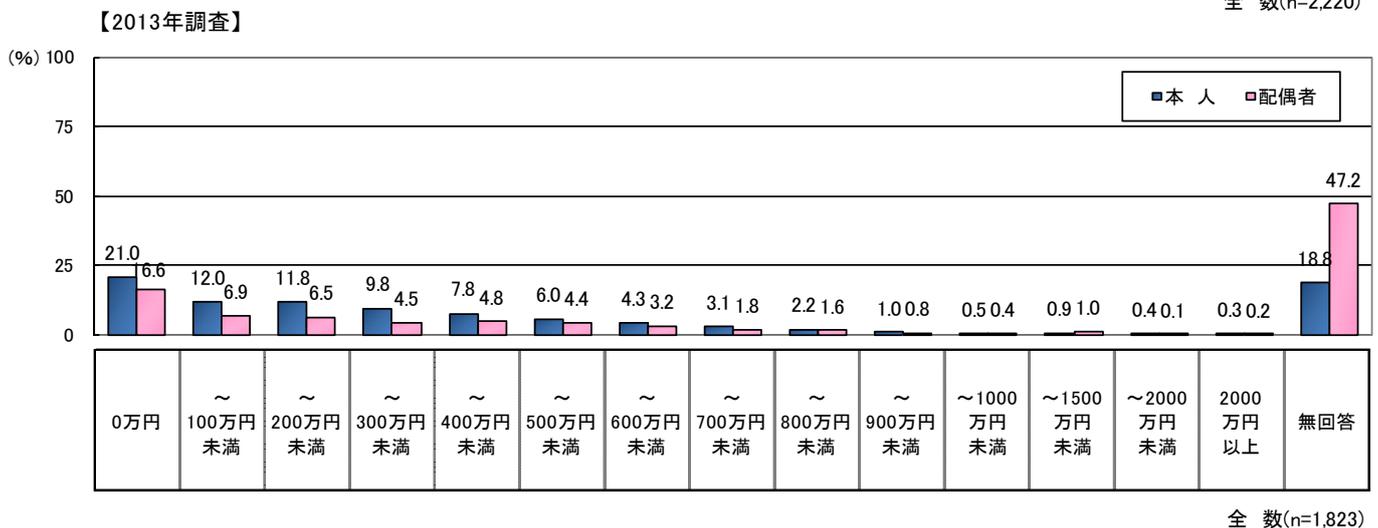
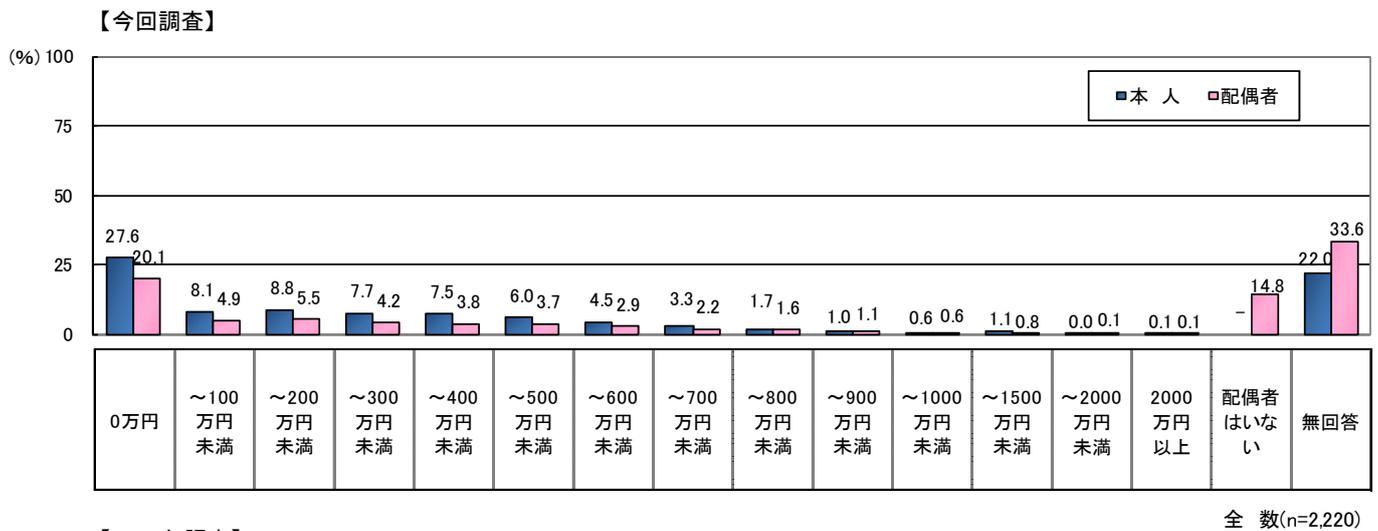


## 9. 収入・支出について

### (1) 昨年1年間の就労収入（本人・配偶者）

- 昨年1年間の就労収入（税込）は(図表 9-1)、回答者本人、配偶者ともに「100万円以上 200万円未満」（同 8.8%、5.5%）、「0万円超 100万円未満」（本人 8.1%、配偶者 4.9%）、「200万円以上 300万円未満」（同 7.7%、4.2%）、「300万円以上 400万円未満」（同 7.5%、3.8%）の順となった。回答者本人の約3割（27.6%）、配偶者の2割（20.1%）は、「0万円（収入はなかった）」と回答した。
- 平均収入は、回答者本人では 214.9 万円、配偶者では 220.9 万円となった。

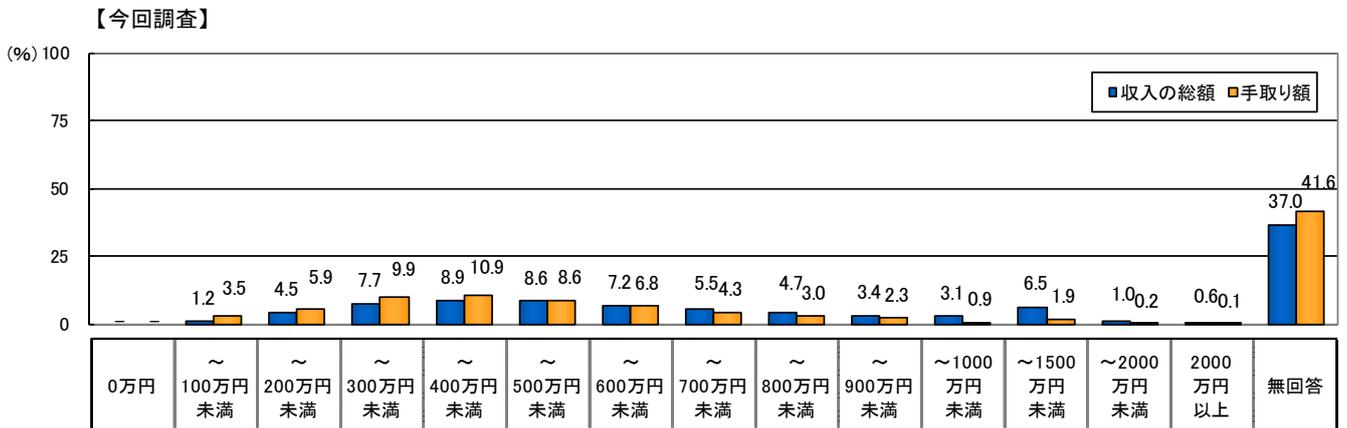
(図表 9-1) 昨年1年間の就労収入（本人・配偶者）（問 27）



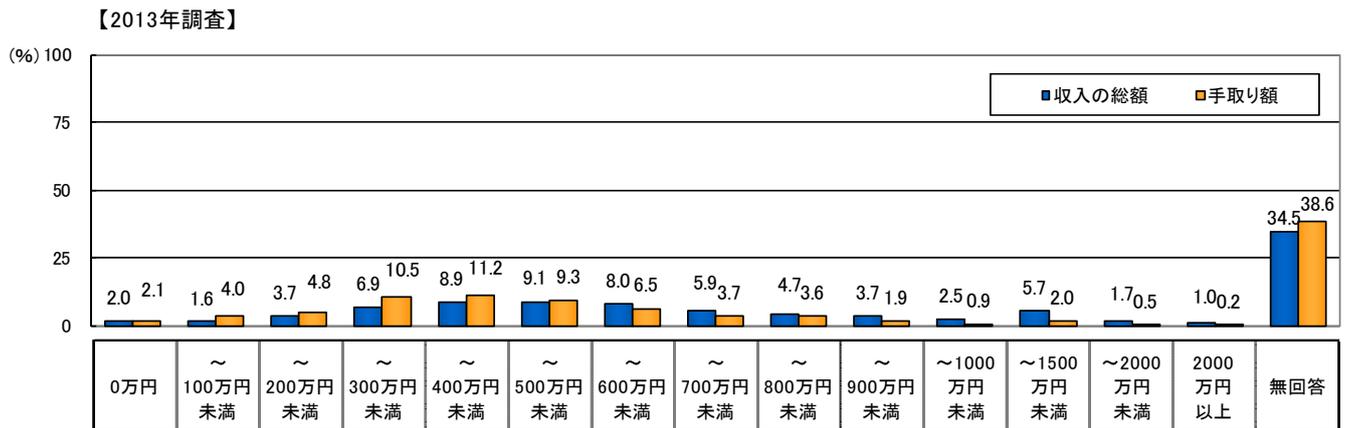
(2) 昨年の世帯年収（総収入・手取り）

- 回答者自身および生計をともにしている家族の昨年1年間の収入は(図表 9-2)、遺産を除いた税金・社会保険料などを差し引かれる前の社会保障給付、贈与、財産収入等を含む総収入では、「300万円以上 400万円未満」、「400万円以上 500万円未満」を中心に回答が分散し、平均世帯総収入は578.4万円となった。
- 一方、税金・社会保険料などを差し引かれた手取り額は(図表 9-2)、「300万円以上 400万円未満」、「200万円以上 300万円未満」に回答の中心が下がり、平均手取り額は422.4万円となった。
- 昨年世帯収入があった回答者(1,451人)の昨年の世帯収入源(複数回答)としては(図表 9-3)、「自分の就業収入」が62.7%で最も多く、以下、「配偶者の就業収入」(43.2%)、「公的年金・恩給」(35.2%)、「その他の世帯員の就業収入」(14.9%)、「個人年金・企業年金」(14.1%)などが上位にあげられた。

(図表 9-2) 昨年の世帯年収（総収入・手取り）（問 28）

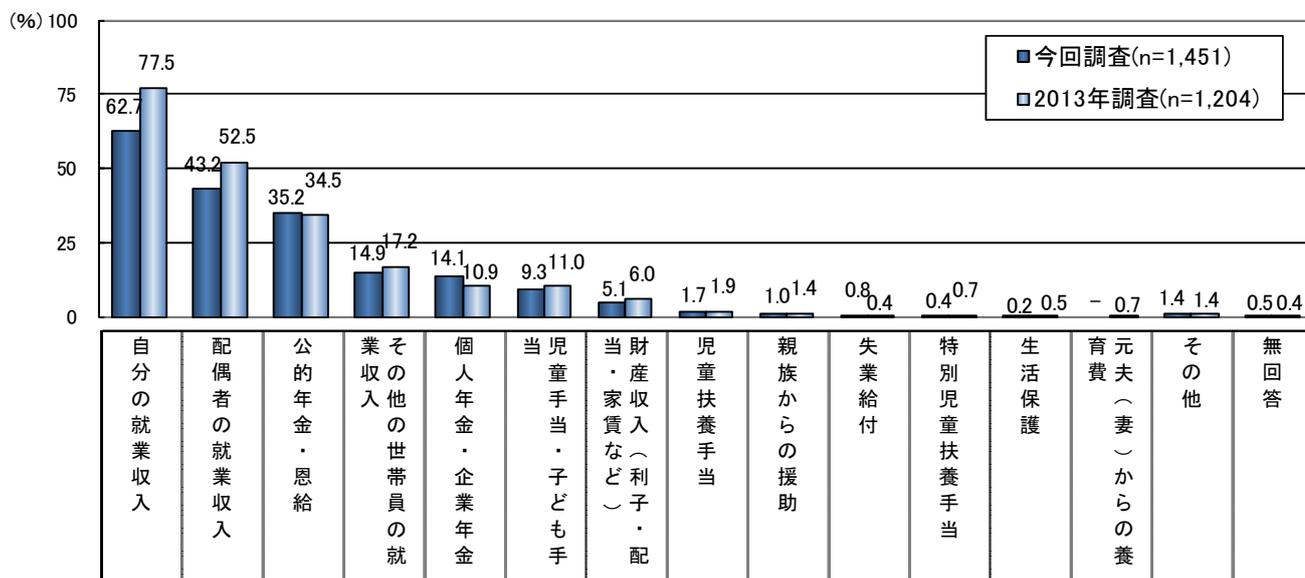


全数(n=2,220)



全数(n=1,823)

(図表 9 - 3) 昨年の世帯収入源 (問 28-1、複数回答)

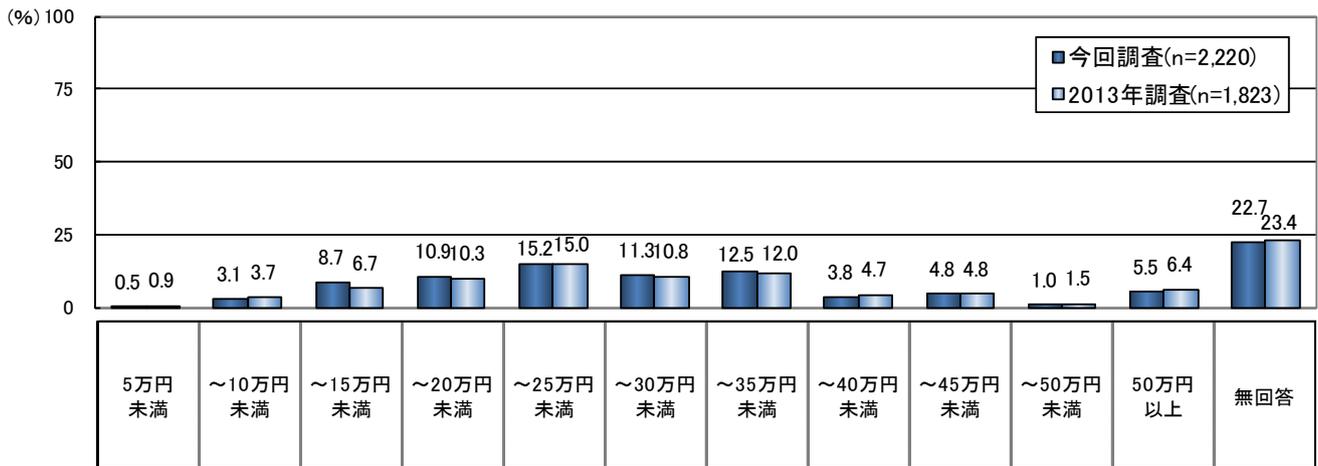


【昨年世帯収入回答者】

### (3) 昨年ひと月あたりの世帯支出

- 回答者自身および生計をともにしている家族の昨年のひと月あたりの支出は(図表 9-4)、「20 万円以上 25 万円未満」が 15.2%で最も多い。その前後の「30 万円以上 35 万円未満」(12.5%)、「25 万円以上 30 万円未満」(11.3%)、「15 万円以上 20 万円未満」(10.9%) の各回答はいずれも 1 割台であった。
- 昨年ひと月あたりの平均世帯支出額は 25.3 万円となった。

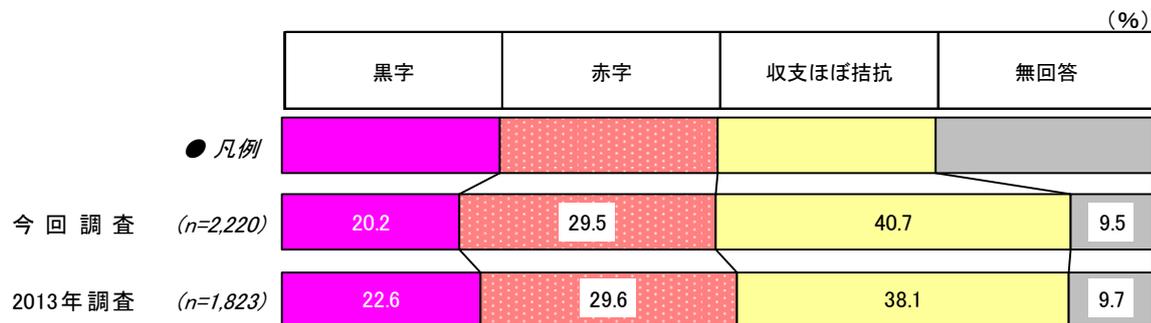
(図表 9-4) 昨年ひと月あたりの世帯支出 (問 29)



### (4) 家計の収支状況

- 回答者の世帯の収支状況は(図表 9-5)、「収支ほぼ拮抗」(40.7%)が4割で、次いで「赤字」(29.5%)が3割、「黒字」(20.2%)は2割となった。

(図表 9-5) 家計の収支状況 (問 30)

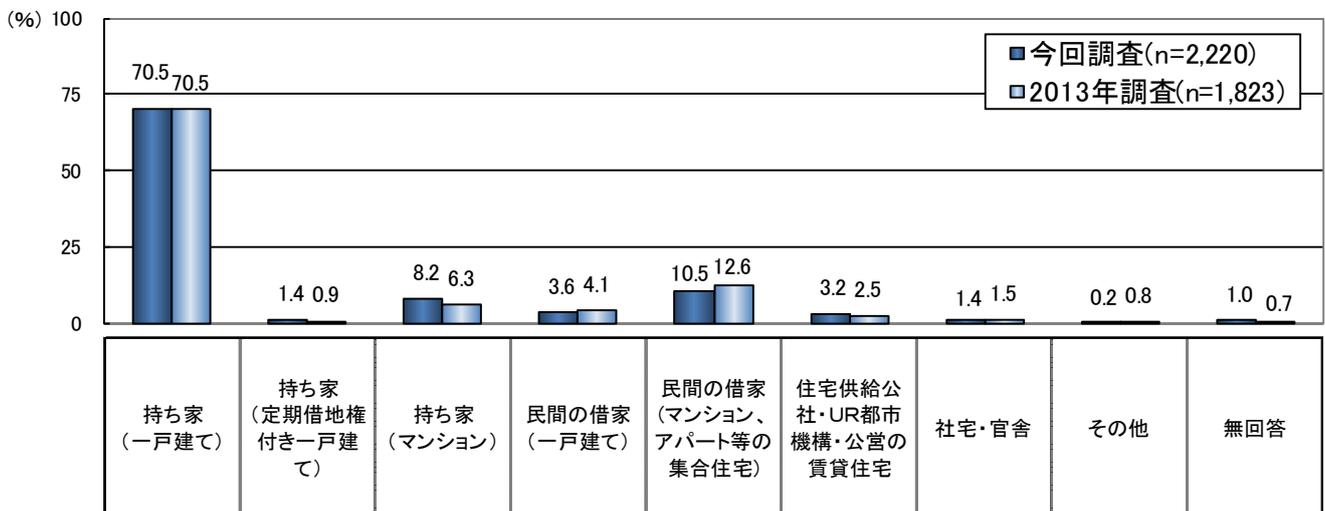


## 10. 住居について

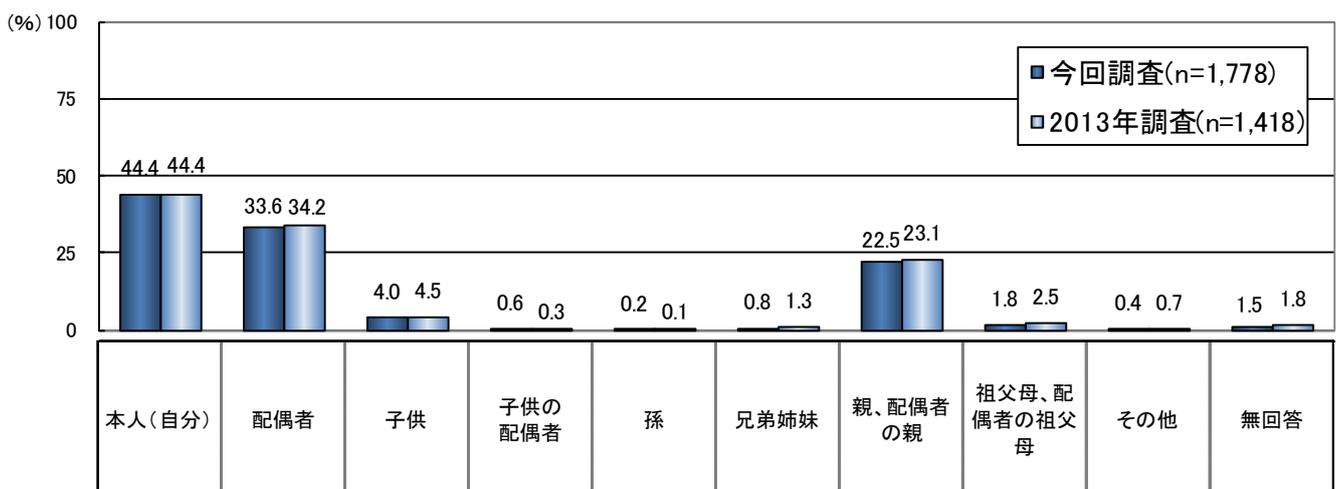
### (1) 住居形態

- 現在の住居形態は(図表 10-1)、「持ち家（一戸建て）」(70.5%) が7割を占め、「持ち家（定期借地権付き一戸建て住宅）」(1.4%)、「持ち家（マンション）」(8.2%) を合わせると、『持ち家』居住(80.1%) が8割となった。一方、「民間の借家（マンション、アパート等の集合住宅）」(10.5%)をはじめ、「民間の借家（一戸建て）」(3.6%)、「住宅供給公社・UR都市機構・公営の賃貸住宅」(3.2%) を合わせると、『賃貸住宅』居住(17.3%) は2割弱となった。
- 居住する『持ち家』(1,778人)の所有者(複数回答)は(図表 10-2)、「本人」が44.4%で最も多く、以下、「配偶者」(33.6%)、「親、配偶者の親」(22.5%)の順となった。

(図表 10-1) 住居形態 (問 31)



(図表 10-2) 『持ち家』の所有者 (問 31-1、複数回答)

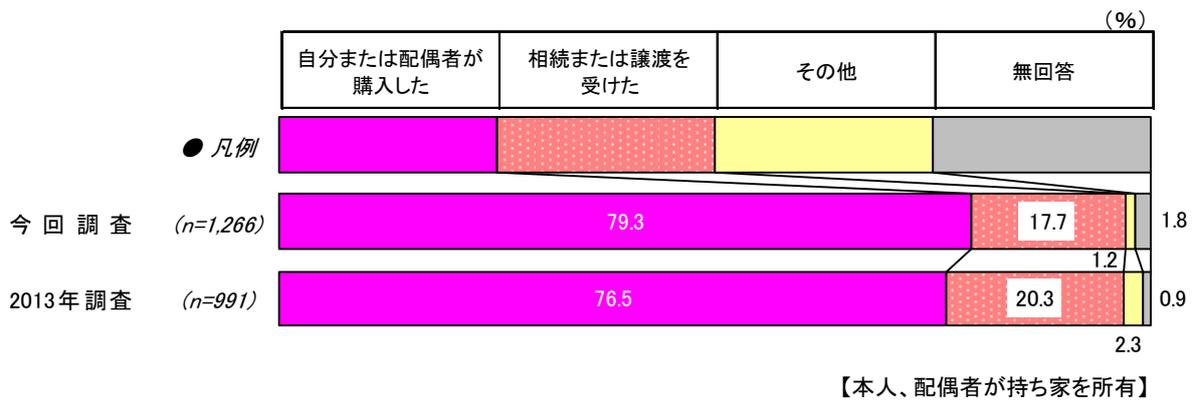


【持ち家あり】

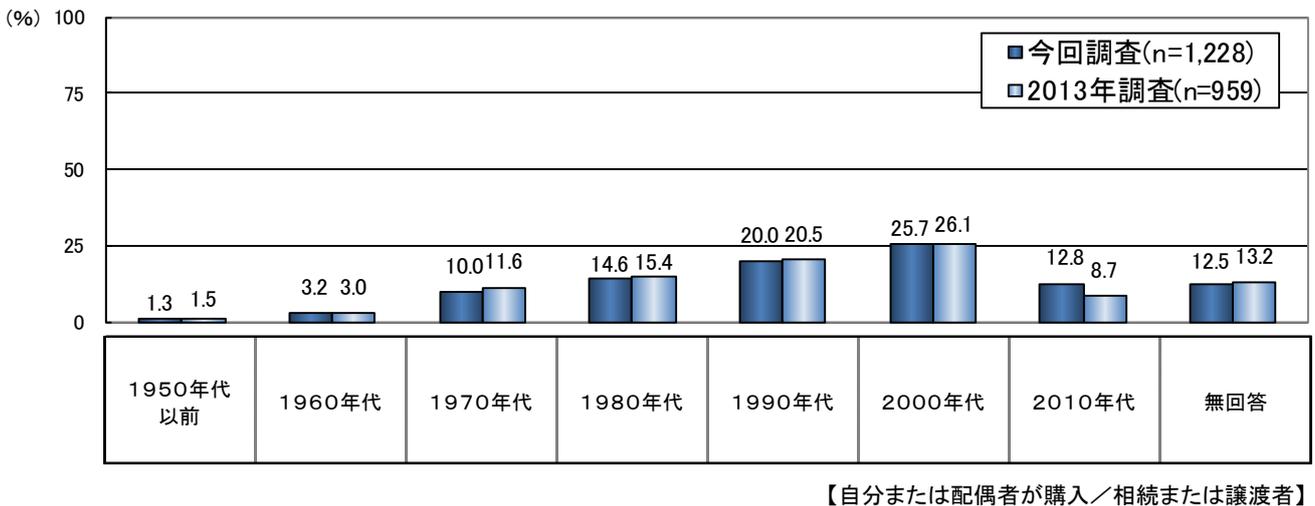
(2) 取得経路・取得時期

- 回答者本人もしくは配偶者が所有する『持ち家』所有者（1,266人）における、持ち家の取得経路は（図表 10-3）、「自分または配偶者が購入した」が約8割（79.3%）を占め、「相続または譲渡を受けた」（17.7%）と回答した人は約2割となった。
- 回答者本人もしくは配偶者が所有する『持ち家』を購入もしくは相続した時期は（図表 10-4）、「2000年代」が25.7%で、次いで、「1990年代」（20.0%）、「1980年代」（14.6%）、「2010年代」（12.8%）の順となった。

(図表 10-3) 『持ち家』の取得経路 (問 31-2)



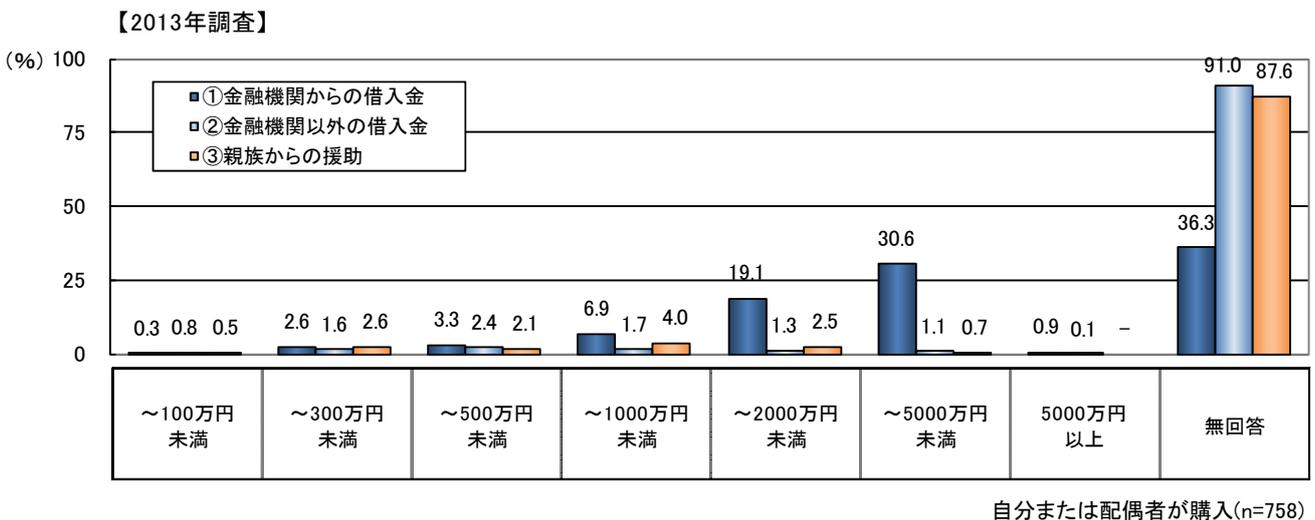
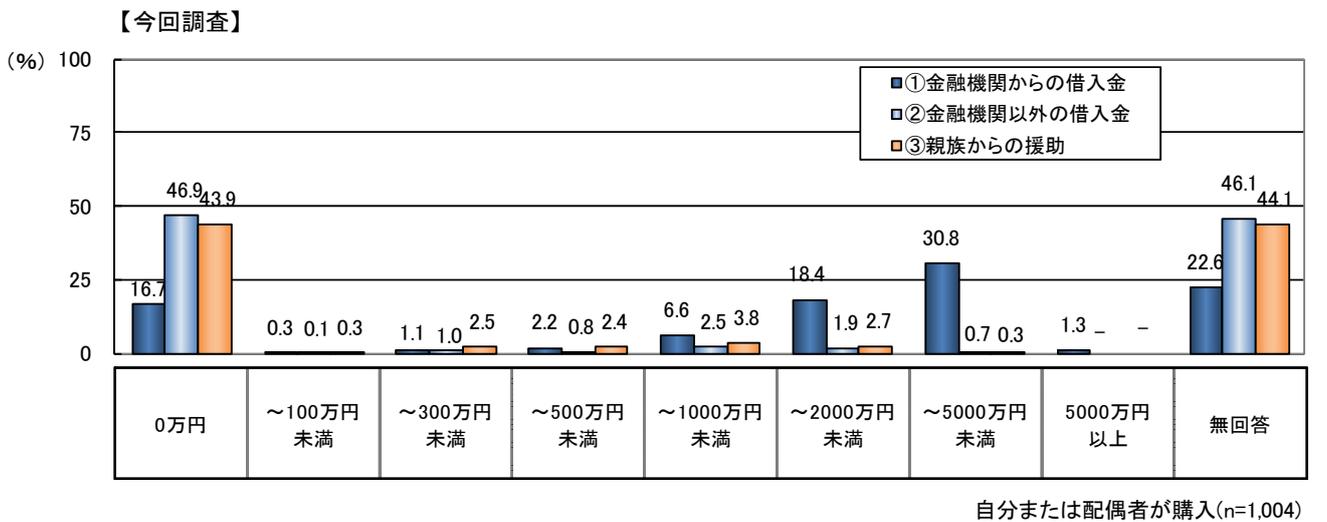
(図表 10-4) 『持ち家』の取得時期 (問 31-3)



### (3) 自己資金以外の購入資金

- 回答者本人もしくは配偶者が購入した1,004人の『持ち家』購入資金の内訳としては(図表10-5)、“金融機関からの借入金”は「2,000万円以上 5,000万円未満」が30.8%で最も多く、次いで、「1,000万円以上 2,000万円未満」が18.4%となった。平均借入金額は2,000万円であった。
- “それ(金融機関)以外の借入金”と“親族からの援助”については、無回答と「0万円」の合計が、ともに9割前後となった。平均借入額は、“それ(金融機関)以外の借入金”(70人)は924.9万円、“親族からの援助”(120人)は609.3万円であった。

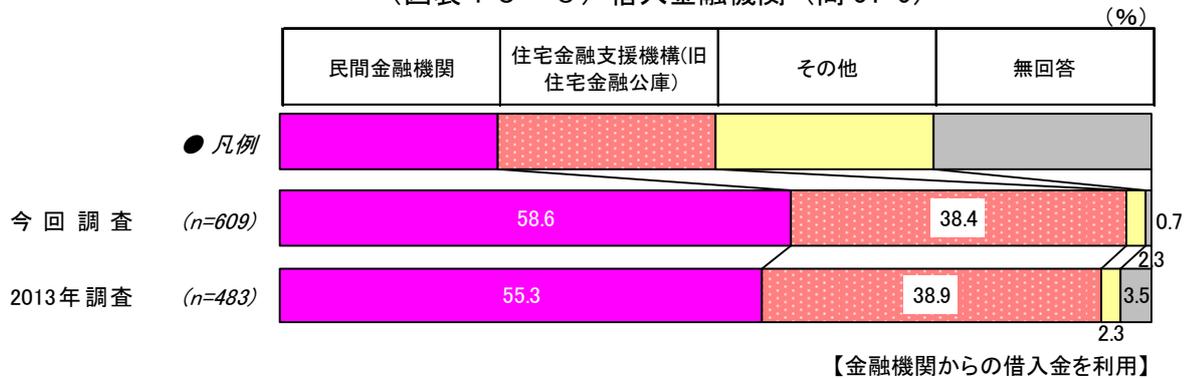
(図表10-5) 自己資金以外の購入資金 (問31-4)



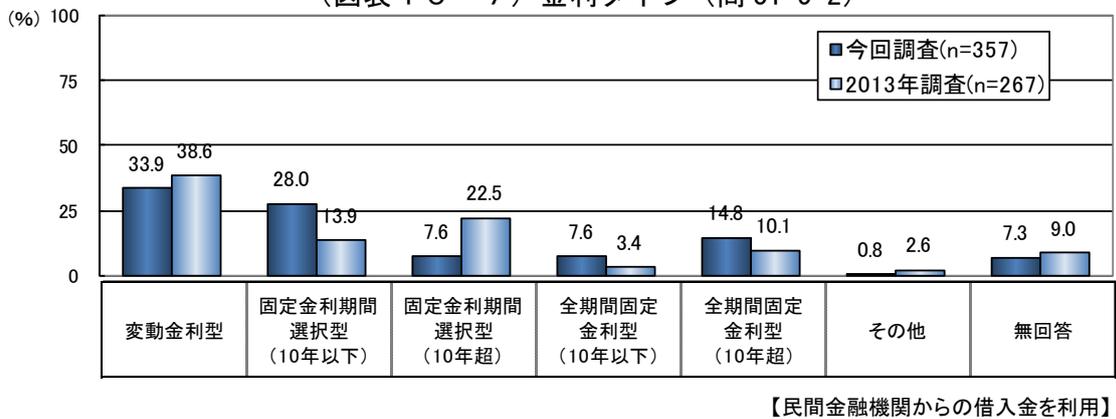
(4) 借入金融機関・金利タイプ・借入金利

- “金融機関からの借入金”がある回答者(609人)が『持ち家』購入にあたっての資金を調達した金融機関としては(図表10-6)、「民間金融機関」(58.6%)が過半数を占め、「住宅金融支援機構(旧住宅金融公庫)」(38.4%)は4割弱となった。
- 民間金融機関から持家購入資金を調達した357人の借入金利タイプは(図表10-7)、「変動金利型」が33.9%で最も多く、次いで、「固定金利期間選択型(10年以下)」が28.0%、「全期間固定金利型(10年超)」が14.8%となった。
- 民間金融機関から持家購入資金を調達した357人の借入当時の金利は(図表10-8)、「5.0%以上」(13.2%)、「1.0%以上1.5%未満」(9.0%)、「1.5%以上2.0%未満」(8.7%)と「2.0%以上2.5%未満」(8.4%)がいずれも1割前後となった。

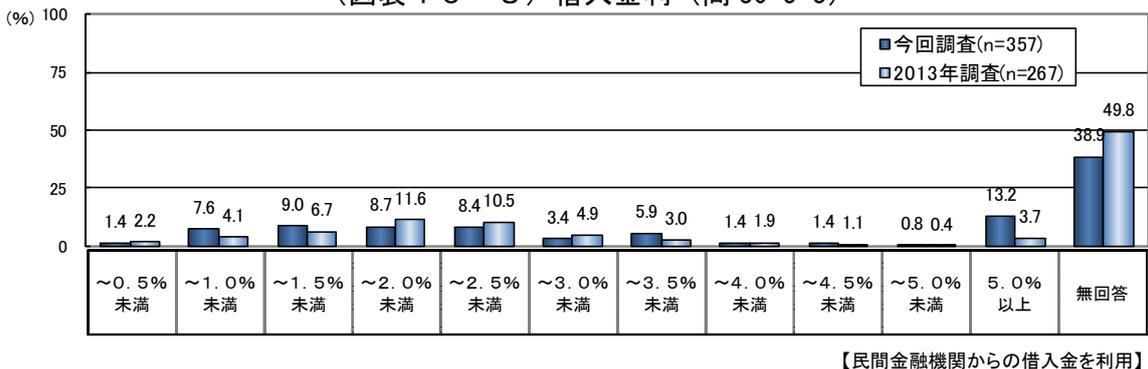
(図表10-6) 借入金融機関 (問31-5)



(図表10-7) 金利タイプ (問31-5-2)



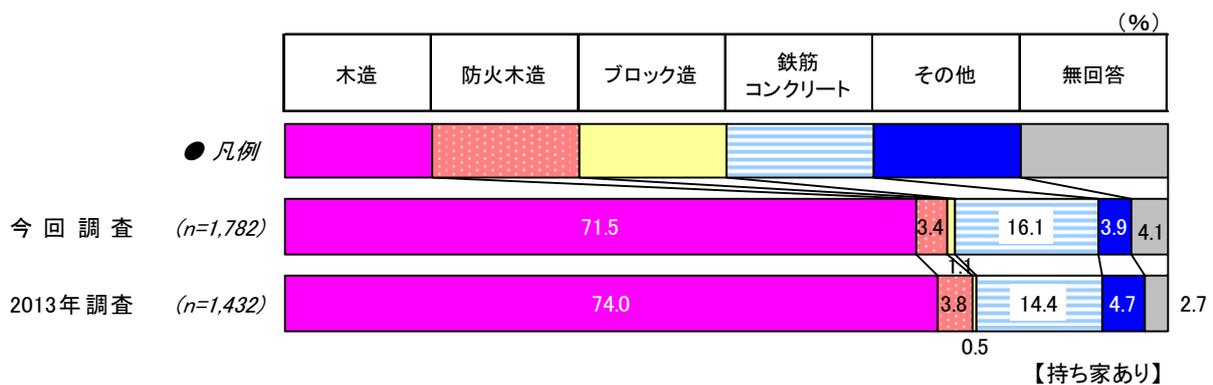
(図表10-8) 借入金利 (問30-5-3)



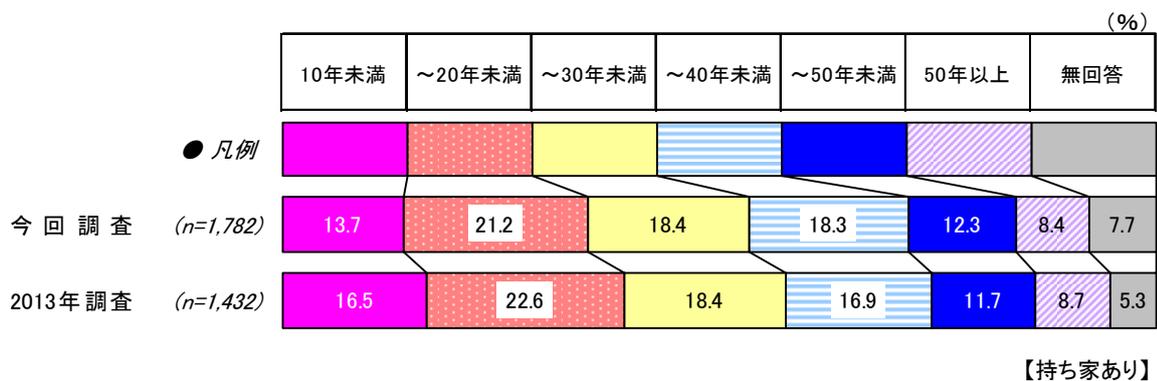
(5) 住居構造・築年数・敷地面積・床面積

- 持ち家またはその他住居の居住者（1,782人）の現在の住居構造は(図表 10-9)、「木造」が 71.5%を占めた。「鉄筋コンクリート」は 16.1%であった。
- 築年数は(図表 10-10)、「10年以上 20年未満」(21.2%)、「20年以上 30年未満」(18.4%)、「30年以上 40年未満」(18.3%)と回答した人が2割前後で、「10年未満」(13.7%)の順でそれに続く。平均築年数は 27.0年であった。
- 一戸建て持ち家またはその他住居に居住する回答者（1,600人）の一戸建て住宅の敷地面積は(図表 10-11)、「200㎡以上 300㎡未満」(14.7%)、「300㎡以上 500㎡未満」(11.9%)、「150㎡以上 200㎡未満」(11.3%)がいずれも1割台となった。平均敷地面積は、294.8㎡であった。
- 持ち家またはその他住居に居住する回答者（1,782人）の住宅の床面積は(図表 10-11)、「50㎡以上 100㎡未満」(20.9%)、「100㎡以上 150㎡未満」(20.4%)がともに約2割で多かった。平均床面積は、131.3㎡であった。

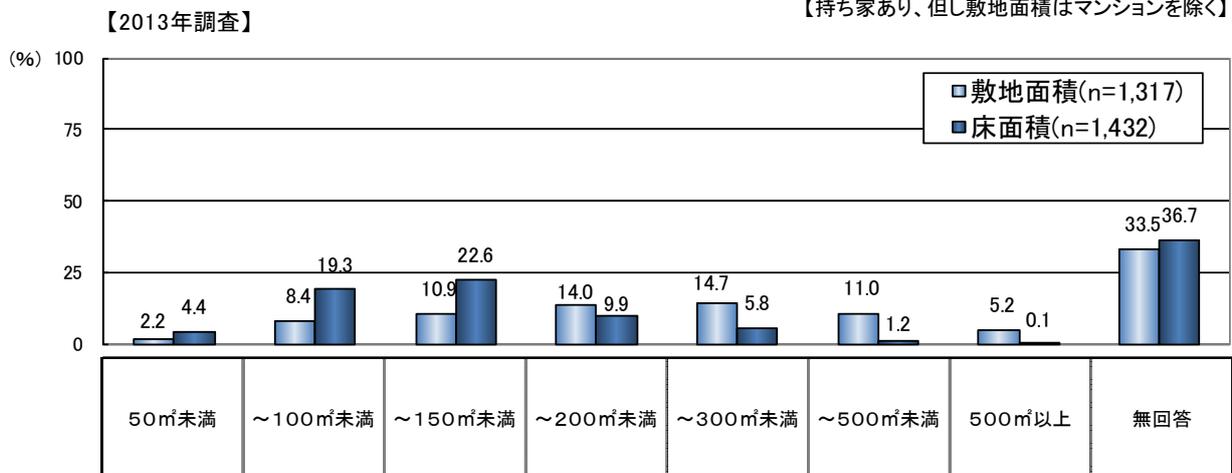
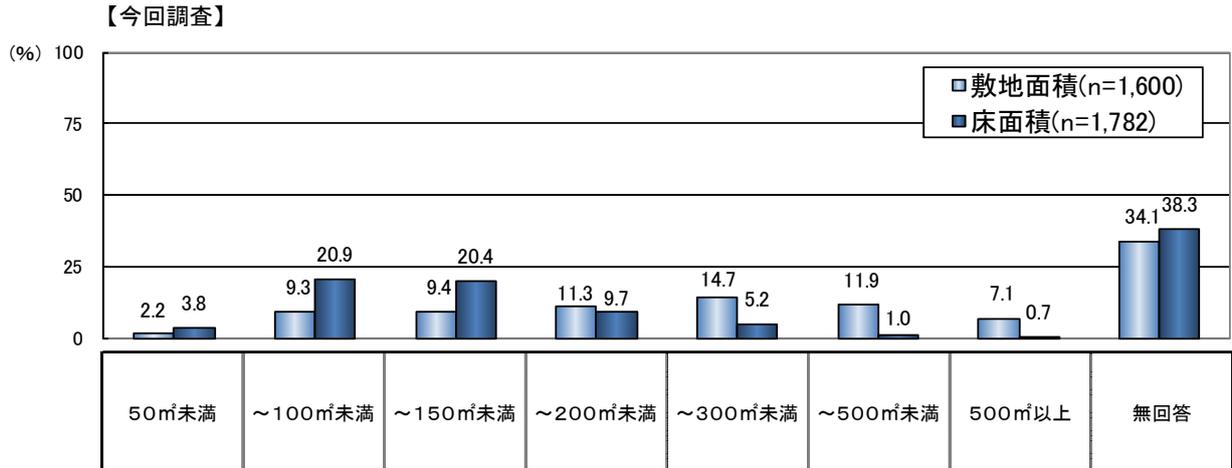
(図表 10-9) 住居構造 (問 32)



(図表 10-10) 築年数 (問 32-1)



(図表 10-11) 敷地面積・床面積 (問 32-2)

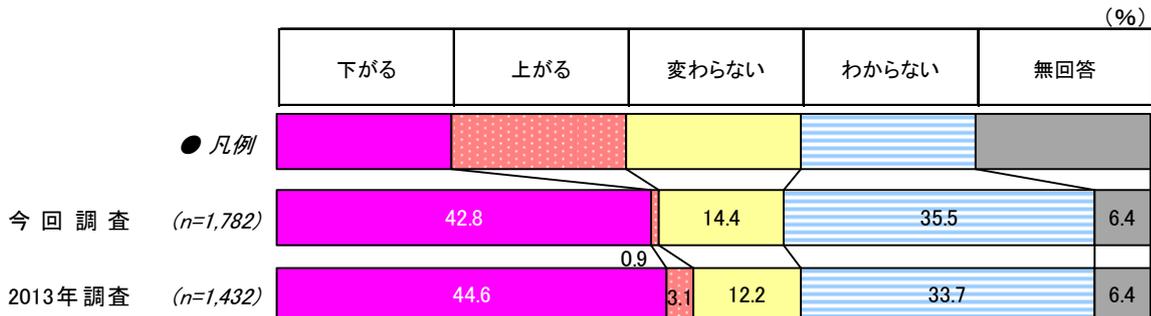


【持ち家あり、但し敷地面積はマンションを除く】

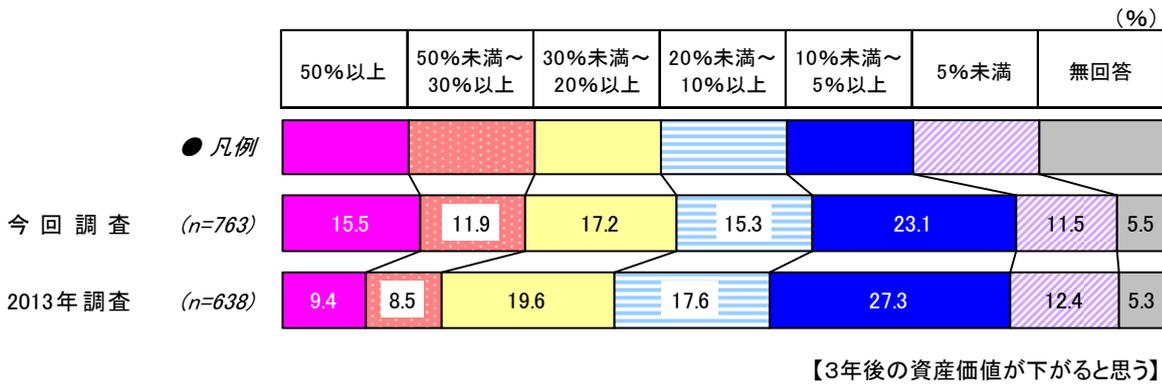
(6) 持ち家の3年後の資産価値予測 (持ち家居住者)

- 持ち家またはその他住居の居住者 (1,782 人) の現在の『持ち家』の3年後の資産価値は(図表 10-12)、「下がる」と回答した人が 42.8%と最も多く、「上がる」は 0.9%にとどまった。また、3割以上の人は、「わからない」(35.5%)と回答した。
- 『持ち家』の3年後の資産価値は「下がる」との回答した人 (763 人) の考える3年後の下落幅としては(図表 10-13)、「10%未満~5%以上」が2割強 (23.1%)で最も多かった。
- 一方、『持ち家』の3年後の資産価値は「上がる」との回答した人 (16 人) の考える上昇幅としては(図表 10-14)、回答者数は少ないが、11人が「5%未満」と回答した。

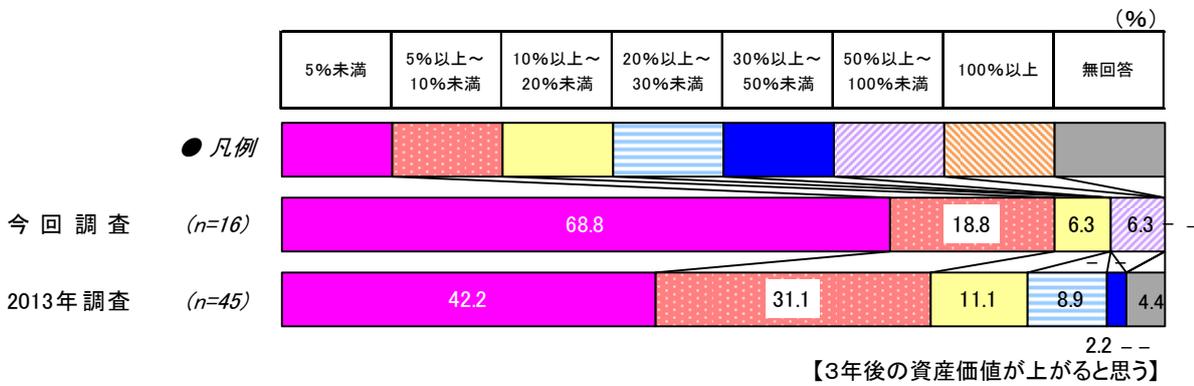
(図表 10-12) 持ち家の3年後の資産価値予測 (持ち家居住者) (問 33)



(図表 10-13) 持ち家の3年後の資産価値下落幅 (問 33-1)



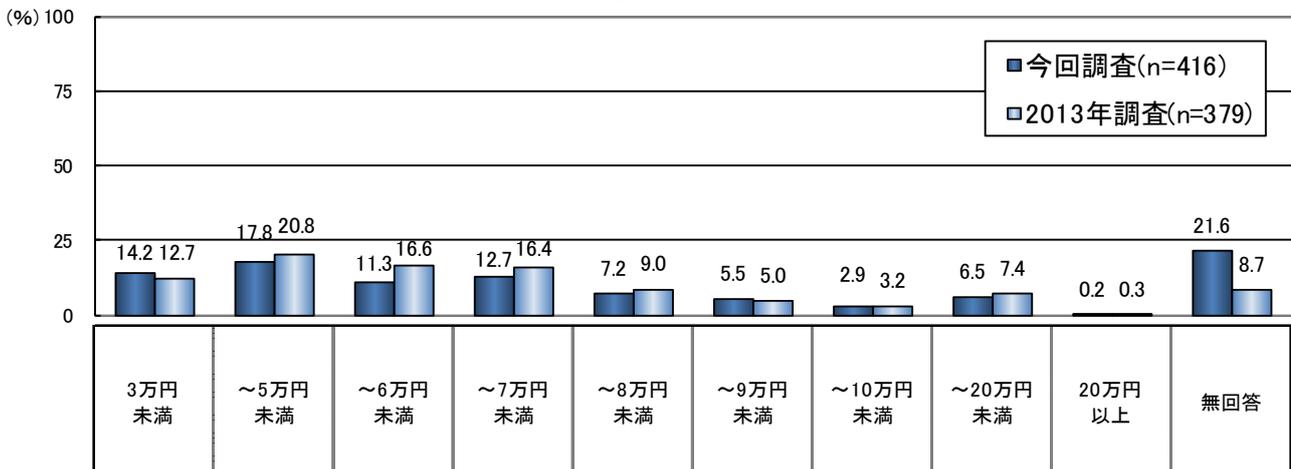
(図表 10-14) 持ち家の3年後の資産価値上昇幅 (問 33-2)



(7) ひと月の家賃 (賃貸居住者)

- 民間・公営・社宅等の賃貸住宅居住者 (416人) の、ひと月の家賃は(図表 10-15)、「3万円以上5万円未満」が17.8%で最も多く、次いで、「3万円未満」(14.2%)、「6万円以上7万円未満」(12.7%)、「5万円以上6万円未満」(11.3%)がいずれも1割台であった。平均すると5.6万円となった。

(図表 10-15) 賃貸住宅のひと月の家賃 (問 34)



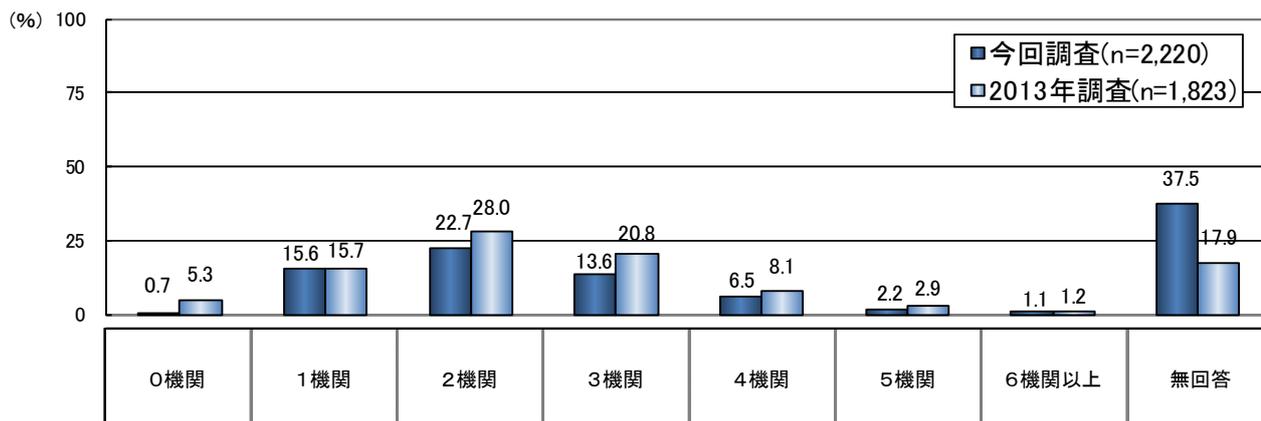
【民間・公営・社宅等の賃貸住宅居住者】

## 1 1. 金融機関の利用状況

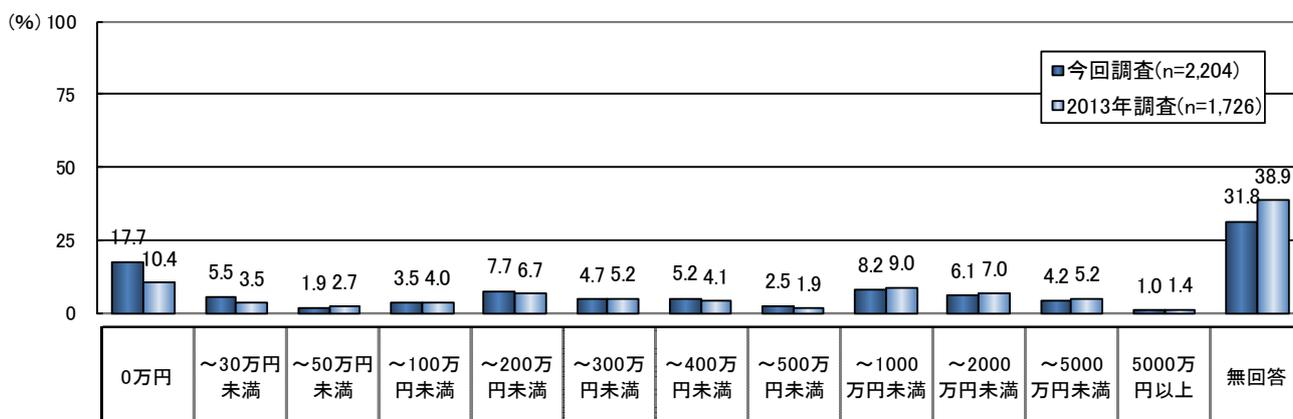
### (1) 預入の状況

- 現在預金等をしている金融機関の数は(図表 11-1)、「2 機関」が 22.7%で最も多く、「1 機関」(15.6%)、「3 機関」(13.6%) の順で続いた。
- 1 機関以上を利用している回答者 (2,204 人) の“利息の付く預金の総額 (普通預金のほか定期預金、金融債、金銭信託なども含む)”は(図表 11-2)、「500 万円以上 1,000 万円未満」が 8.2%、「1,000 万円以上 2,000 万円未満」が 6.1%で、『500 万円以上 2,000 万円未満』(合計 14.3%) に比較的集中した。また、「100 万円以上 200 万円未満」(7.7%) と、その前後の「200 万円以上 300 万円未満」(4.7%)、「50 万円以上 100 万円未満」(3.5%) も含めた『50~300 万円未満』で合計 15.9%となっている。一方、「0 万円」は 17.7%であった。なお、平均残高は、528.4 万円であった。
- 利用機関数が「0 機関」を除く 2,204 人における“利息の付かない預金の総額 (当座預金など)”は(図表 11-3)、「0 万円」が 48.8%で半数を占め、残高のある人は 1 割以下にとどまった。平均残高は 25.1 万円であった。

(図表 1 1 - 1) 預貯金等をしている金融機関の数 (問 35 a)

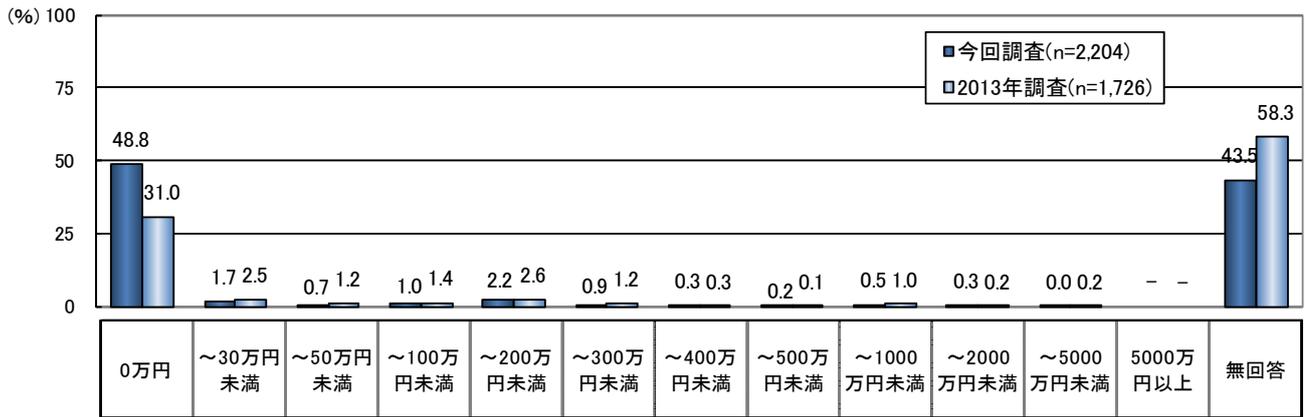


(図表 1 1 - 2) 利息の付く預金の総額 (問 35 b)



【1機関以上利用】

(図表 1 1 - 3) 利息の付かない預金の総額 (問 35 c)



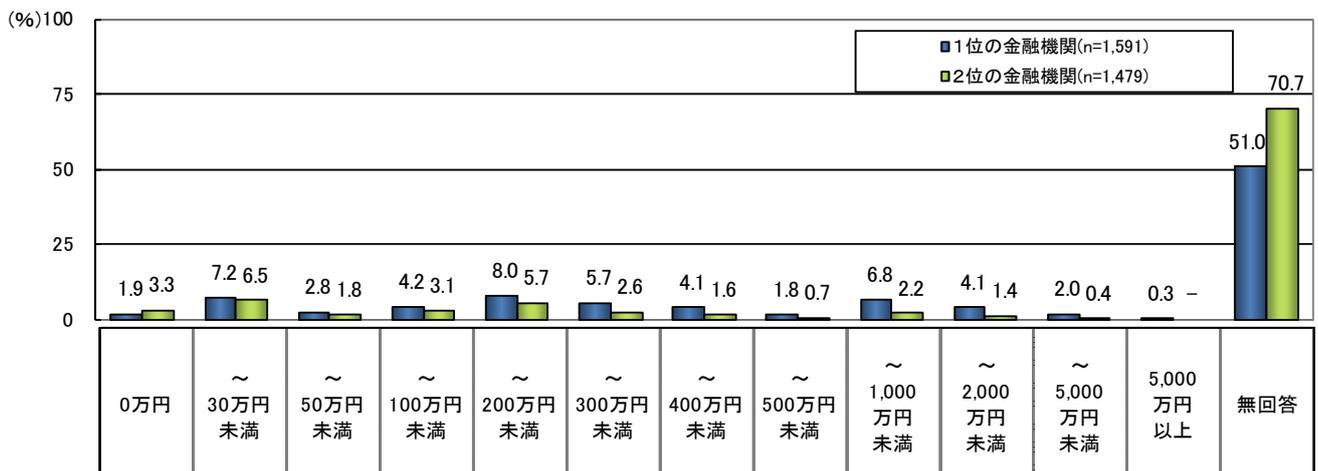
【1機関以上利用】

(2) 一般預金残高上位2機関の残高

- 利用機関が1機関以上または機関数の回答はないが預金残高を回答した1,591人における、一般預金等（決済性預金以外の預金等）の残高が一番多い金融機関（ゆうちょ銀行は除く）の“利息の付く預金の総額”は(図表 11-4)、「100万円以上200万円未満」(8.0%)、「0万円超30万円未満」(7.2%)、「500万円以上1,000万円未満」(6.8%)が、いずれも5%を超え比較的多かった。平均残高は、413.9万円であった。  
 “利息の付かない預金の総額”は(図表 11-5)、無回答が約9割となった。回答者(179人)の平均残高は、67.2万円であった。
- 利用機関が2機関以上または機関数の回答はないが預金残高を回答した1,479人における、一般預金等（決済性預金以外の預金等）の残高が2番目に多い金融機関（ゆうちょ銀行は除く）の“利息の付く預金の総額”は(図表 11-4)、「0万円超30万円未満」(6.5%)が最も多く、次いで、「100万円以上200万円未満」(5.7%)の順であった。平均残高は、203.1万円であった。  
 “利息の付かない預金の総額”は(図表 11-5)、無回答が9割を超えた。回答者(92人)の平均残高は、20.5万円であった。

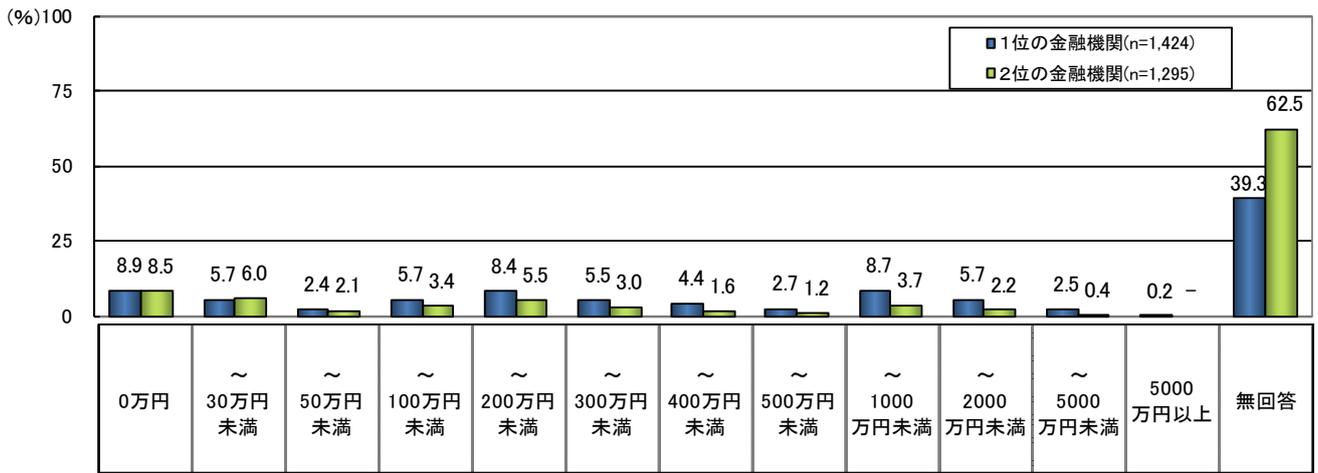
(図表 1 1 - 4) 利息の付く預金総額 (問 36 b)

【今回調査】



【1機関以上利用/預金残高回答】

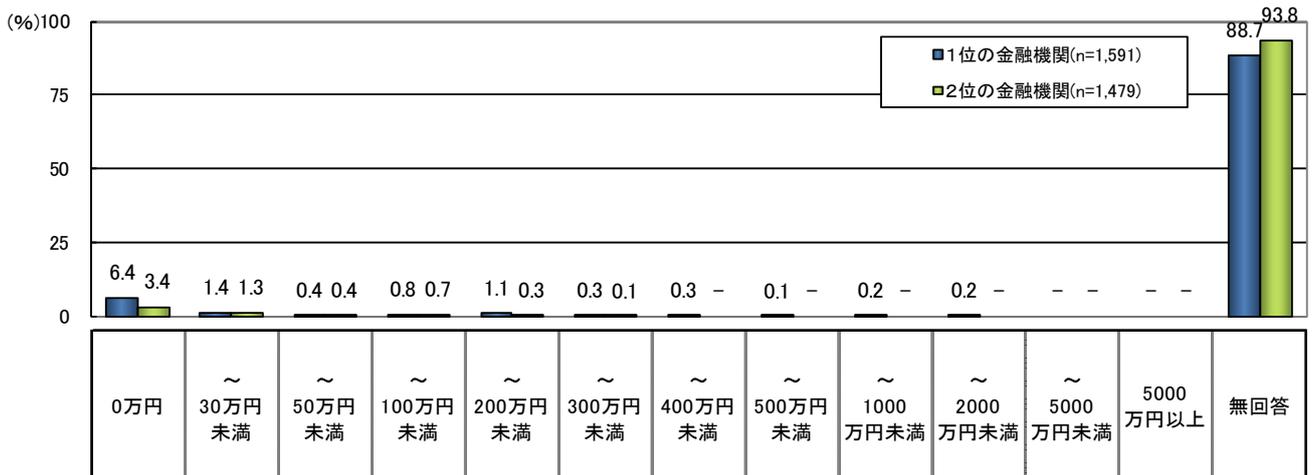
【2013年調査】 (図表 1 1 - 4) 利息の付く預金総額 (問 36 b) ・ つづき



【1機関以上利用／預金残高回答】

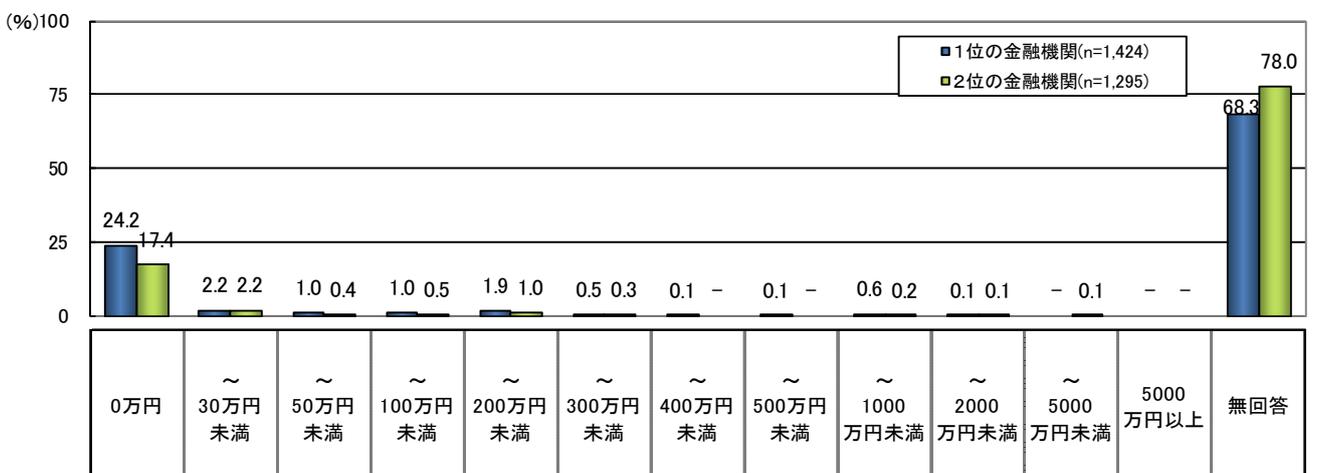
(図表 1 1 - 5) 利息の付かない預金総額 (問 36 c)

【今回調査】



【1機関以上利用／預金残高回答】

【2013年調査】



【1機関以上利用／預金残高回答】

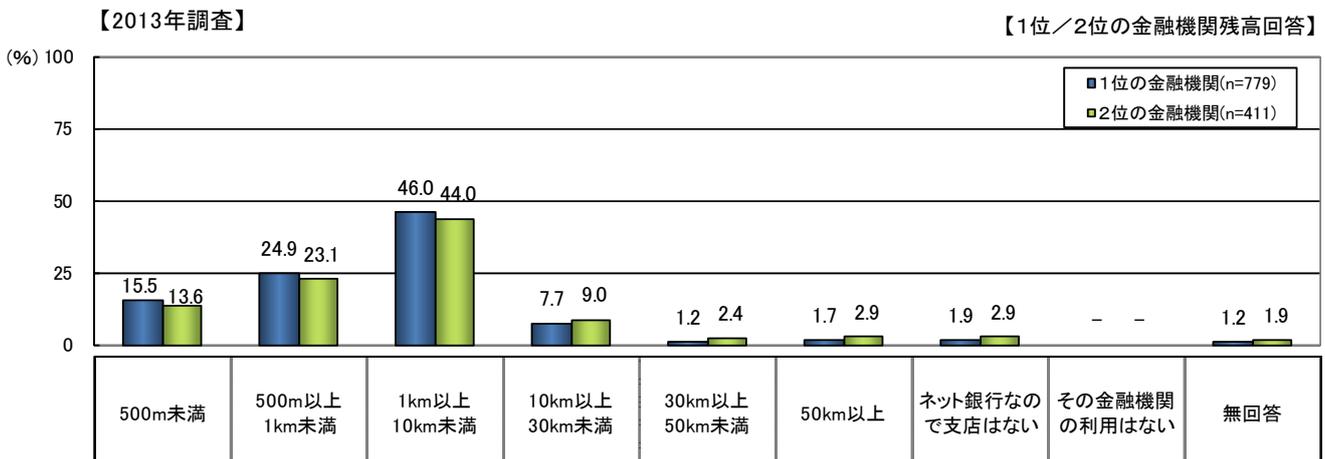
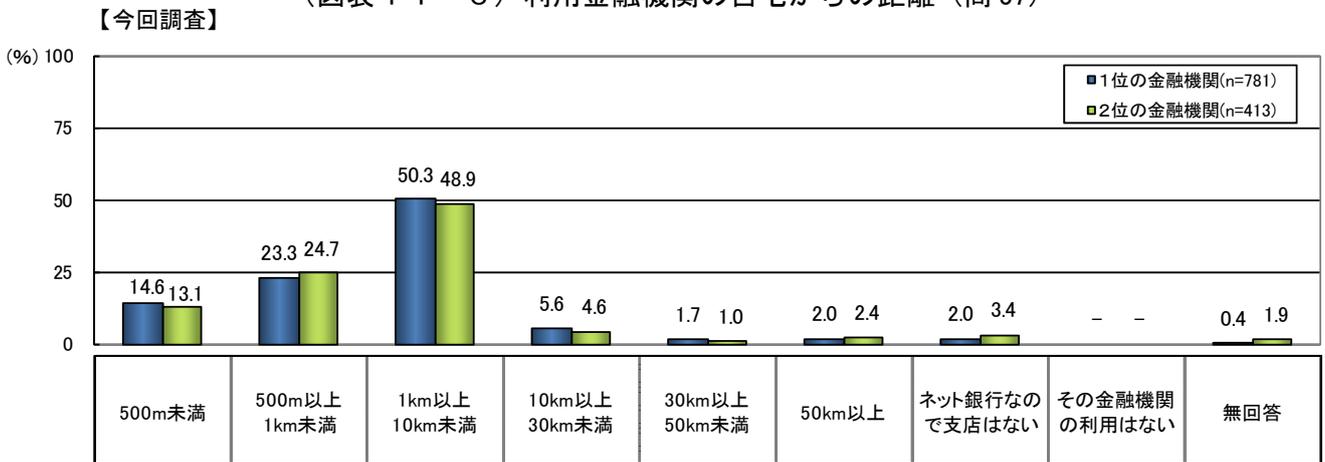
### (3) 一般預金残高上位2機関の自宅からの距離

- 一般預金等の残高が一番多い金融機関（ゆうちょ銀行は除く）を回答した781人における、残高1位の金融機関の取引支店と自宅との距離は(図表 11-6)、「1 km 以上 10km 未満」(50.3%)が半数を占め、最も多かった。以下、「500m以上 1 km 未満」(23.3%)、「500m未満」(14.6%)の順であった。
- 一般預金等の残高が2番目に多い金融機関（ゆうちょ銀行は除く）を回答した413人における、残高2位の金融機関の取引支店と自宅との距離は、「1 km 以上 10km 未満」が48.9%で約半数を占め、次いで、「500m以上 1 km 未満」(24.7%)、「500m未満」(13.1%)の順であった。
- 利用機関が1機関以上の回答者(1,591人)における、取引支店が自宅に最も近い金融機関では、「1位の金融機関」が53.6%と最も多く、「2位の金融機関」は23.1%、「その他」は8.0%であった(図表 11-7)。

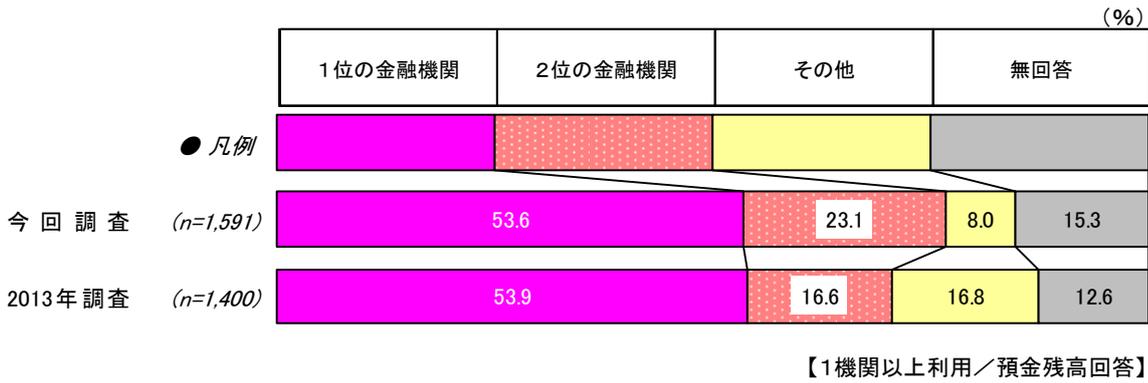
利用機関が2機関以上で1位・2位の金融機関にともに残高がある回答者(413人)では(図表 11-8)、「1位の金融機関」は50.6%、次いで「2位の金融機関」は34.1%、「その他」は8.0%であり、自宅からの距離は、「2位の金融機関」に比べて「1位の金融機関」のほうが近い距離にある人が多かった。

- 自宅支店が自宅に最も近い金融機関が「その他」の金融機関である回答者(127人)の、「その他」の金融機関までの距離では(図表 11-9)、「500m未満」(39.4%)、「500m以上 1 km 未満」(30.7%)、「1 km 以上 10km 未満」(26.8%)の順であった。「500m未満」と近距離にあるという回答率は、1位の金融機関は14.6%、2位の金融機関は13.1%と1割台であり、「その他」の金融機関に比べて、1位・2位の機関のほうが遠距離のケースが多い。

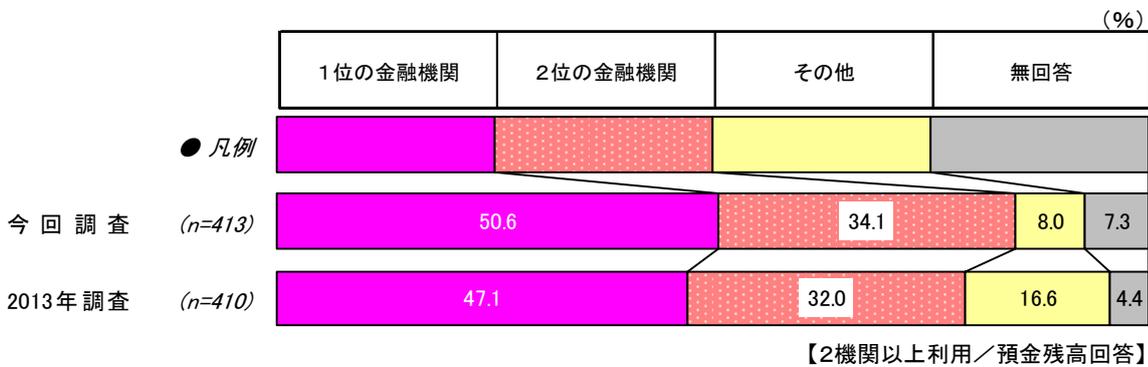
(図表 11-6) 利用金融機関の自宅からの距離 (問 37)



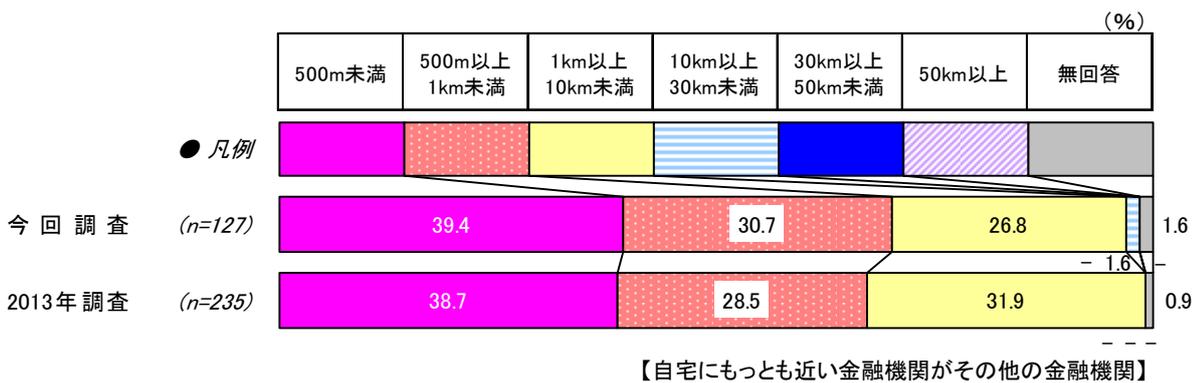
(図表 1 1 - 7) 取引支店が自宅から最も近い金融機関① (問 38)



(図表 1 1 - 8) 取引支店が自宅から最も近い金融機関② (問 38)



(図表 1 1 - 9) 取引支店が自宅から最も近い金融機関の自宅からの距離③ (問 38-1)



#### (4) ATM設置コンビニエンスストアの自宅からの距離

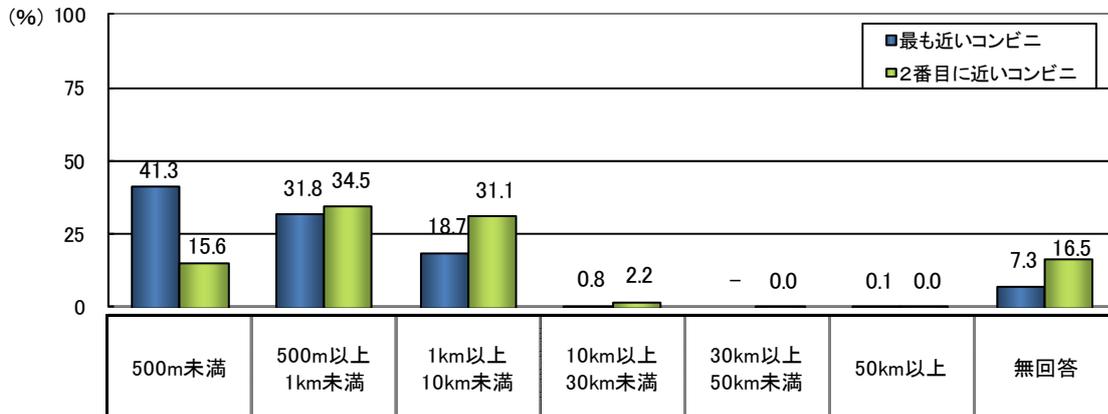
- ATMが設置されたコンビニエンスストアと自宅の距離は(図表 11-10)、「最も近いコンビニ」では、「500m未満」が41.3%と最も多く、次いで、「500m以上1 km 未満」が31.8%であった。「2番目に近いコンビニ」では、「500m以上1 km 未満」が34.5%で最も多く、「1 km 以上 10km 未満」がそれに次いで31.1%であった。
- そのコンビニエンスストア設置のATMで利用できる金融機関について、利用機関が1機関以上の回答者(1,591人)に限定して見たところ(図表 11-11)、「最も近いコンビニ」では「1位の金融機関」は61.2%、「2位の金融機関」は24.8%、「いずれも利用できない」は11.6%であった。「2番目に近いコンビニ」では「1位の金融機関」は42.9%、「2位の金融機関」は25.6%、「いずれも利用できない」は10.7%であった。
- 1位の金融機関・2位の金融機関それぞれについて、自宅に近いコンビニエンスストアで利用できない回答者に、各金融機関の利用可能なATMが設置されたコンビニエンスストアまでの距離を尋ねた(図表 11-12)。

一般預金等の残高が一番多い金融機関を回答し、かつ最も近いコンビニエンスストア、2番目に近いコンビニエンスストアのいずれも1位の金融機関が使えない回答者(219人)において、「1位の金融機関」のATMが設置されたコンビニエンスストアまでの距離は、「1 km 以上 10km 未満」との回答が21.5%で最も多く、次いで「500m以上1 km 未満」が11.0%であった。

一般預金等の残高が2番目に多い金融機関を回答し、かつ最も近いコンビニエンスストア、2番目に近いコンビニエンスストアのいずれも2位の金融機関が使えない回答者(124人)において、「2位の金融機関」のATMが設置されたコンビニエンスストアまでの距離は、「1 km 以上 10km 未満」との回答が15.3%で最も多かった。

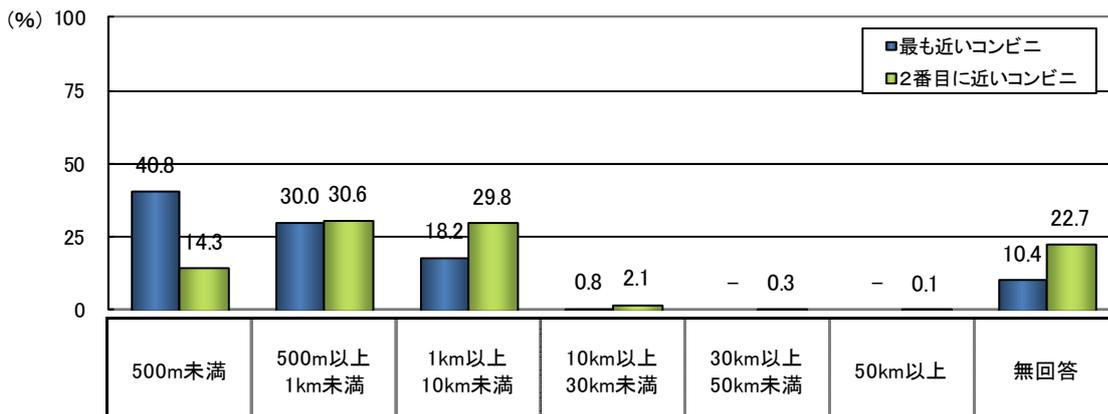
(図表 11-10) ATMが設置されたコンビニエンスストアと自宅の距離 (問 39)

【今回調査】

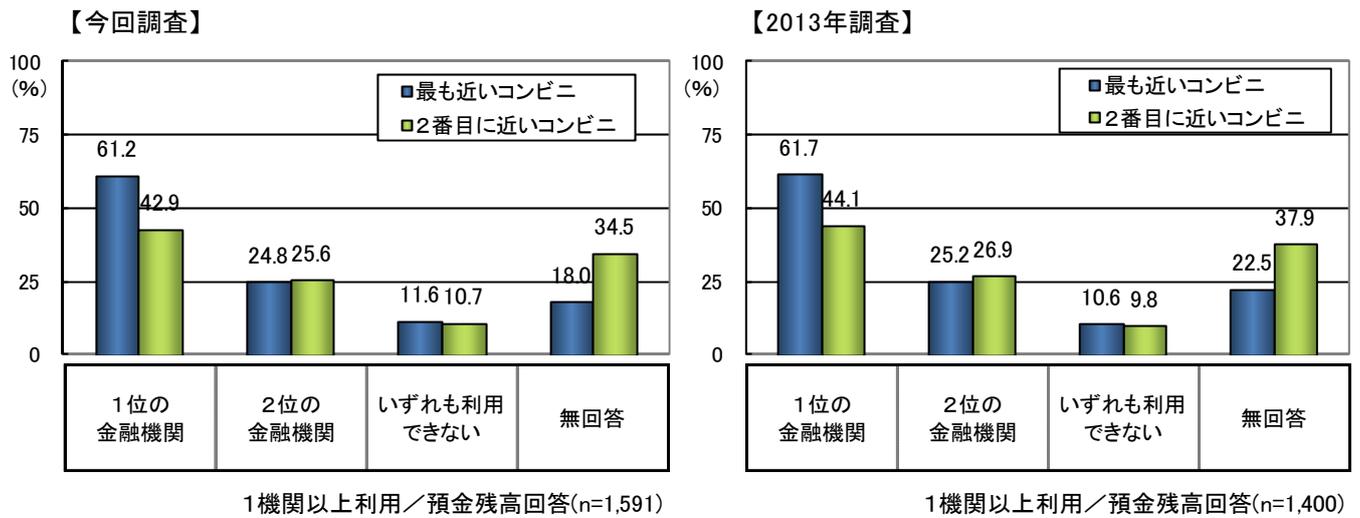


【2013年調査】

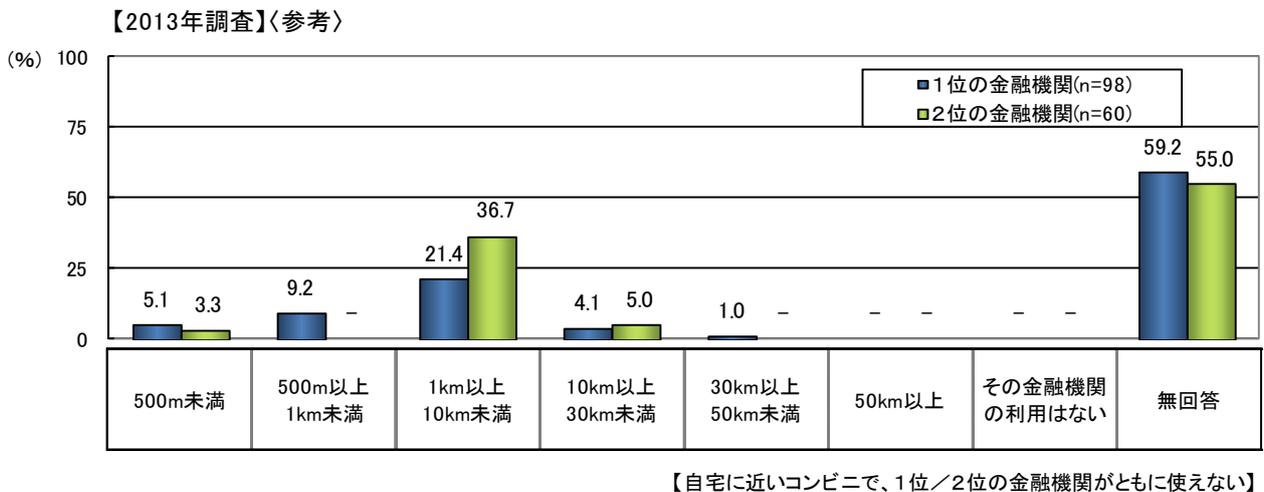
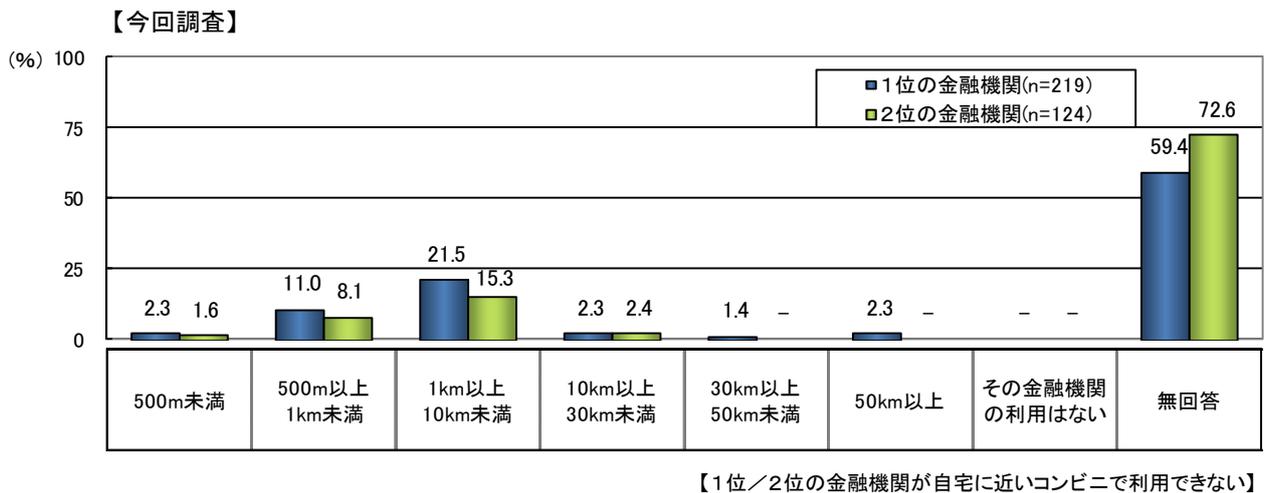
全数(n=2,220)



(図表 1 1 - 1 1) A T Mが設置されたコンビニエンスストアのA T Mで利用できる金融機関(問 40)



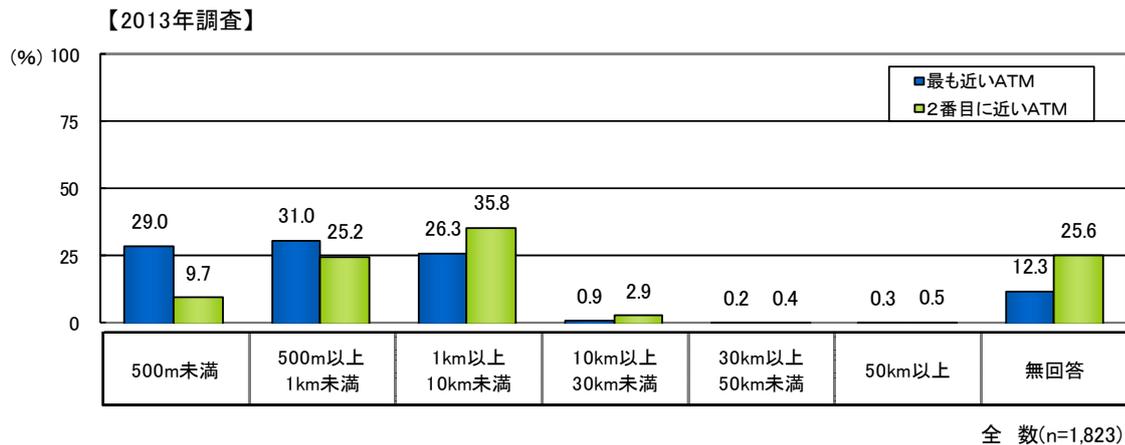
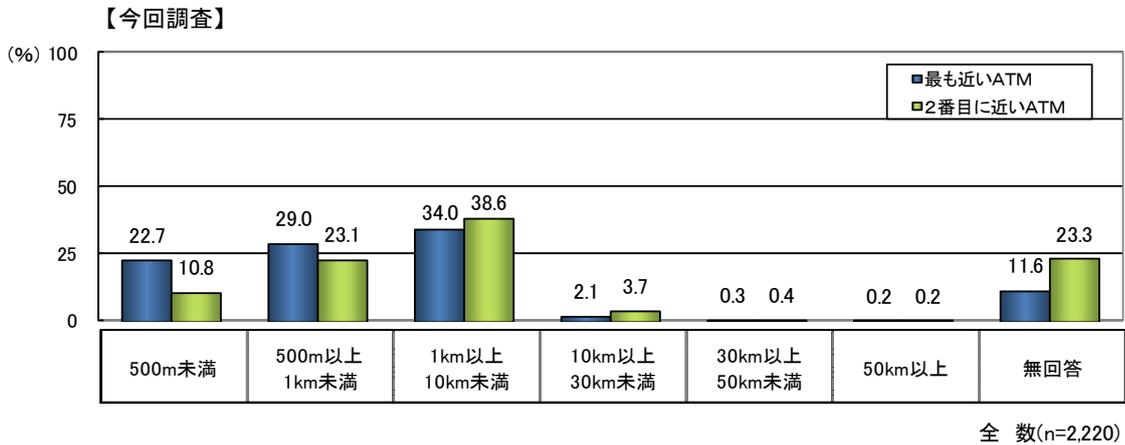
(図表 1 1 - 1 2) 1位・2位金融機関が利用可能なA T M設置コンビニまでの距離 (問 40-1)



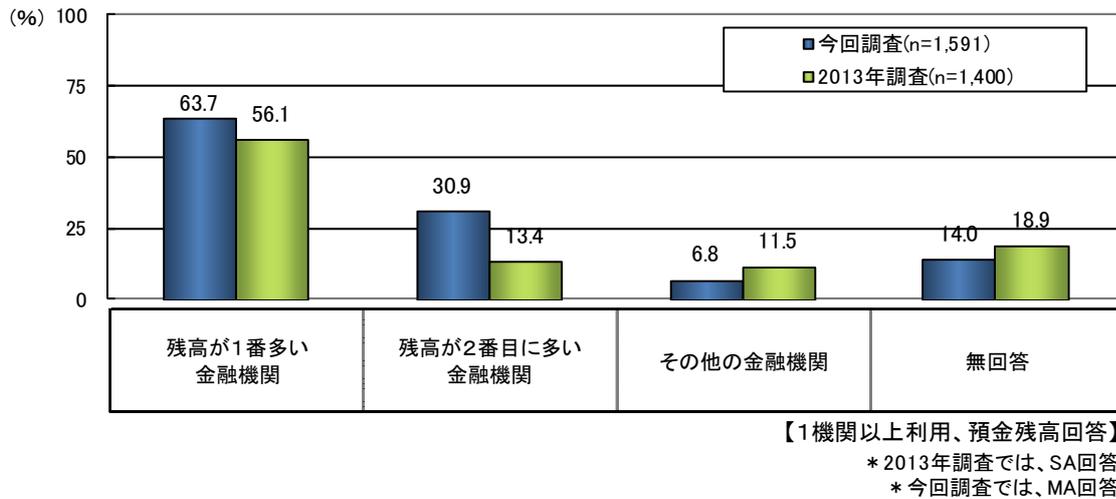
(5) コンビニエンスストア以外に設置されたA T Mの自宅からの距離

- コンビニエンスストア以外に設置されたA T Mと自宅の距離を尋ねたところ(図表 11-13)、“最も近いA T M”については、「1 km 以上 10km 未満」が 34.0%で最も多く、次いで「500m以上 1 km 未満」が 29.0%、「500m未満」が 22.7%であった。“2 番目に近いA T M”については、「1 km 以上 10km 未満」が 38.6%で最も多く、次いで「500m以上 1 km 未満」が 23.1%、「500m未満」は 10.8%であった。
- コンビニエンスストア以外に設置されたA T Mのうち自宅に最も近い金融機関(複数回答)について、利用機関が 1 機関以上の回答者 (1,591 人) に限定して見たところ(図表 11-14)、「1 位の金融機関」は 63.7%で 6 割を超えて多く、「2 位の金融機関」は 30.9%、「その他」は 6.8%にとどまった。

(図表 1 1 - 1 3) コンビニ以外に設置されたA T Mと自宅との距離 (問 41)



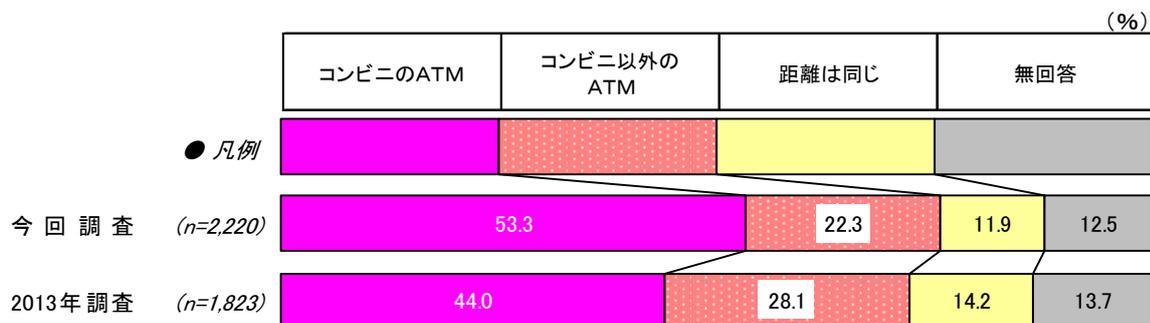
(図表 1 1 - 1 4) コンビニ以外に設置されたA T Mのうち自宅に最も近い金融機関 (問 42、複数回答)



(6) 自宅から最も近いA T M

- コンビニエンスストアに設置されたA T M (利用している金融機関に限定せず) とコンビニエンスストア以外に設置されたA T Mと比べ、距離が短いのはどちらのA T Mであるかを尋ねたところ(図表 11-15)、「コンビニのA T M」との回答が、53.3%で半数を超えて最も多く、「コンビニ以外のA T M」(22.3%) や、「距離は同じ」(11.9%) を上回った

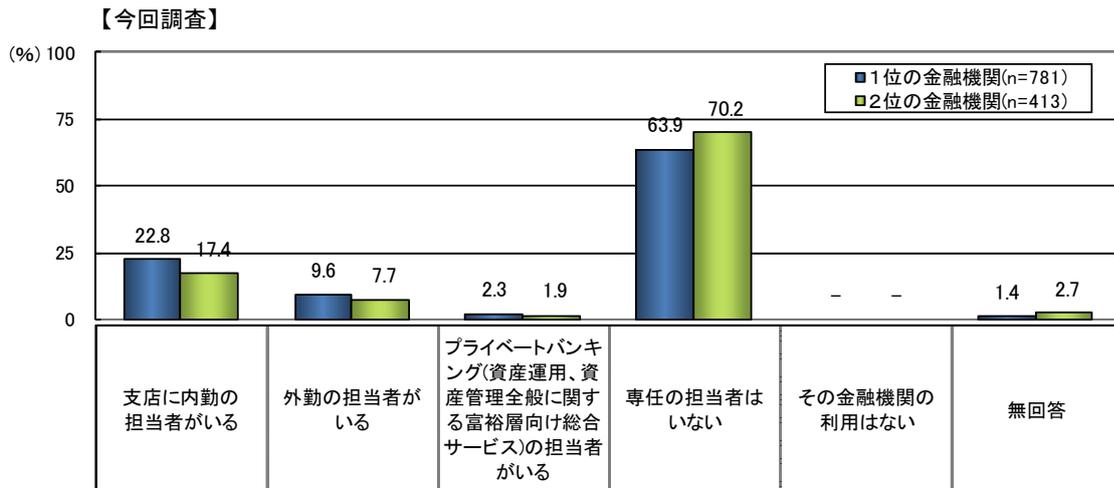
(図表 1 1 - 1 5) 自宅から最も近いA T M (問 43)



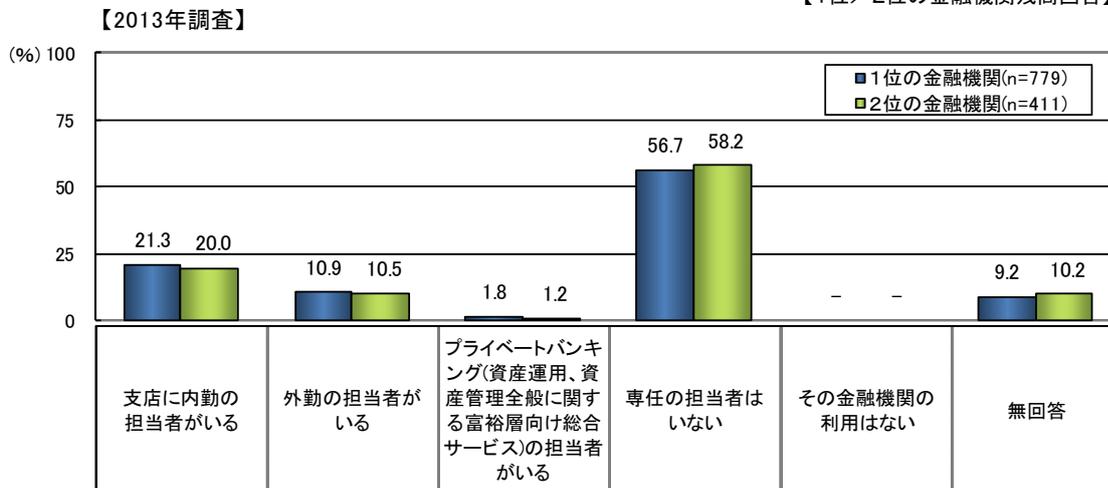
(7) 一般預金残高上位2機関の営業担当者との接触状況

- 一般預金等で利用している金融機関（いずれもゆうちょ銀行は除く）の営業担当者の状況を尋ねたところ(図表 11-16)、1位の金融機関について回答した781人の“1位の金融機関”の状況、2位の金融機関について回答した413人の“2位の金融機関”の状況はともに、「専任の担当者はいない」（“1位の金融機関”63.9%、“2位の金融機関”70.2%）が最も多く、次いで「支店に内勤の担当者がある」（同22.8%、17.4%）は2割前後、「外勤の担当者がある」（同9.6%、7.7%）は1割弱、「プライベートバンキング（資産運用、資産管理全般に関する富裕層向け総合サービス）の担当者がある」（同2.3%、1.9%）は約2%で、残高順位に関わらず同様の傾向が見られた。
- 金融機関の担当者との接触（相対による面談）頻度について尋ねたところ(図表 11-17)、1位の金融機関について回答した338人の“1位の金融機関”の状況、2位の金融機関について回答した141人の“2位の金融機関”の状況はともに、「直接の接触はない」（“1位の金融機関”73.8%、“2位の金融機関”77.2%）が7割を超えて最も多く、次いで多いのは“1位の金融機関”では「1ヶ月に1回」（5.2%）、「2～3ヶ月に1回」（5.0%）であった。“2位の金融機関”では、「1ヶ月に1回」と「1年に1回未満」がともに3.4%となった。

(図表 11-16) 金融機関営業担当者の状況 (問44)



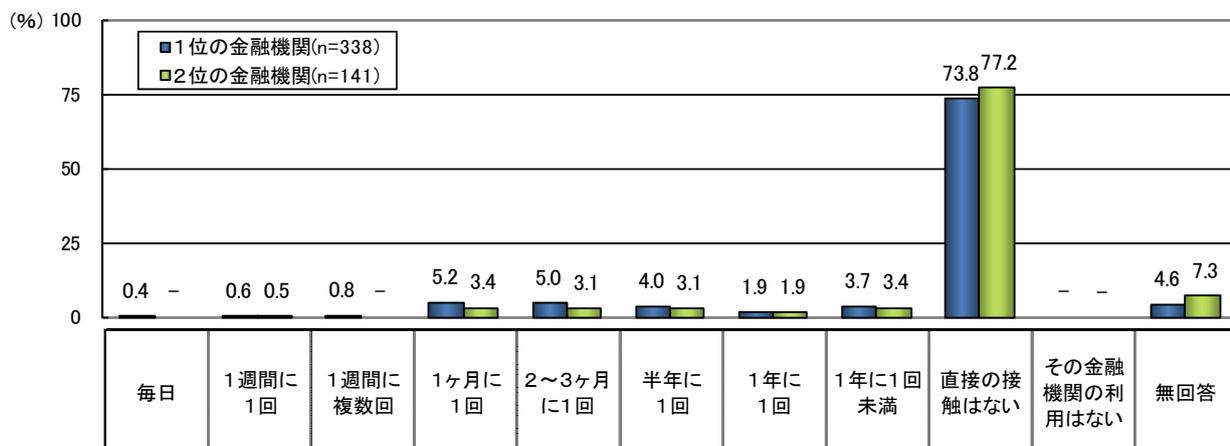
【1位/2位の金融機関残高回答】



【1位/2位の金融機関残高回答】

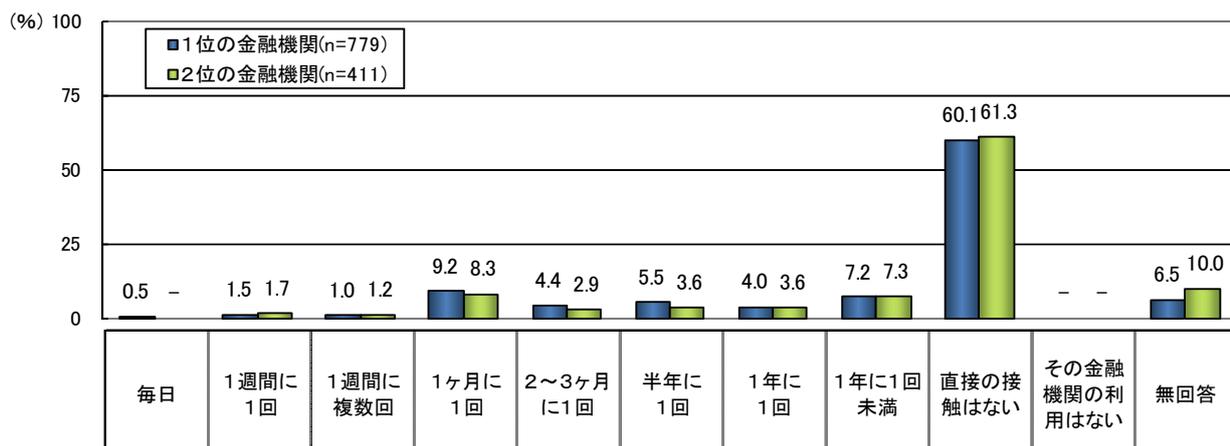
(図表 1 1 - 1 7) 金融機関営業担当者との相対による面談の頻度 (問 44-1)

【今回調査】



【1位/2位の金融機関残高回答】

【2013年調査】



【1位/2位の金融機関残高回答】

## (8) 一般預金残高上位2機関での定期預金保有状況

### ①定期預金有無

定期預金の保有状況について、1位の金融機関について回答した781人の“1位の金融機関”の状況、2位の金融機関について回答した413人の“2位の金融機関”の状況を見たところ(図表11-18)、「有」との回答は、“1位の金融機関”では43.3%、“2位の金融機関”では34.1%であった。

### ②契約年月(固定金利自動更新付の場合は預入当初、変動金利の場合は契約当初)

それぞれの定期預金保有者(“1位の金融機関”338人、“2位の金融機関”141人)の契約年月は(図表11-19)、“1位の金融機関”、“2位の金融機関”ともに、「2000年代」(“1位の金融機関”19.2%、“2位の金融機関”18.4%)が最も多かった。

### ③期間(固定金利自動更新付の場合は自動更新までの期間)

契約年月は(図表11-20)、“1位の金融機関”、“2位の金融機関”ともに、「2015年」(同14.8%、15.6%)が最も多く、次いで「2014年」(同10.4%、7.8%)となった。

### ④預入額

“1位の金融機関”への預入額は(図表11-21)、400万円未満計で50.9%と半数を占めている。そのうち、100万円以上300万円未満が28.4%で全体の約3割を占める。1,000万円以上の預入は1割(10.1%)であった。平均預入額は、463.2万円であった。

“2位の金融機関”への預入額は、300万円未満計で53.9%と半数を占めている。そのうち、100万円以上200万円未満が24.1%で全体の約四分の一を占める。1,000万円以上の預入は約1割(9.2%)であった。平均預入額は、304.1万円であった。

### ⑤金利方式

金利方式は(図表11-22)、“1位の金融機関”、“2位の金融機関”ともに「固定金利自動更新付」(“1位の金融機関”49.1%、“2位の金融機関”43.3%)が4割台で最も多く、次いで多いのは「固定金利自動更新無」(同18.0%、20.6%)で約2割、「変動金利」(同13.6%、14.2%)は1割台であった。

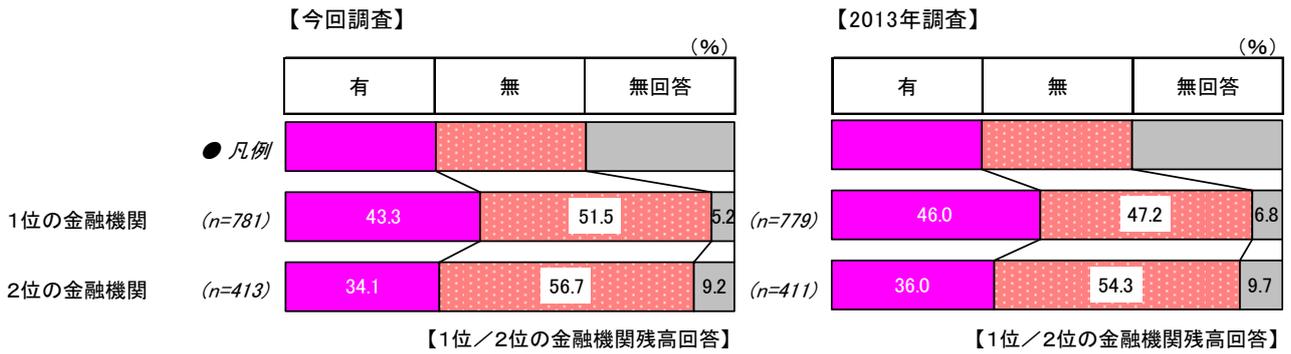
### ⑥金利(固定金利自動更新付の場合は預入当初)

金利については(図表11-23)、“1位の金融機関”“2位の金融機関”ともに無回答が6割を占めた。「0.2~0.3%未満」、「0.3~0.4%未満」を中心に回答が分散し、平均金利は、“1位の金融機関”で0.45%、“2位の金融機関”で0.31%であった。

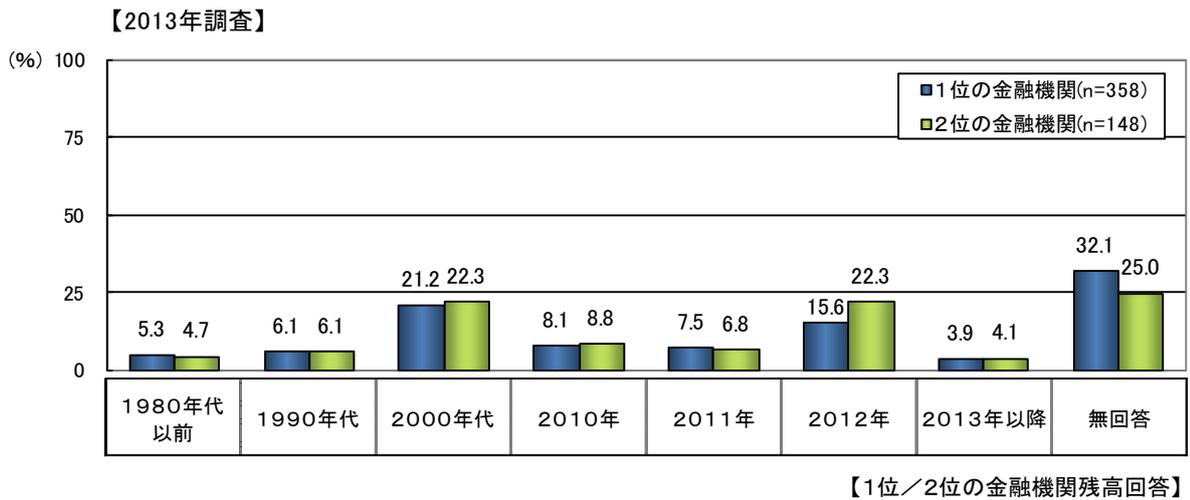
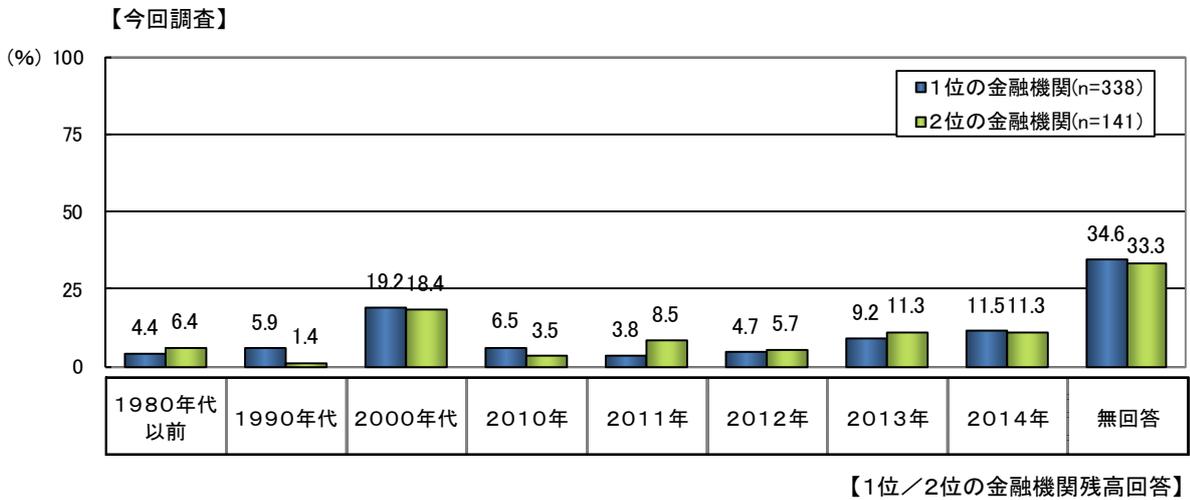
### ⑦ATM手数料割引、金利優遇その他の当該預金以外の商品等の特典の契約時点での提供

預金以外の契約時特典は(図表11-24)、“1位の金融機関”、“2位の金融機関”ともに「無」(“1位の金融機関”57.7%、“2位の金融機関”57.4%)が6割近くで最も多く、「有」(同22.8%、22.7%)を上回った。

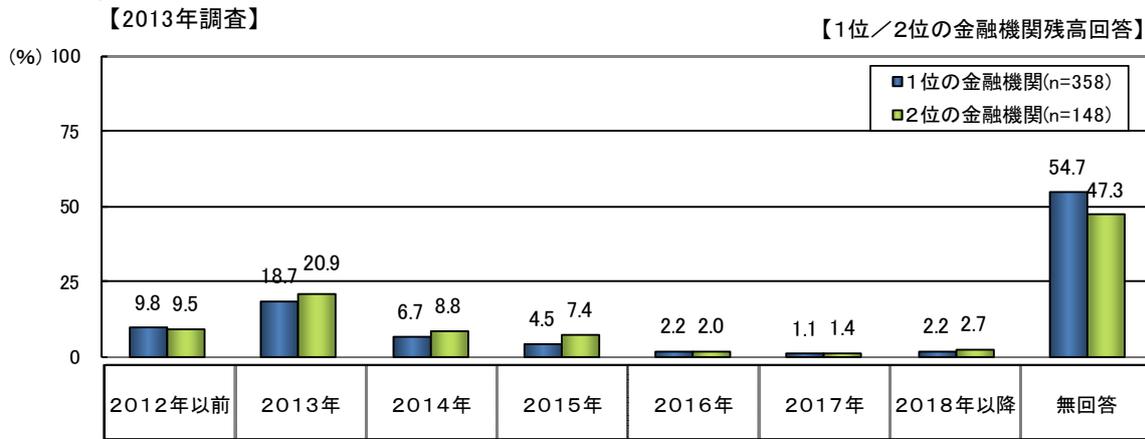
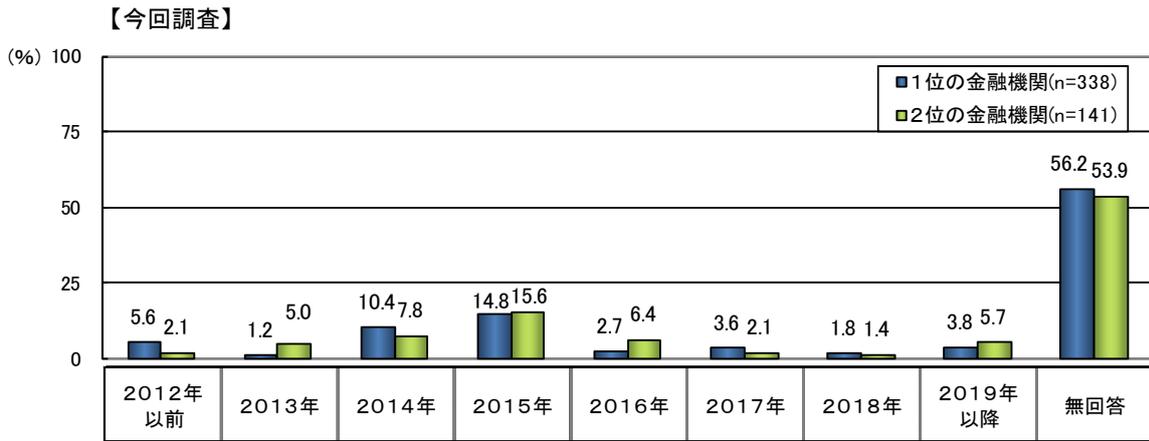
(図表 1 1 - 1 8) 定期預金の有無 (問 45①)



(図表 1 1 - 1 9) 定期預金契約年 (問 45②)

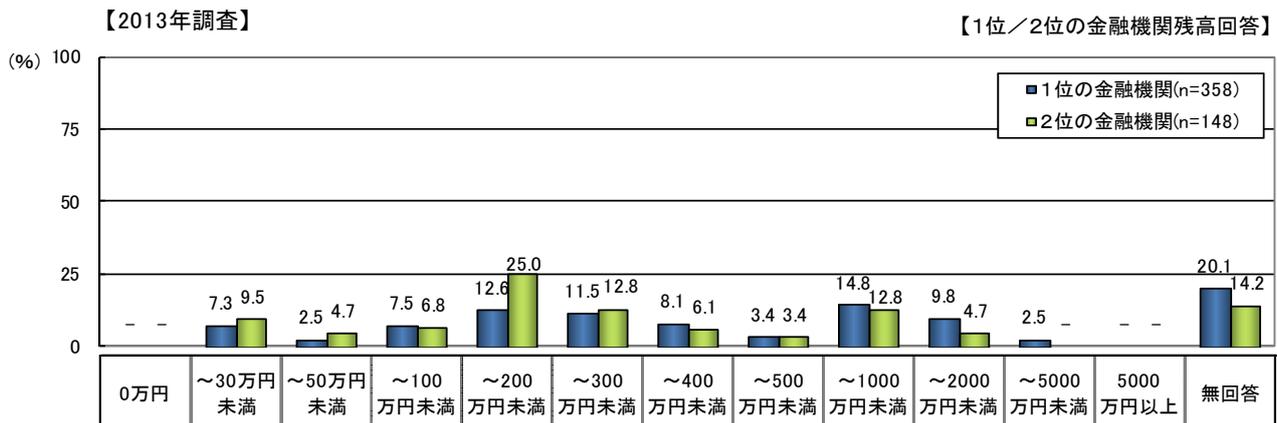
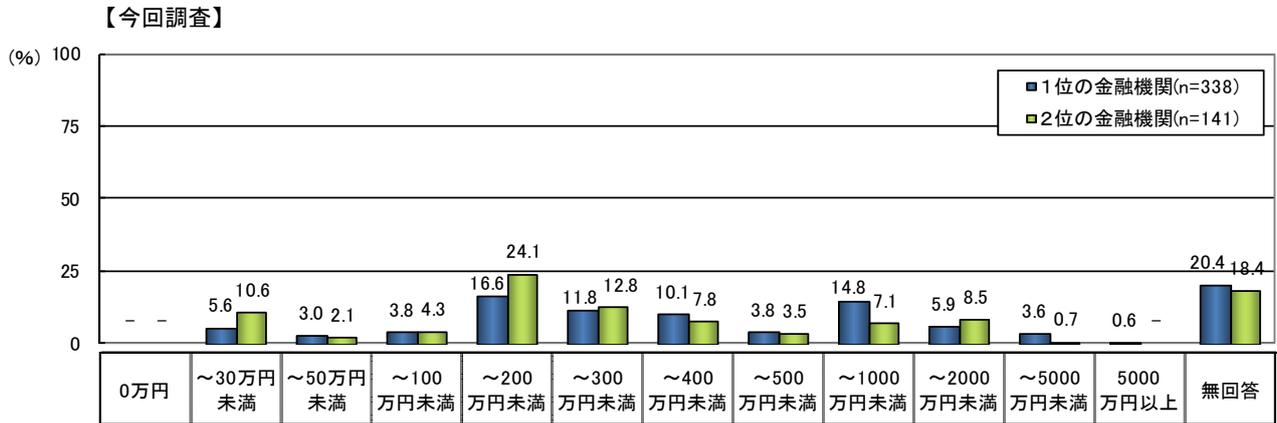


(図表 1 1 - 2 0) 定期預金契約期間 (問 45③)



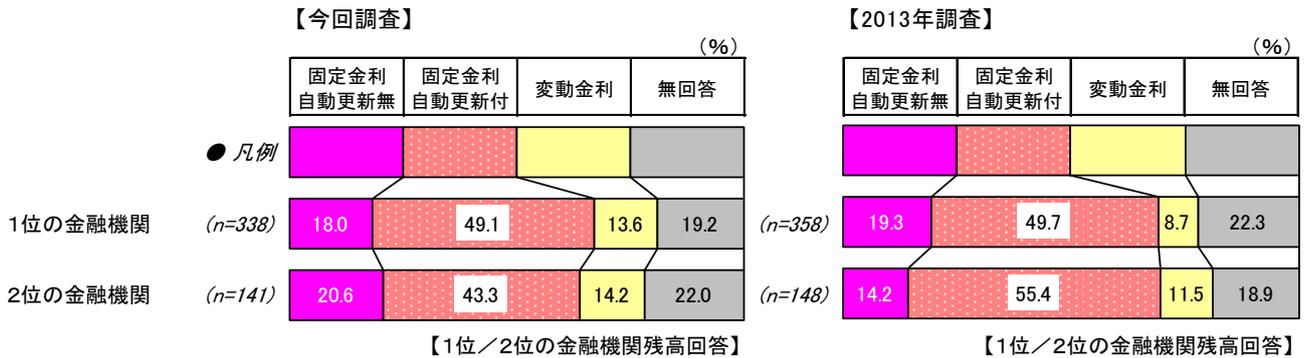
【1位/2位の金融機関残高回答】

(図表 1 1 - 2 1) 定期預金預入額 (問 45④)

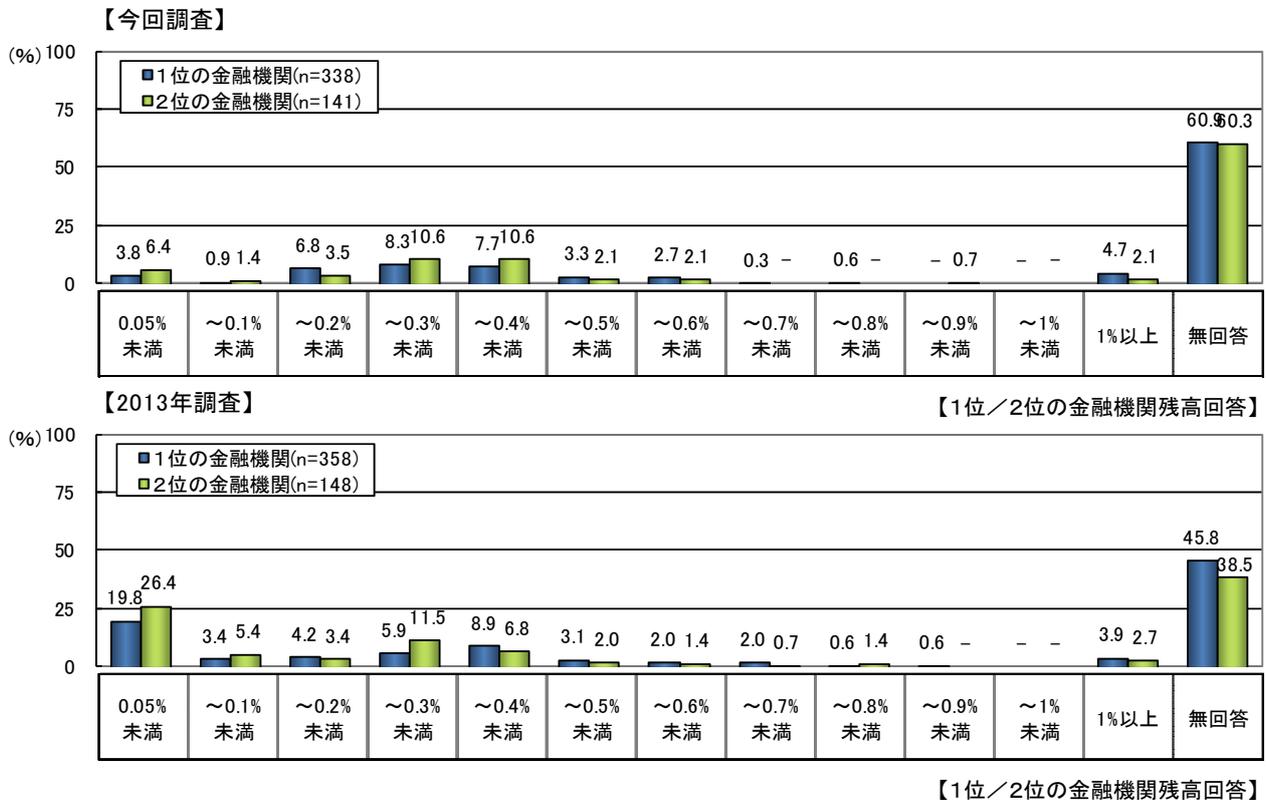


【1位/2位の金融機関残高回答】

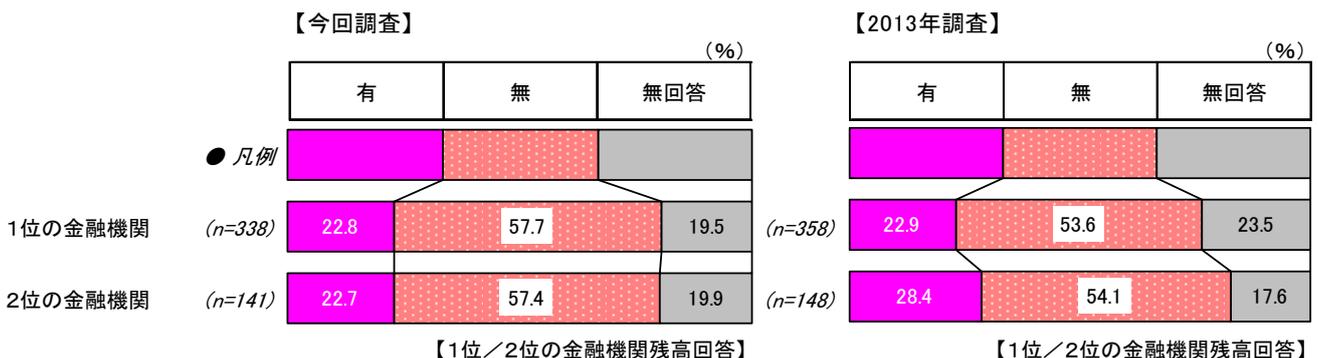
(図表 1 1 - 2 2) 定期預金金利方式 (問 45⑤)



(図表 1 1 - 2 3) 定期預金金利 (問 45⑥)



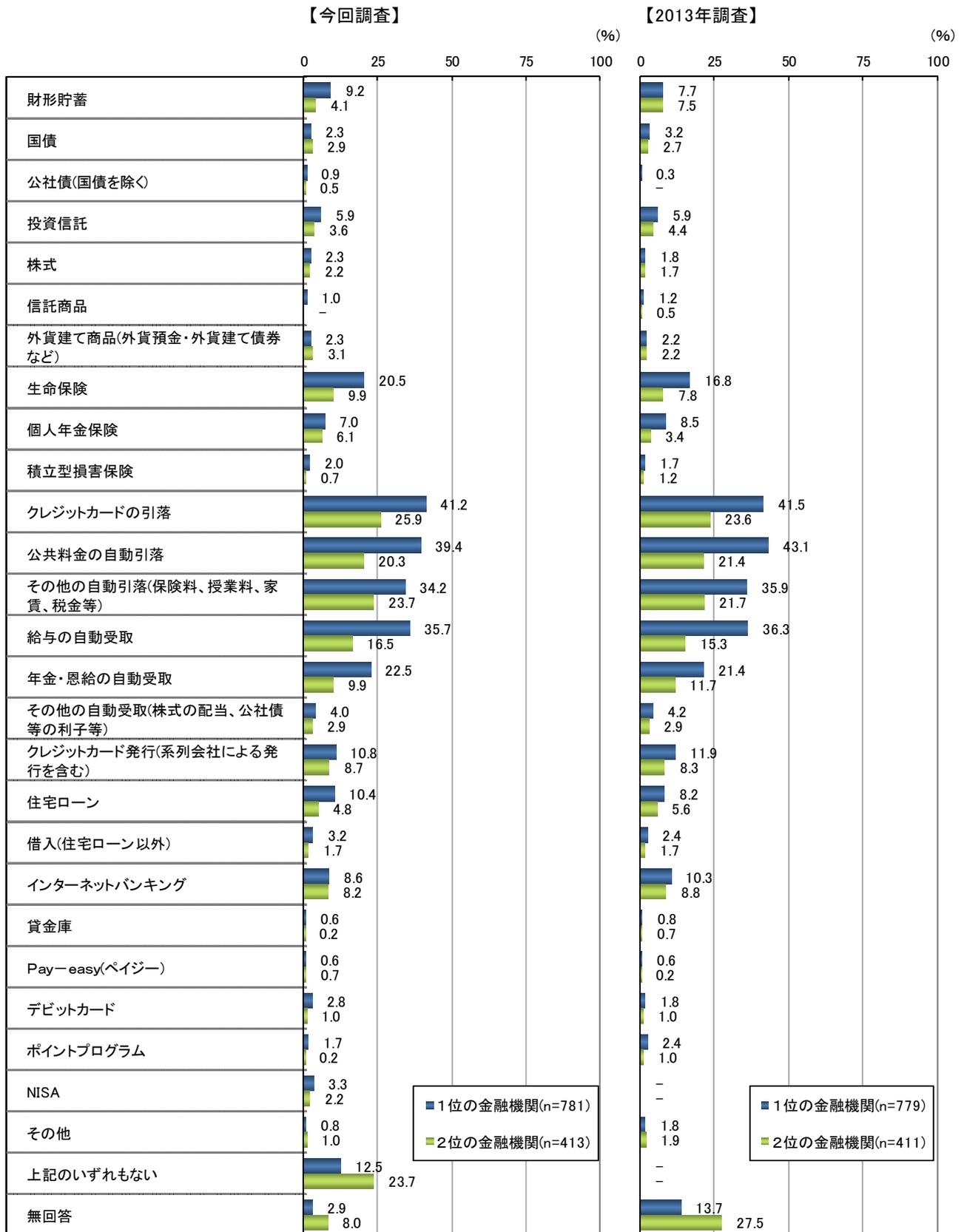
(図表 1 1 - 2 4) ATM・手数料割引・金利優遇等の契約時点での特典提供有無 (問 45⑦)



### (9) 一般預金残高上位2機関での利用取引・商品・サービス内容

- 一般預金残高上位2機関で利用、購入している取引、商品、サービスの内容（複数回答）について尋ねたところ(図表 11-25)、1位の金融機関について回答した781人の“1位の金融機関”の状況としては、「クレジットカードの引落」(41.2%)と「公共料金の自動引落」(39.4%)がともに4割前後で利用率が高く、以下、「給与の自動受取」(35.7%)、「その他の自動引落(保険料、授業料、家賃、税金等)」(34.2%)がともに3割台、「年金・恩給の自動受取」(22.5%)、「生命保険」(20.5%)が2割台、「クレジットカード発行(系列会社による発行を含む)」(10.8%)、「住宅ローン」(10.4%)が1割台でこれに続いた。
- 2位の金融機関について回答した413人の“2位の金融機関”の状況としては(図表 11-26)、「クレジットカードの引落」(25.9%)、「その他の自動引落(保険料、授業料、家賃、税金等)」(23.7%)、「公共料金の自動引落」(20.3%)がいずれも2割台、「給与の自動受取」(16.5%)が1割台でそれに続いた。
- 1位・2位の金融機関はともに、自動引落、受取口座としての利用が利用率の上位を占めているが、1位の金融機関は2位の機関に比べて、保険、ローン、各種金融商品の購入など、利用用途が多岐にわたっている。なお、「公共料金の自動引落」、「給与の自動受取」については、2位の金融機関に比べて1位の金融機関は、ほぼ20ポイント利用率が高く、1位の金融機関に利用が集中している傾向が見られる。

(図表 1 1 - 2 5) 利用取引・商品・サービス内容 (問 46、複数回答)



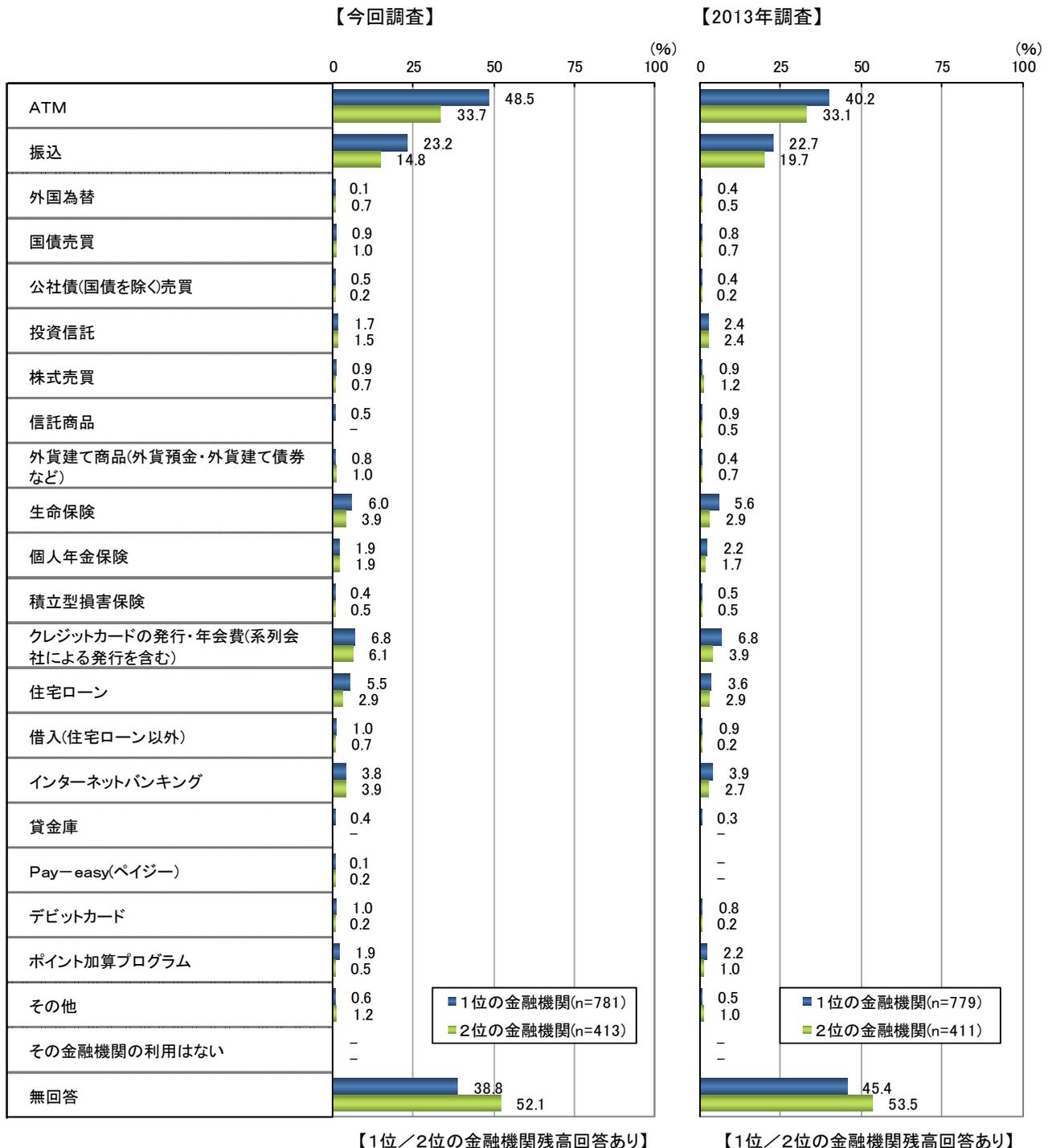
【1位/2位の金融機関残高回答あり】

【1位/2位の金融機関残高回答あり】

(10) 一般預金残高上位2機関で提供を受けている割引・優遇サービス内容

- 一般預金残高上位2機関で提供を受けている手数料割引や金利優遇の内容(複数回答)について、1位の金融機関について回答した781人の“1位の金融機関”の内容、2位の金融機関について回答した413人の“2位の金融機関”の内容を見たところ(図表11-26)、“1位の金融機関”、“2位の金融機関”ともに、「ATM」(“1位の金融機関”48.5%、“2位の金融機関”33.7%)が最も多かった。これに続いて多いのは「振込」(同23.2%、14.8%)で、「ATM」、「振込」以外はいずれも1割未満であった。

(図表11-26) 提供を受けている割引・優遇サービス内容(問47、複数回答)





### Ⅲ 調査票（付：単純集計結果）



# 「第2回 くらしと生活設計に関する調査」 調査票

- ・この調査は金融やくらしについて、日ごろお考えになられていることなどをおうかがいするものです。
- ・お答えいただいた結果は、「〇〇という回答が△△%」というように統計的に集計処理し、家計の金融行動に関する今後の学術研究に役立てます。個人情報が出ることは一切ございませんので、ご安心ください。
- ・お答えは、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでいただく場合と、マスの中に数字を記入していただく場合があります。「その他」にあてはまるときは選択肢の番号を○で囲み、( )内に具体的な内容を記入してください。
- ・質問番号順にお答えください。質問の中には、一部の方にだけおたずねする部分もありますが、その場合は指定された方法に従ってお答えください。
- ・ご回答いただいた調査票は調査員が引き取りに訪問しますが、記入内容を見られたくない方は、添付の封筒に入れてお渡しください。郵送でお送りいただく場合は、**9月10日(水)まで**にご投函ください。
- ・ご協力いただいた方には、謝礼として1,000円分の図書カードを贈呈いたします。訪問提出の場合は記入済調査票と引き換えにお渡しします。郵送提出の場合は10月中にお送りさせていただきます。

調査票の引き渡し（訪問引き渡しの場合）

月          日 (          )          時          分頃に受け取りにお伺いします。

郵送提出をご希望の場合は、**9月10日(水)まで**にご投函ください。

## 【調査の企画】 一般財団法人ゆうちょ財団 金融行動調査ワーキングチーム

〒101-0061

東京都千代田区三崎町3-7-4

ホームページ <http://www.yu-cho-f.jp/>

慶應義塾大学 商学部教授 渡部 和孝

文京学院大学 人間学部准教授 寺島 拓幸

(独)労働政策研究・研修機構 副主任研究員 周 燕飛

## 【調査の実施】 株式会社日本リサーチセンター



〒103-0023

東京都中央区日本橋本町2-7-1

ホームページ 0H<http://www.nrc.co.jp/>

担当: 鈴木(篤)、高田



**お問い合わせ:フリーダイヤル 0120-921-641**

(平日 10:00~12:00、13:00~17:00)

担当調査員		
-------	--	--

**消費生活についておうかがいします。**

問1 次に示された買い物についての考え方や行動が、あなたにどのくらいあてはまるかお答えください。

(○はそれぞれ1つつ)

(n=2,220)		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
a. 新しい商品が出るとほしくなる	⇒	( 4.7)1	(28.9)2	(40.5)3	(24.9)4	( 1.0)
b. 広告を見ると、その商品がほしくなる	⇒	( 2.5)1	(25.2)2	(45.4)3	(25.7)4	( 1.2)
c. 周囲の人がもっている商品をもっていないと気になる	⇒	( 1.6)1	( 9.7)2	(39.0)3	(48.5)4	( 1.2)
d. 流行や話題になっている商品を選ぶ	⇒	( 3.7)1	(27.2)2	(39.1)3	(28.6)4	( 1.3)
e. ショッピングは楽しい	⇒	(32.1)1	(37.8)2	(19.6)3	( 9.3)4	( 1.1)
f. いろいろなお店を見てまわるのが好きだ	⇒	(25.5)1	(31.1)2	(25.9)3	(16.2)4	( 1.2)
g. 本当に必要なものだけを買う	⇒	(34.0)1	(42.8)2	(19.5)3	( 2.8)4	( 0.9)
h. 買い物は素早く済ませる	⇒	(29.2)1	(35.0)2	(27.7)3	( 7.0)4	( 1.1)
i. コストパフォーマンスをよく検討して商品を選ぶ	⇒	(21.9)1	(40.1)2	(26.7)3	( 9.1)4	( 2.2)
j. 事前にいろいろと情報収集してから商品を買う	⇒	(18.5)1	(36.9)2	(31.7)3	(11.6)4	( 1.3)
k. できるだけセール価格で商品を買う	⇒	(23.5)1	(42.5)2	(25.7)3	( 7.2)4	( 1.2)
l. 少し値段が高くても、品質のよい商品を選ぶ	⇒	(21.2)1	(51.7)2	(20.5)3	( 5.5)4	( 1.0)
m. 少し値段が高くても、有名なブランドやメーカーの商品を選ぶ	⇒	( 6.4)1	(30.1)2	(38.0)3	(24.2)4	( 1.2)
n. インテリアや服装などはコーディネート(組み合わせ)を考えて商品を選ぶ	⇒	(19.6)1	(39.5)2	(26.5)3	(13.2)4	( 1.2)
o. おしゃれにお金をかける	⇒	( 4.0)1	(20.0)2	(43.6)3	(31.5)4	( 1.0)
p. 性能よりもデザイン(色や形)を重視して商品を選ぶ	⇒	( 4.7)1	(25.7)2	(45.5)3	(22.7)4	( 1.4)
q. 人とは違った個性的な商品を選ぶ	⇒	( 6.2)1	(22.1)2	(46.7)3	(23.7)4	( 1.4)
r. 自分へのごほうびとしてお金を使う	⇒	( 9.4)1	(31.1)2	(35.8)3	(22.7)4	( 1.0)
s. 大切な人に贈り物をする	⇒	(16.8)1	(43.2)2	(26.5)3	(12.2)4	( 1.3)
t. 旅行やテーマパークなど非日常を味わうためにお金を使う	⇒	(14.5)1	(30.5)2	(32.5)3	(21.5)4	( 1.0)
u. 自分のこだわりのある商品を探求する	⇒	(13.9)1	(33.0)2	(34.3)3	(17.8)4	( 1.1)

**小学生の頃のことについておうかがいします。**

**問2 あなたが小学校高学年の頃、ご家族とどれくらい外食をしていましたか。(○は1つ) (n=2,220)**

(1.6) 1 週に数回以上	(22.9) 3 年に数回程度	(12.2) 5 覚えていない
(17.7) 2 月に数回程度	(45.1) 4 ほとんどない	(0.2) 6 その他 (具体的に )

(0.4) 無回答

**問3 あなたが小学校高学年の頃、世間一般と比べてご家庭の収入状況は、以下のどれに最もあてはまりますか。(○は1つ) (n=2,220)**

(13.3) 1 平均よりかなり少ない	(36.3) 3 ほぼ平均	(3.2) 5 平均よりかなり多い
(16.8) 2 平均よりやや少ない	(15.5) 4 平均よりやや多い	(14.3) 6 覚えていない

(0.6) 無回答

**問4 あなたが小学校高学年の頃、お父様がついていたお仕事は、次のどれにあたりますか。(○は1つ) (n=2,220)**

(16.3) 1 経営者、役員、理事、課長相当以上の管理職 (公務員を含む)	(1.3) 5 臨時雇い・パート・アルバイト・内職
(40.3) 2 常時雇用されている一般従業者 (公務員を含む)	(1.7) 6 その他 (具体的に )
(15.4) 3 農林漁業の自営業	(0.9) 7 無職
(13.2) 4 農林漁業以外の自営業	(2.8) 8 わからない
	(7.5) 9 父親はいなかった

(0.8) 無回答

**問5 あなたが小学校高学年の頃、お母様は働いていらっしゃいましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。(○は1つ) (n=2,220)**

(34.1) 1 無職	(3.9) 農業*
(21.2) 2 パートタイム就業	(7.5) 自営業*
(21.6) 3 フルタイム就業	(5.2) 4 その他 (具体的に )
	(3.4) 5 わからない
	(2.7) 6 母親はいなかった

(0.4) 無回答

\*4「その他」の記述内容よりカテゴリーを新規追加したもの

**問6 あなたが小学校高学年の頃、ご両親からもらうおこづかいやプレゼントの金額は友だちとくらべてどれくらいでしたか。(○は1つ) (n=2,220)**

(4.3) 1 多いほうだった	(21.0) 3 少ないほうだった	(21.5) 5 もらうことがなかった
(37.5) 2 ふつうだった	(13.3) 4 覚えていない	(1.9) 6 その他 (具体的に )

(0.5) 無回答

**問7 あなたが小学校高学年の頃、家の仕事(料理、洗濯、掃除、おつかいなど)を手伝いましたか。(○は1つ) (n=2,220)**

(38.5) 1 手伝った	(11.6) 4 手伝わなかった
(27.8) 2 やや手伝った	(3.3) 5 覚えていない
(18.0) 3 あまり手伝わなかった	(0.4) 6 その他 (具体的に )

(0.3) 無回答

問8 あなたが小学生の頃、ご両親は次のようなことをしていましたか。(○はそれぞれいくつでも)

(n=2,220)	父親	母親
	↓	↓
a. 宝くじ	(11.1) 1	(7.7) 1
b. 公営競技(競馬・競輪・競艇・オートレース)	(6.8) 2	(0.2) 2
c. パチンコ・パチスロ	(15.6) 3	(2.3) 3
d. マージャン	(9.0) 4	(0.7) 4
e. 上記、いずれもしていなかった	(54.7) 5	(74.7) 5
f. 当時、父親(母親)はいなかった	(5.5) 6	(2.2) 6
g. 覚えていない	(8.2) 7	(8.2) 7
無回答	(2.5)	(5.1)

**金融の知識についておうかがいします。**

問9 あなたは、どのような金融に関する知識・情報が暮らしに役立つと思いますか。(○は3つまで) (n=2,220)

- (24.4) 1 金融商品・サービスの種類や商品性(リスクを含む)に関する知識・情報
- (27.3) 2 金融機関が破たん(倒産)しても預金を一定額まで保護する仕組みや、破たんのおそれがないかを判断するために必要な知識・情報
- (16.0) 3 金融・経済の仕組みに関する知識・情報(例:金融機関や株式市場の役割・機能について)
- (7.3) 4 多重債務に陥らないための知識・情報
- (23.8) 5 金融取引においてトラブルにまきこまれないための知識・情報
- (41.2) 6 将来の生活設計やこれに必要となる資金計画などに関する知識・情報
- (61.3) 7 介護保険、年金、税金などの制度面に関する知識・情報
- (19.5) 8 子どもの健全な金銭感覚を育成するのに役立つ知識・情報
- (5.5) 9 どれも役立つと思わない
- (0.8) 10 その他(具体的に )

(3.2) 無回答

問10 銀行で取り扱われている以下の金融商品のうち預金保険の保護の対象となっているのは、どれだと思いますか。(○は1つ) (n=2,220)

- (1.0) 1 外貨預金 (1.1) 3 公社債投資信託 (6.2) 5 住宅火災保険 (15.4) 7 どれも保護されない
- (0.9) 2 株式投資信託 (10.7) 4 国債 (53.6) 6 定期預金

(11.1) 無回答

問11 現金口座に100万円あり、預金金利が年率2%であるとします。

預金を引き出さずにそのままにした場合、10年後の金額はいくらだと思いますか。(○は1つ) (n=2,220)

- (31.0) 1 120万円超 (20.5) 2 120万円ちょうど (43.6) 3 120万円未満

(5.0) 無回答

**クレジットカードや消費者金融についておうかがいします。**

問12 クレジットカードに対する次の意見について、あなたはどのように思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)  
(n=2,220)

		そう思う	やや そう思う	あまり そう思わない	そう思わ ない	無回答
a.持っている则便利だ	⇒	(42.4) 1	(28.5) 2	(13.6) 3	(13.6) 4	(1.8)
b.現金で買うよりもお得(ポイントなど)	⇒	(26.5) 1	(33.7) 2	(22.3) 3	(15.0) 4	(2.4)
c.持っている则ステータスになる	⇒	(4.1) 1	(12.3) 2	(36.2) 3	(42.8) 4	(4.5)
d.使いすぎる恐れがある	⇒	(45.4) 1	(32.0) 2	(11.3) 3	(9.6) 4	(1.8)
e.犯罪に利用される恐れがある	⇒	(45.5) 1	(37.1) 2	(9.3) 3	(5.4) 4	(2.6)
f.宣伝を法律で制限すべきだ	⇒	(18.6) 1	(26.1) 2	(37.1) 3	(14.5) 4	(3.6)

問13 あなたは、ご自分名義のクレジットカードを持っていますか。家族カードや使用していないものも含みます。  
(○は1つ) (n=2,220)

(68.2) 1 持っている	(31.2) 2 持っていない	→ 次ページの問14へお進みください
----------------	-----------------	--------------------

(0.7) 無回答

【問13で「1」を回答した方へ】

問13-1 何枚のクレジットカードをお持ちですか。(n=1,513)

(29.7)1枚 (30.3)2枚 (21.5)3枚 (8.3)4枚 (6.1)5枚 (3.3)6~10枚 (0.1)11~20枚 (-)21枚以上 (0.5)無回答

問13-2 あなたご自身のひと月あたりの私的なショッピングでのクレジットカード利用額はどれくらいですか。クレジットカードを複数枚お持ちの方は合計利用額をお答えください。(n=1,513)

※ショッピングでの利用がない場合は「× 利用していない」に○をおつけください。

(62.2) 1 利用している	(21.0) 2 利用していない
ひと月あたり約 (9.2)1万円未満 (16.7)~2万円未満 (12.6)~3万円未満 (7.0)~4万円未満 (2.2)~5万円未満 (6.1)~6万円未満 (1.3)~7万円未満 (0.9)~8万円未満 (0.9)~9万円未満 (-)~10万円未満 (4.4)~20万円未満 (1.0)20万円以上 (21.0)利用していない (16.8)無回答	

問13-3 あなたは、どのような基準で現在お持ちのクレジットカードを選びましたか。(○はいくつでも) (n=1,513)

(39.2) 1 ポイントやマイルを貯めやすい	(4.7) 10 各種補償や保険が充実している
(50.8) 2 年会費が安い、または無料	(3.4) 11 空港ラウンジなどの付帯サービスが充実している
(21.7) 3 銀行・ゆうちょなどのキャッシュカードと一体型	(12.8) 12 発行会社の知名度が高い
(6.9) 4 交通系電子マネー (Suica や Pasma など) と一体型	(1.9) 13 ステータスがある
(28.7) 5 よく利用するお店で割引サービスなどが受けられる	(0.9) 14 カードのデザインが良い
(16.7) 6 ポイントと交換できる商品などが良い	(6.3) 15 その他 (具体的に )
(4.8) 7 サポート体制 (サービスデスクなど) がしっかりしている	(11.5) 16 特に理由はない
(2.6) 8 利用限度額が高い	
(4.5) 9 入会時などのキャンペーンが充実している	

(0.9) 無回答

問13-4 あなたは、どのような支払いにクレジットカードを利用していますか。(〇はいくつでも) (n=1,513)

(37.3) 1 インターネットショッピング	(34.6) 8 ガソリンスタンド
(31.3) 2 公共料金・通信費	(17.3) 9 航空券・乗車券・定期券
(24.7) 3 スーパーマーケット	(39.5) 10 高速道路料金 (ETC)
( 5.7) 4 コンビニエンスストア	( 5.8) 11 電子マネーのチャージ
( 8.5) 5 ドラッグストア	( 7.6) 12 病院・医療機関
(44.9) 6 百貨店・家電量販店	( 4.8) 13 その他 (具体的に )
(16.1) 7 レストラン・飲食店	( 2.6) 14 利用していない

( 5.6) 無回答

問13-5 クレジットカードを使い始めてから、あなたの生活にはどのような変化がありましたか。

(〇はそれぞれ1ずつ) (n=1,513)

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答
a. 現金を持ち歩かなくなった	⇒	( 5.6)1	(16.1)2	(32.6)3	(42.8)4	( 2.9)
b. 手持ちのお金がどれくらいあるか気にしなくなった	⇒	( 2.4)1	(12.1)2	(32.8)3	(49.3)4	( 3.3)
c. 月々の支出を管理しやすくなった	⇒	( 3.6)1	(16.2)2	(36.0)3	(40.9)4	( 3.3)
d. お金を節約できるようになった	⇒	( 1.1)1	( 7.0)2	(42.8)3	(45.3)4	( 3.8)
e. クレジットカード支払いができる店を選ぶようになった	⇒	( 5.8)1	(18.4)2	(29.1)3	(43.4)4	( 3.3)
f. クレジットカードのサービス (ポイントや割引) が受けられる店を選ぶようになった	⇒	( 6.8)1	(22.1)2	(29.1)3	(38.7)4	( 3.3)
g. つい必要以上の買い物もするようになった	⇒	( 4.4)1	(16.7)2	(33.5)3	(42.0)4	( 3.3)
h. つい高額なものも買うようになった	⇒	( 3.1)1	(10.3)2	(31.9)3	(51.4)4	( 3.2)

【 全員の方へ 】

問14 このところ、無人契約機などで手軽にお金を借りられる消費者金融が普及していますが、消費者金融に対する次の意見について、あなたはどのように思いますか。(〇はそれぞれ1ずつ) (n=2,220)

		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
a. あると便利だ	⇒	( 5.6) 1	(12.1) 2	(24.4) 3	(55.2) 4	( 2.7)
b. 使いすぎる恐れがある	⇒	(60.5) 1	(17.8) 2	( 5.9) 3	(13.0) 4	( 2.8)
c. 犯罪に利用される恐れがある	⇒	(56.5) 1	(22.8) 2	( 8.5) 3	( 9.3) 4	( 2.9)
d. 宣伝を法律で制限すべきだ	⇒	(44.5) 1	(25.8) 2	(15.6) 3	(11.3) 4	( 2.9)

問15 あなたは、これまでに消費者金融から借入したことがありますか。(○は1つ) (n=2,220)

( 8.0) 1 ある (91.1) 2 ない → 次ページの間18へお進みください

( 0.9) 無回答

【 問15で「1」と回答した方へ 】

問15-1 消費者金融から借入した際に、次のようなことをされた経験がありますか。(○はいくつでも) (n=177)

- (20.9) 1 必要金額以上の借入を勧められた
- (42.9) 2 貸付可能金額の増額を提案された
- (16.9) 3 新規あるいは追加の借入を勧められた
- ( 7.3) 4 電話等で追加の借入を勧められ、店舗に行かないまま銀行口座にお金が振り込まれた
- (14.7) 5 一括（または一部）返済しようとした際、また借りるよう言われた
- ( 2.8) 6 一括（または一部）返済しようとした際、返済しないよう言われた
- (29.9) 7 ATM で借入限度額が表示されるので、つい必要以上の借入をしてしまった
- (36.7) 8 上記いずれも経験したことがない

問15-2 消費者金融から借入したことで、あなたの日常生活にどのような変化が起きましたか。(○はいくつでも)  
(n=177)

- (11.3) 1 高額の商品を買うことができた
- ( 6.2) 2 事業の資金繰りが円滑になった
- (26.0) 3 上記以外の臨時の出費にも対応できるようになった
- ( 2.3) 4 自殺を考えるようになった
- ( 4.0) 5 職場を辞めた
- ( 3.4) 6 家族の別居や離婚など、家庭崩壊を招いた
- ( -) 7 子供が学校を退学した、進学を断念した
- ( 2.8) 8 経営する会社（個人経営を含む）が倒産した
- ( 4.0) 9 自宅を手放した
- ( 4.5) 10 親戚との付き合いがなくなった
- ( 4.0) 11 保証人に請求があり、顔向けできなくなった
- ( 5.1) 12 その他（具体的に )
- (46.3) 13 特に大きな変化はなかった

問16 あなたは、なぜ消費者金融から借入をしましたか。その理由をお答えください。(○はいくつでも) (n=177)

- ( 8.5) 1 住宅ローンの返済
- (14.7) 2 車のローンや借金の返済
- (44.1) 3 生活資金の補てん
- (12.4) 4 事業資金の補てん
- ( 1.1) 5 訪問販売の物品の購入
- (15.3) 6 パチンコ、競馬等のギャンブル費
- ( 7.3) 7 保証人・肩代わり
- (28.2) 8 趣味や遊興費
- ( 7.9) 9 その他（具体的に )

( 1.1) 無回答

問17 現在、消費者金融からの借入残高はありますか。(○は1つ) (n=177)

(26.0) 1 現在もある (72.3) 2 現在は無い → 問18へお進みください

(1.7) 無回答

【 問17で「1」と回答した方へ 】

問17-1 あなたは、最近3年のあいだに消費者金融から何回お金を借りましたか。(○は1つ) (n=46)

(13.0) 1 1回ある (8.7) 3 6～9回ある (28.3) 5 最近3年間はない  
 (30.4) 2 2～5回ある (17.4) 4 10回以上ある

(2.2) 無回答

問17-2 現在の借入残高の総額はいくらですか。回答可能な範囲でお答え頂ければ結構です。(n=46)

(-)0万円 (4.3)～10万円未満 (13.0)～30万円未満 (15.2)～50万円未満 (19.6)～100万円未満  
 (15.2)～300万円未満 (2.2)～500万円未満 (-)～1000万円未満 (2.2)1000万円以上 (28.3)無回答

問17-3 消費者金融からの借入について、その返済に困難を感じていますか。(○は1つ) (n=46)

(28.3) 1 まったく困難を感じていない (13.0) 3 すでに返済困難な状況になっている  
 (54.3) 2 少し困難を感じている (4.3) 4 多重債務、個人破産に追い込まれている

(-) 無回答

【 全員の方へ 】

**消費税率の引き上げについておうかがいします。**

問18 本年4月から消費税率が引上げられましたが、あなたご自身は、3月末までに駆け込みで何か商品を購入されましたか。(○は1つ) (n=2,220)

(32.6) 1 購入した (65.6) 2 購入していない →次ページの間19へお進みください

(1.8) 無回答

【 問18で「1」と回答した方へ 】

問18-1 あなたご自身が駆け込みで購入されたものは、何ですか。(○はいくつでも) (n=723)

(2.4) 1 住宅 (1.2) 12 タブレット端末  
 (6.4) 2 住宅のリフォーム (3.0) 13 スマートフォン  
 (7.3) 3 自動車 (5.5) 14 家具  
 (0.6) 4 バイク (2.5) 15 旅行・レジャー  
 (1.9) 5 自転車 (14.7) 16 衣料品  
 (6.4) 6 テレビ (52.8) 17 トイレtpptペーパー・洗剤など日用品  
 (7.5) 7 洗濯機 (2.9) 18 本・参考書  
 (6.9) 8 冷蔵庫 (1.9) 19 時計・バッグなどブランド品・高級品  
 (7.2) 9 エアコン (8.0) 20 定期券  
 (9.4) 10 6～9以外の家電製品 (41.8) 21 食料品や水・お酒などの飲料  
 (7.7) 11 パソコン (8.4) 22 その他 (具体的に )

(0.4) 無回答

問18-2 あなたご自身が駆け込みで購入された金額はおよそどのくらいですか。(n=723)

( 4.8)1 万円未満	(25.3)~3 万円未満	(13.1)~5 万円未満	(13.1)~10 万円未満	(11.5)~20 万円未満
( 6.2)~30 万円未満	( 3.5)~50 万円未満	( 2.5)~100 万円未満	( 6.2)~200 万円未満	( 4.7)~500 万円未満
( 1.1)~1000 万円未満	( 1.5)1000 万円以上	( 6.4)無回答		

【 全員の方へ 】

問19 消費税率引き上げ後、消費に変化はありましたか。(○は1つ) (n=2,220)

(72.3) 1 今までどおり消費している→問20へお進みください	(24.3) 2 消費を減らした	( 0.7) 3 消費を増やした
-----------------------------------	------------------	------------------

( 2.7) 無回答

問19-1

【問19で「2」と回答した方へ】 消費のどの項目を減らされましたか。(○はいくつでも) (n=539)

【問19で「3」と回答した方へ】 消費のどの項目を増やされましたか。(○はいくつでも) (n= 15)

減少	増加		減少	増加	
(51.0)	(33.3)	1 食費	(21.5)	(33.3)	9 嗜好品 (酒・たばこなど)
(58.1)	(13.3)	2 外食費	(11.5)	(20.0)	10 通信費 (スマートフォン・携帯電話代など)
(26.2)	(33.3)	3 光熱費 (電気・水道・ガス代)	( 4.6)	(33.3)	11 医療費
(34.0)	(13.3)	4 日用雑貨費	( 9.8)	( 6.7)	12 交通費
(24.1)	( 6.7)	5 交際費	( 1.3)	(13.3)	13 教育費
(17.1)	( -)	6 教養娯楽費	( 0.7)	( -)	14 住宅費
(45.8)	(20.0)	7 被服費	( 4.3)	( 6.7)	15 銀行等の ATM 利用や送金
(22.3)	( -)	8 理美容費	( 0.2)	(13.3)	16 その他 (具体的に )
			( 1.1)	( -)	無回答

【 全員の方へ 】

問20 消費税率引き上げ後の4月以降で、普段の買い物(食料品・日用品など)に変化はありましたか。(○は1つ) (n=2,220)

(35.6) 1 変化がある	(63.6) 2 変化はない →問21へお進みください
----------------	-----------------------------

( 0.8) 無回答

【 問20で「1」と回答した方へ 】

問20-1 どのような変化がありましたか。(○はいくつでも) (n=791)

(37.4) 1 購入する数を減らした	(35.3) 5 価格の安い店舗に変えた
(37.2) 2 購入する頻度を減らした	(14.2) 6 消費税率引き上げ前は購入していたものを購入するのをやめた
(43.0) 3 安売りの際にまとめ買いするようにした・まとめ買いが増えた	( 0.6) 7 その他 (具体的に )
(45.3) 4 価格の安い商品へ購入する商品を変えた	

( 0.3) 無回答

【 全員の方へ 】

問21 消費税率引き上げでどの程度影響がありましたか。(○は1つ) (n=2,220)

( 9.8) 1 かなり苦しくなった	(35.6) 3 それほど影響はない	(16.7) 5 わからない
(36.5) 2 やや苦しくなった	( -) 4 楽になった	

( 1.4) 無回答

**NISA(少額投資非課税制度)についておうかがいします。**

問22 本年1月から金融機関でNISA(少額投資非課税制度)の取扱いが開始されましたがご存知でしたか。

(○は1つ) (n=2,220)

(19.9) 1 聞いたこともあり 内容も知っている	(37.0) 2 聞いたことはあるが内容は知らない→次ページの間24へお進みください
	(42.1) 3 聞いたことはない →次ページの間25へお進みください

(1.0) 無回答

【問22で「1」と回答した方へ】

問23 NISA口座を開設されていますか。(○は1つ) (n=442)

(36.9) 1 開設している	(62.0) 2 開設していない→次ページの間24へお進みください
-----------------	-----------------------------------

(1.1) 無回答

【問23で「1」と回答した方へ】

問23-1 NISA口座を開設された金融機関は次のどこですか。(○は1つ) (n=163)

(47.9) 1 証券会社	(3.7) 5 ゆうちょ銀行
(2.5) 2 信託銀行	(-) 6 インターネット専門銀行 (楽天銀行など)
(11.0) 3 都市銀行	(5.5) 7 インターネット専門証券 (マネックス証券など)
(28.8) 4 地方銀行	(0.6) 8 その他 (具体的に )

(-) 無回答

問23-2 開設された口座で運用をしていますか。(○は1つ) (n=163)

(58.3) 1 現在運用している	(39.3) 3 まだ運用を開始していない
(0.6) 2 運用していたが解約した	

(1.8) 無回答

問23-3 開設口座での投資対象は次のどれですか。(○は1つ) (n=163)

(30.1) 1 上場株式のみ	(14.1) 3 上場株式と投資信託の両方
(44.8) 2 投資信託のみ	

(11.0) 無回答

問23-4 NISA口座で運用された原資は次のどれですか。(○はいくつでも) (n=163)

(4.3) 1 郵便貯金	(19.0) 5 投資信託
(39.3) 2 普通預金	(3.7) 6 債券
(7.4) 3 定期預金	(6.7) 7 給与・賞与
(16.6) 4 株式	(3.1) 8 年金
	(1.2) 9 その他 (具体的に )

(16.6) 無回答

問23-5 本年8月末現在でのNISA口座での運用額はいくらですか。(n=163)

(23.3) 0万円	(5.5) ~30万円未満	(3.1) ~50万円未満	(19.0) ~100万円未満	(25.2) ~200万円未満	(2.5) ~300万円未満
(0.6) ~400万円未満	(-) ~500万円未満	(1.2) ~1000万円未満	(-) ~2000万円未満	(-) ~5000万円未満	
(-) 5000万円以上	(19.6) 無回答				

問23-6 現在開設の口座のある金融機関を変更する予定はありますか。(○は1つ) (n=163)

(98.2) 1 変更の予定はない →問25へお進みください ( 1.8) 2 違う金融機関にする予定

( - ) 無回答

【 問23-6で「2」と回答した方へ 】

問23-7 次のどの金融機関へ変更したいですか。(○は1つ) (n= 3)

( - ) 1 証券会社 ( - ) 5 ゆうちょ銀行  
( - ) 2 信託銀行 (66.7) 6 インターネット専業銀行 (楽天銀行など)  
( - ) 3 都市銀行 ( - ) 7 インターネット専業証券 (マネックス証券など)  
(33.3) 4 地方銀行 ( - ) 8 その他 (具体的に )

( - ) 無回答

【 問22で「2」又は問23で「2」と回答した方へ 】

問24 今後 NISA を利用したいですか。(○は1つ) (n=1,095)

( 7.2) 1 利用してみたい (45.8) 2 利用したくない (42.5) 3 わからない

( 4.6) 無回答

【 問24で「2」と回答した方へ 】

問24-1 NISA を利用したくない主な理由は次のどれですか。(○は1つ) (n=501)

(39.1) 1 余裕資金がないから ( 3.0) 4 口座開設の手数が面倒だから  
( 8.8) 2 NISA のメリットがわからないから ( 0.8) 5 投資対象が限られているから  
(43.3) 3 投資自体に興味がないから ( 2.4) 6 非課税となる金額が少ないから  
( 2.2) 7 その他 (具体的に )

( 0.4) 無回答

【 全員の方へ 】

**お仕事についておうかがいします。**

問25 あなたは、現在、収入をとまなう仕事をしていますか。(○は1つ) (n=2,220)

(61.7) 1 している ( 7.0) 2 していない(求職中)  
(30.5) 3 していない(求職活動もしていない) } →12ページの間26へお進みください

( 0.8) 無回答

次ページの間25-1へお進みください

【 問25で「1」と回答した方へ 】

問25-1 あなたの現在のお仕事についてお答えください。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つだけについてお答えください。(n=1,370)

①雇用形態 (〇は1つ)	(48.3) 1 正社員・正規職員 (6.6) 2 嘱託・契約社員 (1.3) 3 派遣社員	(24.2) 4 パート・アルバイト (5.7) 5 自営業(雇人あり) (8.7) 6 自営業(雇人なし)	(2.9) 7 自営業の手伝い (0.5) 8 内職 (0.9) 9 その他( ) (0.8) 無回答
②業種 (〇は1つ)	(3.7) 1 農林漁業 (7.3) 2 建設業 (15.8) 3 製造業 (1.9) 4 電気・ガス・熱供給・水道業 (3.3) 5 情報通信業 (4.9) 6 運輸業	(12.8) 7 卸売・小売業 (5.8) 8 飲食業・宿泊業 (11.1) 9 医療・福祉 (3.8) 10 教育・学習支援業 (2.0) 11 複合サービス業(協同組合・郵便局)	(11.4) 12 複合サービス業(協同組合・郵便局以外) (6.5) 13 公務 (7.4) 14 その他(具体的に ) (2.3) 無回答
③職種 (〇は1つ)	(18.9) 1 専門・技術的職業(医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど) (5.6) 2 管理的な仕事(企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など) (17.2) 3 事務的な仕事(企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など) (14.1) 4 営業・販売の仕事(小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど) (16.1) 5 技能工・生産工程に関わる職業(製品製造・組立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など) (4.3) 6 運輸・通信の仕事(トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など) (1.2) 7 保安的職業(警察官、消防士、自衛官、警備員など) (3.7) 8 農林漁業 (13.7) 9 サービスの職業(理・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど) (2.6) 10 その他(具体的に ) (2.5) 無回答		
④従業員数 (パート・アルバイトなどを含む) (〇は1つ)	(17.2) 1 5人未満 (8.8) 2 5人以上10人未満 (14.2) 3 10人以上30人未満	(15.9) 4 30人以上100人未満 (10.8) 5 100人以上300人未満 (3.7) 6 300人以上500人未満	(4.7) 7 500人以上1,000人未満 (10.2) 8 1,000人以上 (3.3) 9 官公庁 (6.6) 10 わからない (4.5) 無回答
⑤就労時間	週平均(38.46時間) (6.6) 10 時間未満 (6.4) 20 時間未満 (9.5) 30 時間未満 (11.2) 40 時間未満 (38.1) 50 時間未満 (13.1) 60 時間未満		
⑥就職時期 (現在の就業先について)	(5.5) 70 時間未満 (1.8) 80 時間未満 (0.9) 90 時間未満 (0.3) 100 時間未満 (0.4) 100 時間以上 (6.1) 無回答		
⑦仕事に対する満足度 (〇は1つ)	(0.4) 1950年代以前 (1.5) 1960年代 (3.6) 1970年代	(10.8) 1980年代 (15.0) 1990年代 (27.1) 2000年代	(29.8) 2010年代 (12.0) 無回答
	※昭和元年は西暦1926年、平成元年は西暦1989年になります。 ※いったん退職した後に同じ会社で再就職した場合には、再就職した時点を記入してください。 ※自営業の場合には、事業を始められた時期を記入してください。		
⑦仕事に対する満足度 (〇は1つ)	(16.7) 1 満足 (43.1) 2 まあまあ満足	(16.3) 3 やや不満 (7.8) 4 不満	(14.4) 5 どちらともいえない (1.8) 無回答

【 全員の方へ 】

問26 あなたの配偶者は、現在収入をとまなう仕事をしていますか。配偶者のいない方は「4 配偶者はいない」をお選びください。(〇は1つ) (n=2,220)

(42.0) 1 している	( 3.9) 2 していない(求職中)
	(22.7) 3 していない(求職活動もしていない)
	(29.4) 4 配偶者はいない

( 2.0) 無回答

【 問26で「1」と回答した方へ 】

問26-1 配偶者の方のお仕事についてお答えください。複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事1つだけについてお答えください。(n=932)

①雇用形態 (〇は1つ)	(50.4)1 正社員・正規職員 ( 7.1)2 嘱託・契約社員 ( 0.6)3 派遣社員	(21.4)4 パート・アルバイト ( 5.6)5 自営業(雇人あり) ( 8.0)6 自営業(雇人なし)	( 4.2)7 自営業の手伝い ( 0.9)8 内職 ( 0.8)9 その他( ) ( 1.1) 無回答
②業種 (〇は1つ)	( 2.9) 1 農林漁業 ( 8.7) 2 建設業 (18.3) 3 製造業 ( 2.4) 4 電気・ガス・熱供給・水道業 ( 3.8) 5 情報通信業 ( 5.5) 6 運輸業	(11.4)7 卸売・小売業 ( 4.6)8 飲食業・宿泊業 (10.4)9 医療・福祉 ( 3.4)10 教育・学習支援業 ( 1.3)11 複合サービス業(協同組合・郵便局)	(10.7)12 複合サービス業(協同組合・郵便局以外) ( 7.1)13 公務 ( 6.0)14 その他(具体的に ) ( 3.5) 無回答
③職種 (〇は1つ)	(19.4)1 専門・技術的職業(医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど) ( 8.4)2 管理的な仕事(企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など) (14.5)3 事務的な仕事(企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など) (12.6)4 営業・販売の仕事(小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど) (18.7)5 技能工・生産工程に関わる職業(製品製造・組立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など) ( 5.2)6 運輸・通信の仕事(トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など) ( 1.5)7 保安的職業(警察官、消防士、自衛官、警備員など) ( 3.1)8 農林漁業 (11.3)9 サービスの職業(理・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパーなど) ( 1.2)10 その他(具体的に ) ( 4.3) 無回答		
④従業員数 (パート・アルバイトなどを含む) (〇は1つ)	(17.2) 1 5人未満 ( 9.0) 2 5人以上10人未満 (11.6) 3 10人以上30人未満	(14.3) 4 30人以上100人未満 (10.7) 5 100人以上300人未満 ( 3.6) 6 300人以上500人未満	( 3.6) 7 500人以上1,000人未満 ( 9.4) 8 1,000人以上 ( 3.3) 9 官公庁 (11.4)10 わからない ( 5.8) 無回答
※派遣社員や業務委託社員の方は、実際に働いている会社の従業員数をお答えください。			
⑤就労時間 (〇は1つ)	週平均(39.49時間) ( 5.8) 10時間未満 ( 6.2) 20時間未満 ( 9.7) 30時間未満 ( 7.8) 40時間未満 (34.9) 50時間未満 (13.6) 60時間未満 ( 6.4) 70時間未満 ( 3.3) 80時間未満 ( 0.9) 90時間未満 ( 0.2) 100時間未満 ( 0.3) 100時間以上 (10.8) 無回答		
⑥就職時期 (現在の就業先について) (〇は1つ)	( 0.9) 1950年代以前 ( 2.8) 1960年代 ( 6.2) 1970年代	(13.5) 1980年代 (13.9) 1990年代 (22.9) 2000年代	(21.6) 2010年代 (18.2) 無回答
※昭和元年は西暦1926年、平成元年は西暦1989年になります。 ※いったん退職した後に同じ会社で再就職した場合には、再就職した時点を記入してください。 ※自営業の場合には、事業を始められた時期を記入してください。			

**収入と支出、社会保険についておうかがいします。**

**【 全員の方へ 】**

問27 (1)あなたご自身の昨年1年間の就労収入は、およそいくらですか。税金・社会保険料などを差し引かれる前の残業手当、ボーナス、臨時収入、副業収入を含む総収入でお答えください。自営の場合は、売上高などから必要経費を除いた金額を記入してください。収入なしの場合には「0」を記入してください。また、昨年1年間、就労していなかった場合は、「X 昨年1年間は、就労していなかった」に○をつけてください。(n=2,220)

(2)【配偶者がいる方に】 配偶者の方の就労収入も、ご記入ください。(n=2,220)

①あなた (税込)	(27.6) 0万円	(1.7) ~800万円未満	②配偶者 (税込)	(20.1) 0万円	(1.6) ~800万円未満
	(8.1) ~100万円未満	(1.0) ~900万円未満		(4.9) ~100万円未満	(1.1) ~900万円未満
	(8.8) ~200万円未満	(0.6) ~1000万円未満		(5.5) ~200万円未満	(0.6) ~1000万円未満
	(7.7) ~300万円未満	(1.1) ~1500万円未満		(4.2) ~300万円未満	(0.8) ~1500万円未満
	(7.5) ~400万円未満	(0.0) ~2000万円未満		(3.8) ~400万円未満	(0.1) ~2000万円未満
	(6.0) ~500万円未満	(0.1) 2000万円以上		(3.7) ~500万円未満	(0.1) 2000万円以上
	(4.5) ~600万円未満	(22.0) 無回答		(2.9) ~600万円未満	(33.6) 無回答
	(3.3) ~700万円未満			(2.2) ~700万円未満	
	X 昨年1年間は、就労していなかった			X 昨年1年間は、就労していなかった	
				(14.8) 配偶者はいない	

問28 あなたの世帯(あなた自身および生計をともにしているご家族)の昨年1年間の収入の総額は、およそいくらですか。税金・社会保険料などを差し引かれる前の社会保障給付、贈与、財産収入等を含む総収入(遺産を除く)と、税金・社会保険料などを差し引かれた手取り額でお答えください。(n=2,220)

総収入 (税込)	(-) 0万円	(8.9) ~400万円未満	(4.7) ~800万円未満	(1.0) ~2000万円未満
	(1.2) ~100万円未満	(8.6) ~500万円未満	(3.4) ~900万円未満	(0.6) 2000万円以上
	(4.5) ~200万円未満	(7.2) ~600万円未満	(3.1) ~1000万円未満	(37.0) 無回答
	(7.7) ~300万円未満	(5.5) ~700万円未満	(6.5) ~1500万円未満	
手取り (税込)	(-) 0万円	(10.9) ~400万円未満	(3.0) ~800万円未満	(0.2) ~2000万円未満
	(3.5) ~100万円未満	(8.6) ~500万円未満	(2.3) ~900万円未満	(0.1) 2000万円以上
	(5.9) ~200万円未満	(6.8) ~600万円未満	(0.9) ~1000万円未満	(41.6) 無回答
	(9.9) ~300万円未満	(4.3) ~700万円未満	(1.9) ~1500万円未満	

問28-1 前問(問28)の世帯の総収入は、どこから得たものですか。次のうちあてはまるものすべてお答えください。(○はいくつでも)(n=1,451)

(62.7) 1 あなたの就業収入	(0.8) 6 失業給付	(0.4) 11 特別児童扶養手当
(43.2) 2 配偶者の就業収入	(-) 7 元夫(妻)からの養育費	(0.2) 12 生活保護
(14.9) 3 その他の世帯員の就業収入	(1.0) 8 親族からの援助	(5.1) 13 財産収入(利子・配当・家賃など)
(35.2) 4 公的年金・恩給	(9.3) 9 児童手当	(1.4) 14 その他
(14.1) 5 個人年金・企業年金	(1.7) 10 児童扶養手当	(具体的に)
(0.5) 無回答		

問29 あなたの世帯(あなた自身および生計をともにしている家族)の、昨年のひと月あたりの支出はどのくらいですか。最も平均的な月について、お答えください。(n=2,220)

ひと月あたり	(0.5) 5万円未満	(12.5) ~35万円未満	※支出には次のものを含まず。 食費、光熱費、住宅ローンの返済・住宅費(住宅購入費や住宅改修費を除く)、被服費、耐久消費財購入費、交通・通信費、教養娯楽・交際費、医療費
	(3.1) ~10万円未満	(3.8) ~40万円未満	
	(8.7) ~15万円未満	(4.8) ~45万円未満	
	(10.9) ~20万円未満	(1.0) ~50万円未満	
	(15.2) ~25万円未満	(5.5) 50万円以上	
	(11.3) ~30万円未満	(22.7) 無回答	

問30 お宅の家計の収支状況は次のうちどれが最も近いですか。(○は1つ)(n=2,220)

(20.2) 1 黒字	(29.5) 2 赤字	(40.7) 3 収支ほぼ拮抗	(9.5) 無回答
-------------	-------------	-----------------	-----------

**住居についておうかがいします。**

問31 現在のお宅はどのような住居ですか。親族の住居に同居しており、生計をともにしている場合はその住居についてお答えください。(○は1つ) (n=2,220)

- |                                |                                   |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| (70.5) 1 持ち家 (一戸建て)            | (3.6) 4 民間の借家 (一戸建て)              |
| (1.4) 2 持ち家<br>(定期借地権付き一戸建て住宅) | (10.5) 5 民間の借家 (マンション、アパート等の集合住宅) |
| (8.2) 3 持ち家 (マンション)            | (3.2) 6 住宅供給公社・UR都市機構・公営の賃貸住宅     |
|                                | (1.4) 7 社宅・官舎                     |
|                                | (0.2) 8 その他 (具体的に_____)           |

→次ページの間32へお進みください

(1.0) 無回答

**【 問31で「1」～「3」と回答した方へ 】**

問31-1 それはどなたの所有ですか。ご自分からみた続柄でお答えください。(○はいくつでも) (n=1,778)

- |                 |                |                     |                            |
|-----------------|----------------|---------------------|----------------------------|
| (44.4) 1 本人(自分) | (4.0) 3 子供     | (0.8) 6 兄弟姉妹        | (0.4) 9 その他<br>(具体的に_____) |
| (33.6) 2 配偶者    | (0.6) 4 子供の配偶者 | (22.5) 7 親、配偶者の親    |                            |
|                 | (0.2) 5 孫      | (1.8) 8 祖父母、配偶者の祖父母 |                            |

(1.5) 無回答

**【 問31-1で「1」または「2」と回答した方へ 】**

問31-2 それはどのようにして取得されましたか。(○は1つ) (n=1,266)

- |                        |                         |                   |
|------------------------|-------------------------|-------------------|
| (79.3) 1 自分または配偶者が購入した | (1.2) 3 その他 (具体的に_____) | →次ページの間32へお進みください |
| (17.7) 2 相続または譲渡を受けた   |                         |                   |

(1.8) 無回答

**【 問31-2で「1」または「2」と回答した方へ 】**

問31-3 それを購入・相続・譲渡された時期はいつでしたか。(n=1,228)

西暦	(1.3) 1950年代以前	(10.0) 1970年代	(20.0) 1990年代	(12.8) 2010年代
	(3.2) 1960年代	(14.6) 1980年代	(25.7) 2000年代	(12.5) 無回答

※昭和元年は西暦1926年、平成元年は西暦1989年になります。

**【 問31-2で「1」と回答した方へ(問31-2で「2」と回答した方は、次ページの間32へお進みください) 】**

問31-4 自己資金以外の購入資金利用しましたか。利用された場合はそれぞれの金額をお答えください。(n=1,004)

※利用されていない場合は「× 利用していない」に○をおつけください。

①金融機関からの借入金	(16.7) 0万円	(1.1) ~300万円未満	(6.6) ~1000万円未満	(30.8) ~5000万円未満
	(0.3) ~100万円未満	(2.2) ~500万円未満	(18.4) ~2000万円未満	(1.3) 5000万円以上
(22.6) 無回答				
②それ以外の借入金	(46.9) 0万円	(1.0) ~300万円未満	(2.5) ~1000万円未満	(0.7) ~5000万円未満
	(0.1) ~100万円未満	(0.8) ~500万円未満	(1.9) ~2000万円未満	(-) 5000万円以上
(46.1) 無回答				
③親族からの援助	(43.9) 0万円	(2.5) ~300万円未満	(3.8) ~1000万円未満	(0.3) ~5000万円未満
	(0.3) ~100万円未満	(2.4) ~500万円未満	(2.7) ~2000万円未満	(-) 5000万円以上
(44.1) 無回答				

「①金融機関からの借入金」をお答えの方は次ページの間31-5へ。それ以外の方は次ページの間32へお進みください。

問31-5 次のうちの主にどの金融機関から調達されましたか。(〇は1つ) (n=609)

(58.6) 1 民間金融機関 (38.4) 2 住宅金融支援機構 (旧 住宅金融公庫)  
( 2.3) 3 その他 (具体的に )

( 0.7) 無回答

問31-5-1 民間金融機関はどちらでしたか。金融機関名をご記入ください。複数ある場合は、主な金融機関1つだけをお答えください。

問31-5-2 その金融機関からの借入金について金利のタイプは次のうちどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

(n=357)

(33.9) 1 変動金利型 ( 7.6) 4 全期間固定金利型 (10年以下)  
(28.0) 2 固定金利期間選択型 (10年以下) (14.8) 5 全期間固定金利型 (10年超)  
( 7.6) 3 固定金利期間選択型 (10年超) ( 0.8) 6 その他 (具体的に )

( 7.3) 無回答

問31-5-3 その金融機関から借入れたときの金利はおおよそどの位でしたか。小数第1位までご記入ください。

(n=357)

( 1.4) ~0.5%未満	( 8.7) ~2.0%未満	( 5.9) ~3.5%未満	( 0.8) ~5.0%未満
( 7.6) ~1.0%未満	( 8.4) ~2.5%未満	( 1.4) ~4.0%未満	(13.2) 5.0%以上
( 9.0) ~1.5%未満	( 3.4) ~3.0%未満	( 1.4) ~4.5%未満	

(38.9) 無回答

問32 お住まいの住居はどのような構造ですか。(〇は1つ) (n=1,782)

(71.5) 1 木造 ( 1.1) 3 ブロック造 ( 3.9) 5 その他  
( 3.4) 2 防火木造 (16.1) 4 鉄筋コンクリート (具体的に )

( 4.1) 無回答

問32-1 お住まいの住居は築後何年になりますか。(n=1,782)

築後	(13.7) 10年未満	(18.4) ~30年未満	(12.3) ~50年未満	( 7.7) 無回答
	(21.2) ~20年未満	(18.3) ~40年未満	( 8.4) 50年以上	

問32-2 敷地面積、床面積はそれぞれいくらですか。(マンションは床面積のみ)

(n=1,600)

※1坪=3.3㎡として算出してください。

敷地面積	( 2.2) 50㎡未満	(11.3) ~200㎡未満	(11.9) ~500㎡未満	(34.1) 無回答
( )㎡	( 9.3) ~100㎡未満	(14.7) ~300㎡未満	( 7.1) 500㎡以上	
	( 9.4) ~150㎡未満			

(n=1,782)

床面積	( 3.8) 50㎡未満	( 9.7) ~200㎡未満	( 1.0) ~500㎡未満	(38.3) 無回答
( )㎡	(20.9) ~100㎡未満	( 5.2) ~300㎡未満	( 0.7) 500㎡以上	
	(20.4) ~150㎡未満			

問33 現在のお住まいについて、3年後のその資産価値はどうなると思いますか。

マンションにお住まいの方は専有部分についてのみお答えください。(〇は1つ) (n=1,782)

(42.8) 1 下がる (14.4) 3 変わらない  
( 0.9) 2 上がる→次ページの間33-2へお進みください (35.5) 4 わからない

( 6.4) 無回答

▼【 問33で「1」と回答した方へ 】

問33-1 下がる幅はおおよそどの程度とお考えですか。(〇は1つ) (n=763)

(15.5) 1 50%以上 (17.2) 3 30%未満~20%以上 (23.1) 5 10%未満~5%以上 ( 5.5) 無回答

(11.9)2 50%未満～30%以上 (15.3)4 20%未満～10%以上 (11.5)6 5%未満

【 問33で「2」と回答した方へ 】次ページの間35へお進みください

問33-2 上がる幅はおよそどの程度とお考えですか。(○は1つ) (n=16)

(68.8)1 5%未満 (6.3)3 10%以上～20%未満 (0.0)5 30%以上～50%未満 (0.0)7 100%以上  
 (18.8)2 5%以上～10%未満 (0.0)4 20%以上～30%未満 (6.3)6 50%以上～100%未満

(0.0)無回答

【 問31で「4」～「7」と回答した、「持ち家」以外にお住まいの方へ 】

問34 ひと月の家賃はどれくらいですか。(千円未満は四捨五入してお答えください。)

支払っていない場合は、「0」とご記入ください。(n=416)

(14.2) 3万円未満 (12.7) ～7万円未満 (5.5) ～9万円未満 (6.5) ～20万円未満 (21.6) 無回答  
 (17.8) ～5万円未満 (7.2) ～8万円未満 (2.9) ～10万円未満 (0.2) 20万円以上  
 (11.3) ～6万円未満

**金融機関の利用についておうかがいします。**

【 全員の方へ 】

問35 現在、あなたご自身が預金等をしている金融機関の数と利息の付く預金の総額、利息の付かない預金の総額をご記入ください。(1万円未満は四捨五入してお答えください。)

預金がなければ「0」とご記入ください。

a.金融機関の数 (n=2,220)	(0.7) 0機関 (15.6) 1機関 (22.7)2機関 (13.6)3機関 (6.5) 4機関 (2.2) 5機関 (1.1) 6機関以上 (37.5) 無回答
b.利息の付く預金の総額 (普通預金のほか定期預金、金融債、金銭信託なども含む) (n=2,204)	(17.7) 0万円 (5.5) ～30万円未満 (1.9) ～50万円未満 (3.5) ～100万円未満 (7.7) ～200万円未満 (4.7) ～300万円未満 (5.2) ～400万円未満 (2.5) ～500万円未満 (8.2) ～1000万円未満 (6.1) ～2000万円未満 (4.2) ～5000万円未満 (1.0) 5000万円以上 (31.8) 無回答
c.利息の付かない預金の総額 (当座預金など) (n=2,204)	(48.8) 0万円 (1.7) ～30万円未満 (0.7) ～50万円未満 (1.0) ～100万円未満 (2.2) ～200万円未満 (0.9) ～300万円未満 (0.3) ～400万円未満 (0.2) ～500万円未満 (0.5) ～1000万円未満 (0.3) ～2000万円未満 (0.0) ～5000万円未満 (-) 5000万円以上 (43.5) 無回答

問36 現在、預金等をしている金融機関のうち一般預金等(決済性預金以外の預金等)の残高が1番多い金融機関名と、2番目に多い金融機関名をお答えください。また、それぞれの金融機関について、利息の付く預金の総額、利息の付かない預金の総額をご記入ください。なお、ゆうちょ銀行は除いてお書きください。

預金がなければ「0」とご記入ください。

	1位の金融機関 (n=1,591)	2位の金融機関 (n=1,479)
a.金融機関名		
b.利息の付く預金の総額	(1.9)0万円 (7.2)～30万円未満 (2.8)～50万円未満 (4.2)～100万円未満 (8.0)～200万円未満 (5.7)～300万円未満 (4.1)～400万円未満 (1.8)～500万円未満 (6.8)～1000万円未満 (4.1)～2000万円未満 (2.0)～5000万円未満 (0.3)5000万円以上 (51.0)無回答	(3.3)0万円 (6.5)～30万円未満 (1.8)～50万円未満 (3.1)～100万円未満 (5.7)～200万円未満 (2.6)～300万円未満 (1.6)～400万円未満 (0.7)～500万円未満 (2.2)～1000万円未満 (1.4)～2000万円未満 (0.4)～5000万円未満 (-)5000万円以上 (70.7)無回答
c.利息の付かない預金の総額	(6.4)0万円 (1.4)～30万円未満 (0.4)～50万円未満 (0.8)～100万円未満 (1.1)～200万円未満 (0.3)～300万円未満 (0.3)～400万円未満 (0.1)～500万円未満 (0.2)～1000万円未満 (0.2)～2000万円未満 (-)～5000万円未満 (-)5000万円以上	(3.4)0万円 (1.3)～30万円未満 (0.4)～50万円未満 (0.7)～100万円未満 (0.3)～200万円未満 (0.1)～300万円未満 (-)～400万円未満 (-)～500万円未満 (-)～1000万円未満 (-)～2000万円未満 (-)～5000万円未満 (-)5000万円以上

(88.7)無回答 (93.8)無回答

問37 (問36)でお答えになった各金融機関と、ご自宅の距離はどれくらいですか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	残高が1番多い金融機関 (n=781)	残高が2番目に多い金融機関 (n=413)
	↓	↓
500m 未満	(14.6) 1	(13.1) 1
500m 以上 1km 未満	(23.3) 2	(24.7) 2
1km 以上 10km 未満	(50.3) 3	(48.9) 3
10km 以上 30km 未満	( 5.6) 4	( 4.6) 4
30km 以上 50km 未満	( 1.7) 5	( 1.0) 5
50km 以上	( 2.0) 6	( 2.4) 6
ネット銀行なので支店はない	( 2.0) 7	( 3.4) 7
無回答	( 0.4)	( 1.9)

問38 ご自宅にもっとも近い金融機関はどちらになりますか。(〇は1つ) (n=1,591)

(53.6) 1 残高が1番多い金融機関	} → 問39へお進みください
(23.1) 2 残高が2番目に多い金融機関	
( 8.0) 3 その他の金融機関 (具体的に )	

(15.3) 無回答

【 問38で「3」と回答した方へ 】

問38-1 その金融機関までの距離はどれくらいですか。(〇は1つ) (n=127)

(39.4) 1 500m 未満	(26.8) 3 1km 以上 10km 未満	( - ) 5 30km 以上 50km 未満
(30.7) 2 500m 以上 1km 未満	( 1.6) 4 10km 以上 30km 未満	( - ) 6 50km 以上

( 1.6) 無回答

【 全員の方へ 】

問39 ATM が設置されたコンビニとご自宅の距離はどれくらいですか。最も近いものと2番目に近いものについてお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ) (n=2,220)

	500m 未満	500m 以上 1km 未満	1km 以上 10km 未満	10km 以上 30km 未満	30km 以上 50km 未満	50km 以上	無回答
最も近いコンビニ ⇒	(41.3) 1	(31.8) 2	(18.7) 3	( 0.8) 4	( - ) 5	( 0.1) 6	( 7.3)
2番目に近いコンビニ ⇒	(15.6) 1	(34.5) 2	(31.1) 3	( 2.2) 4	( 0.0) 5	( 0.0) 6	(16.5)

問40 そのコンビニ ATM で利用できる金融機関をお答えください。(〇はそれぞれいくつでも) (n=1,591)

	残高が1番多い 金融機関	残高が2番目に 多い金融機関	いずれも利用できない	無回答
最も近いコンビニ ⇒	(61.2) 1	(24.8) 2	(11.6) 3→ 問40-1へお進みください	(18.0)
2番目に近いコンビニ ⇒	(42.9) 1	(25.6) 2	(10.7) 3→ 問40-1へお進みください	(34.5)

**【 残高の多い金融機関のいずれも、ご自宅に近いコンビニで利用できない方にうかがいます 】**

問40-1 各金融機関の利用可能な ATM が設置されたコンビニまでの距離はどれくらいですか。

(○はそれぞれ1つずつ)

	500m 未満	500m 以上 1km 未満	1km 以上 10km 未満	10km 以上 30km 未満	30km 以上 50km 未満	50km 以上	無回答
残高が1番多い金融機関 (n=219)	( 2.3 ) 1	(11.0) 2	(21.5) 3	( 2.3 ) 4	( 1.4 ) 5	( 2.3 ) 6	(59.4)
残高が2番目に多い金融機関 (n=124)	( 1.6 ) 1	( 8.1 ) 2	(15.3) 3	( 2.4 ) 4	( - ) 5	( - ) 6	(72.6)

**【 全員の方へ 】**

問41 コンビニ以外の、金融機関の支店やショッピングセンター等に設置された ATM とご自宅の距離は、どれくらいですか。最も近いものと2番目に近いものについてお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	500m 未満	500m 以上 1km 未満	1km 以上 10km 未満	10km 以上 30km 未満	30km 以上 50km 未満	50km 以上	無回答
最も近い ATM (n=2,220)	(22.7) 1	(29.0) 2	(34.0) 3	( 2.1 ) 4	( 0.3 ) 5	( 0.2 ) 6	(11.6)
2番目に近い ATM (n=2,220)	(10.8) 1	(23.1) 2	(38.6) 3	( 3.7 ) 4	( 0.4 ) 5	( 0.2 ) 6	(23.3)

問42 コンビニ以外に設置された ATM のうち、ご自宅にもっとも近いのは、どの金融機関が使える ATM ですか。

(○はいくつでも)

(n=1,591)

(63.7) 1 残高が1番多い金融機関	( 6.8 ) 3 その他の金融機関 (具体的に )
(30.9) 2 残高が2番目に多い金融機関	

(14.0) 無回答

問43 コンビニに設置された ATM(利用している金融機関に限られません)とコンビニ以外に設置された ATM と比べ、ご自宅に近いのはどちらになりますか。(○は1つ) (n=2,220)

(53.3) 1 コンビニの ATM	(22.3) 2 コンビニ以外の ATM	(11.9) 3 距離は同じ
--------------------	----------------------	----------------

(12.5) 無回答

問44 預金の残高が1番多い金融機関と2番目に多い金融機関の各金融機関の営業担当者の状況について、最もあてはまるものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

	残高が1番多い 金融機関 (n=781)	残高が2番目に 多い金融機関 (n=413)
	↓	↓

a.支店に内勤の担当者がいる	(22.8) 1	(17.4) 1
b.外勤の担当者がいる	( 9.6 ) 2	( 7.7 ) 2
c.プライベートバンキング(資産運用、資産管理全般に関する富裕層向け総合サービス)の担当者がいる	( 2.3 ) 3	( 1.9 ) 3
d.専任の担当者はいない	(63.9) 4	(70.2) 4

無回答

( 1.4 )

( 2.7 )

問44-1 あなたは、各金融機関の担当者とどれくらい接触(相対による面談)されますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	残高が1番多い金融機関 (n=781)	残高が2番目に多い金融機関 (n=413)
毎日	(0.4) 1	(-) 1
1週間に1回	(0.6) 2	(0.5) 2
1週間に複数回	(0.8) 3	(-) 3
1ヶ月に1回	(5.2) 4	(3.4) 4
2~3ヶ月に1回	(5.0) 5	(3.1) 5
半年に1回	(4.0) 6	(3.1) 6
1年に1回	(1.9) 7	(1.9) 7
1年に1回未満	(3.7) 8	(3.4) 8
直接の接触はない	(73.8) 9	(77.2) 9
その金融機関の利用はない	(-) 10	(-) 10
	無回答 (4.6)	(7.3)

問45 あなたは、各金融機関に定期預金をお持ちですか。お持ちの場合には、預金の契約条件をつぎの表にご記入ください。

定期預金を複数お持ちの方は、預入額が最大のものに関してお答えください。

	残高が1番多い金融機関	残高が2番目に多い金融機関
①定期預金の有無(○は1つ) (n=781) (n=413)	(43.3)1有 (51.5)2無 (5.2)無回答	(34.1)1有 (56.7)2無 (9.2)無回答
②契約年月 (固定金利自動更新付の場合は預入当初、変動金利の場合は契約当初) (n=338) (n=141)	(4.4)1980年代以前 (5.9)1990年代 (19.2)2000年代 (6.5)2010年 (3.8)2011年 (4.7)2012年 (9.2)2013年 (11.5)2014年以降 (34.6)無回答	(6.4)1980年代以前 (1.4)1990年代 (18.4)2000年代 (3.5)2010年 (8.5)2011年 (5.7)2012年 (11.3)2013年 (11.3)2014年以降 (33.3)無回答
③預金期間 (固定金利自動更新付の場合は自動更新までの期間) (n=338) (n=141)	(5.6)2012年以前 (1.2)2013年 (10.4)2014年 (14.8)2015年 (2.7)2016年 (3.6)2017年 (1.8)2018年 (3.8)2019年以降 (56.2)無回答	(2.1)2012年以前 (5.0)2013年 (7.8)2014年 (15.6)2015年 (6.4)2016年 (2.1)2017年 (1.4)2018年 (5.7)2019年以降 (53.9)無回答
④預入額 (n=338) (n=141)	(-)0円 (5.6)~30万円未満 (3.0)~50万円未満 (3.8)~100万円未満 (16.6)~200万円未満 (11.8)~300万円未満 (10.1)~400万円未満 (3.8)~500万円未満 (14.8)~1000万円未満 (5.9)~2000万円未満 (3.6)~5000万円未満 (0.6)5000万円以上 (20.4)無回答	(-)0円 (10.6)~30万円未満 (2.1)~50万円未満 (4.3)~100万円未満 (24.1)~200万円未満 (12.8)~300万円未満 (7.8)~400万円未満 (3.5)~500万円未満 (7.1)~1000万円未満 (8.5)~2000万円未満 (0.7)~5000万円未満 (-)5000万円以上 (18.4)無回答
⑤金利方式(○は1つ) (n=338) (n=141)	(18.0)固定金利自動更新無 (49.1)固定金利自動更新付 (13.6)変動金利 (19.2)無回答	(20.6)固定金利自動更新無 (43.3)固定金利自動更新付 (14.2)変動金利 (22.0)無回答
⑥金利 (固定金利自動更新付の場合は預入当初) (n=338) (n=141)	(3.8)0.05%未満 (0.9)~0.1%未満 (6.8)~0.2%未満 (8.3)~0.3%未満 (7.7)~0.4%未満 (3.3)~0.5%未満 (2.7)~0.6%未満 (0.3)~0.7%未満 (0.6)~0.8%未満 (-)~0.9%未満 (-)~1%未満 (4.7)1%以上 (60.9)無回答	(6.4)0.05%未満 (1.4)~0.1%未満 (3.5)~0.2%未満 (10.6)~0.3%未満 (10.6)~0.4%未満 (2.1)~0.5%未満 (2.1)~0.6%未満 (-)~0.7%未満 (-)~0.8%未満 (0.7)~0.9%未満 (-)~1%未満 (2.1)1%以上 (60.3)無回答
⑦ATM手数料割引、金利優遇その他の当該預金以外の商品等の特典の契約時点での提供(○は1つ) (n=338) (n=141)	(22.8)1有 (57.7)2無 (19.5)無回答	(22.7)1有 (57.4)2無 (19.9)無回答

問46 あなたが各金融機関で利用、購入している取引、商品、サービスをお答えください。(○はそれぞれいくつでも)

	残高が1番多い金融機関 (n=781)	残高が2番目に多い金融機関 (n=413)
	↓	↓
a. 財形貯蓄	( 9.2)1	( 4.1)1
b. 国債	( 2.3)2	( 2.9)2
c. 公社債(国債を除く)	( 0.9)3	( 0.5)3
d. 投資信託	( 5.9)4	( 3.6)4
e. 株式	( 2.3)5	( 2.2)5
f. 信託商品	( 1.0)6	( - )6
g. 外貨建て商品(外貨預金・外貨建て債券など)	( 2.3)7	( 3.1)7
h. 生命保険	(20.5)8	( 9.9)8
i. 個人年金保険	( 7.0)9	( 6.1)9
j. 積立型損害保険	( 2.0)10	( 0.7)10
k. クレジットカードの引落	(41.2)11	(25.9)11
l. 公共料金の自動引落	(39.4)12	(20.3)12
m. その他の自動引落(保険料、授業料、家賃、税金等)	(34.2)13	(23.7)13
n. 給与の自動受取	(35.7)14	(16.5)14
o. 年金・恩給の自動受取	(22.5)15	( 9.9)15
p. その他の自動受取(株式の配当、公社債等の利子等)	( 4.0)16	( 2.9)16
q. クレジットカード発行(系列会社による発行を含む)	(10.8)17	( 8.7)17
r. 住宅ローン	(10.4)18	( 4.8)18
s. 借入(住宅ローン以外)	( 3.2)19	( 1.7)19
t. インターネットバンキング	( 8.6)20	( 8.2)20
u. 貸金庫	( 0.6)21	( 0.2)21
v. P a y - e a s y (ペイジー)	( 0.6)22	( 0.7)22
w. デビットカード	( 2.8)23	( 1.0)23
x. ポイントプログラム	( 1.7)24	( 0.2)24
y. NISA	( 3.3)25	( 2.2)25
z. その他	( 0.8)26	( 1.0)26
上記のいずれもない	(12.5)27	(23.7)27
無回答	( 2.9)	( 8.0)

問47 あなたが各金融機関で提供を受けている手数料割引や金利優遇をお答えください。

(○はそれぞれいくつでも)

	残高が1番多い金融機関 (n=781)	残高が2番目に多い金融機関 (n=413)
	↓	↓
a. ATM	(48.5)1	(33.7)1
b. 振込	(23.2)2	(14.8)2
c. 外国為替	( 0.1)3	( 0.7)3
d. 国債売買	( 0.9)4	( 1.0)4
e. 公社債(国債を除く)売買	( 0.5)5	( 0.2)5
f. 投資信託	( 1.7)6	( 1.5)6
g. 株式売買	( 0.9)7	( 0.7)7
h. 信託商品	( 0.5)8	( - )8
i. 外貨建て商品(外貨預金・外貨建て債券など)	( 0.8)9	( 1.0)9
j. 生命保険	( 6.0)10	( 3.9)10
k. 個人年金保険	( 1.9)11	( 1.9)11
l. 積立型損害保険	( 0.4)12	( 0.5)12
m. クレジットカードの発行・年会費(系列会社による発行を含む)	( 6.8)13	( 6.1)13
n. 住宅ローン	( 5.5)14	( 2.9)14
o. 借入(住宅ローン以外)	( 1.0)15	( 0.7)15
p. インターネットバンキング	( 3.8)16	( 3.9)16
q. 貸金庫	( 0.4)17	( - )17
r. Pay-easy(ペイジー)	( 0.1)18	( 0.2)18
s. デビットカード	( 1.0)19	( 0.2)19
t. ポイント加算プログラム	( 1.9)20	( 0.5)20
u. その他	( 0.6)21	( 1.2)21
	無回答 (38.8)	(52.1)

最後に、あなたとご家族についておうかがいします。

F1 あなたの性別をお知らせください。(○は1つ) (n=2,220)

(46.8) 1 男性 (53.2) 2 女性

F2 あなたの生年月(西暦)を教えてください。(n=2,220)

(12.4) 1930年代以前 (19.2) 1940年代 (17.6) 1950年代 (17.1) 1960年代 (17.7) 1970年代  
(11.2) 1980年代 ( 4.7) 1990年代

**F3 あなたは現在、ご結婚されていますか。(○は1つ) (n=2,220)**

(68.7) 1 既婚	(5.1) 2 未婚	(25.2) 3 離別・死別	(1.0) 無回答
-------------	------------	----------------	-----------

**F4 現在、あなたの健康状態は良好ですか。既婚の方は配偶者についてもお答えください。配偶者のいない方は「5 配偶者はいない」をお選びください。(○はそれぞれ1つずつ) (n=2,220)**

		健康である	まあ健康である	あまり健康でない	健康でない	配偶者はいない	無回答
あなた	⇒	(46.3) 1	(38.2) 2	(9.2) 3	(4.4) 4		(1.8)
配偶者	⇒	(34.4) 1	(25.0) 2	(5.9) 3	(2.9) 4	(21.6) 5	(10.1)

**F5 あなた、あなた自身のご両親、配偶者(離別・死別の場合は元配偶者を含む)が最後に卒業された学校はどちらですか。(○はそれぞれ1つずつ) (n=2,220)**

	あなた	あなたの父親	あなたの母親	配偶者
a. 中学校(旧制小・高等小)	(12.0) 1	(32.9) 1	(31.7) 1	(10.1) 1
b. 高等学校(旧制中・旧制高女)	(41.2) 2	(27.1) 2	(34.3) 2	(33.1) 2
c. 専修学校・各種学校	(8.5) 3	(2.8) 3	(3.5) 3	(5.7) 3
d. 短大・高等専門学校	(12.0) 4	(2.4) 4	(6.7) 4	(8.2) 4
e. 大学・大学院(文系)	(14.1) 5	(8.5) 5	(3.0) 5	(10.4) 5
f. 大学・大学院(理系)	(7.5) 6	(4.2) 6	(0.7) 6	(5.7) 6
g. その他	(0.1) 7	(0.2) 7	(0.1) 7	(0.2) 7
h. わからない	(0.3) 8	(13.0) 8	(11.1) 8	(1.4) 8
無回答	(4.3)	(8.9)	(8.8)	(25.1)

**F6 ご家族の生計を主として維持している方からみて、あなたは次のどの立場にあたりますか。(○は1つ) (n=2,220)**

(47.4) 1 本人	(0.4) 4 兄弟・姉妹	(12.6) 7 子	(2.0) 無回答
(32.9) 2 配偶者	(3.2) 5 親	(0.5) 8 子の配偶者	
(0.6) 3 内縁の妻(夫)	(0.2) 6 配偶者の親	(0.3) 9 その他(具体的に )	

**F7 あなたのご家庭(住居と生計をともにしている人々)は、あなたも含めて何人ですか。(別居している方は除いてお答えください。)(n=2,220)**

(10.0)1人	(29.3)2人	(21.1)3人	(20.9)4人	(9.8)5人	(4.8)6人	(2.2)7人以上	(2.0)無回答
----------	----------	----------	----------	---------	---------	-----------	----------

**F8 ご自身のお子さん(養子や継子を含む)は全部で何人いらっしゃいますか。生計をともにしている・していないにかかわらず、また、同居・別居に関係なくお答えください。(お子さんがいらっしゃらない場合は「0」とご記入ください。)(n=2,220)**

(23.8)0人	(13.6)1人	(39.1)2人	(16.1)3人	(4.5)4人以上	(3.0)無回答
----------	----------	----------	----------	-----------	----------

【 ご自身のお子さん(養子や継子を含む)がいらっしゃる方へ 】

F9 それぞれのお子さんの状況について、①～⑤の項目にお答えください。

	1人目 (n=1,625)	2人目 (n=1,324)	3人目 ※4人以上の場合は 末子について (n=457)
①性別(○は1つ)	(52.6)1 男 (44.6)2 女 (2.8)無回答	(47.1)1 男 (48.6)2 女 (4.2)無回答	(44.9)1 男 (42.2)女 2 (12.9)無回答
②生年月(西暦)	(5.5)1950年代以前 (13.2)1960年代 (17.2)1970年代 (13.9)1980年代 (16.1)1990年代 (14.0)2000年代 (5.8)2010年代 (14.2)無回答	(2.6)1950年代以前 (11.8)1960年代 (18.6)1970年代 (15.9)1980年代 (14.7)1990年代 (15.1)2000年代 (6.0)2010年代 (15.3)無回答	(3.1)1950年代以前 (5.9)1960年代 (13.8)1970年代 (18.6)1980年代 (15.8)1990年代 (13.8)2000年代 (6.3)2010年代 (22.8)無回答
③同別居状況 (○は1つ)	(51.0)1 同居 (45.7)2 別居 (3.4)無回答	(47.6)1 同居 (47.3)2 別居 (5.1)無回答	(47.7)1 同居 (38.5)2 別居 (13.8)無回答
④健康状態 (○は1つ)	(88.8)1 おおむね良好 (5.8)2 軽い持病あり (0.8)3 重病・難病あり (1.1)4 障害あり (3.5) 無回答	(90.0)1 おおむね良好 (3.5)2 軽い持病あり (0.6)3 重病・難病あり (0.8)4 障害あり (5.1) 無回答	(83.4)1 おおむね良好 (2.8)2 軽い持病あり (0.4)3 重病・難病あり (0.2)4 障害あり (13.1) 無回答
⑤学校等教育機関 での在籍状況 (○は1つ)	(3.1) 1 認可保育園 (0.4) 2 認可外保育施設 (認証保育園、ベビーホテル等) (2.2) 3 幼稚園 (16.6) 4 小中高校(国公立) (3.7) 5 小中高校(私立) (1.3) 6 短大・高専 (13.2) 7 大学・大学院 (1.2) 8 その他教育機関 (37.5) 9 該当なし (20.9) 無回答	(2.7) 1 認可保育園 (-) 2 認可外保育施設 (認証保育園、ベビーホテル等) (3.1) 3 幼稚園 (17.6) 4 小中高校(国公立) (3.1) 5 小中高校(私立) (0.8) 6 短大・高専 (11.3) 7 大学・大学院 (1.2) 8 その他教育機関 (36.8) 9 該当なし (23.3) 無回答	(2.4) 1 認可保育園 (0.7) 2 認可外保育施設 (認証保育園、ベビーホテル等) (2.0) 3 幼稚園 (19.9)4 小中高校(国公立) (2.6) 5 小中高校(私立) (0.9) 6 短大・高専 (7.7) 7 大学・大学院 (1.8) 8 その他教育機関 (33.9)9 該当なし (28.2) 無回答

F10 あなたは現在、どなたと一緒に住みますか。(○はいくつでも) (n=2,220)

(66.6) 1 配偶者	(5.0) 5 孫	(0.3) 9 友人・知人	(1.9)無回答
(1.1) 2 内縁の夫(妻)	(20.1) 6 あなたの親	(0.5)10 その他 (具体的に )	
(36.4) 3 未婚の子ども	(5.4) 7 配偶者の親	(8.9)11 いない(自分1人だけ)	
(9.3) 4 既婚の子ども	(6.8) 8 その他の親族		

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。